

木津川市地域公共交通に関する 市民アンケートの調査結果

目 次

1. 実施概要	1
1.1 実施概要.....	1
1.2 調査票.....	2
2. 結果概要（18歳以上向け）	8
2.1 ふだんの外出について【質問1～質問4】	8
2.2 地域公共交通の利用について【質問5～質問9】	29
2.3 今後の地域公共交通の施策について【質問10～質問13】	43
2.4 回答者属性等【質問14～質問15】	49
3. 結果概要（中学生-18歳以下向け）	56
3.1 回答者属性【質問1】	56
3.2 ふだんの外出について【質問2～3】	58
3.3 公共交通の利用に関して【質問4～質問7】	60

1. 実施概要

1.1 実施概要

実施概要は、次のとおりです。

表 実施概要

項目	概要
対象	木津川市民 ※18歳以上より無作為抽出 ※同一世帯からの重複抽出はしない ※中学生以上18歳以下向けの調査票を同封し、世帯内に該当者がいる場合はアンケートへの回答を依頼
方法	郵送配布・郵送回収 Webによる回答も可とする
期間	2023(令和5)年7月21日発送 2023(令和5)年8月7日締切
有効配布数	5,461通
有効回収数	《18歳以上向けアンケート》 回収数：2,057票（郵送回収分：1,582票、Web回答分：475票） 回収率：37.7% 《中学生～18歳以下向けアンケート》 回収数：223票（郵送回収分：177票、Web回答分：46票）
主な調査項目	・ふだんの外出状況について ・地域公共交通の利用状況について ・地域公共交通の施策について ・個人属性や新型コロナの影響について

1.2 調査票

18歳以上向け

A	調査票を受け取った宛名のご本人回答用の調査票 
です。右の2次元コードからも回答可能です。→	

◆ あなたのふだんの外出について教えてください。

質問1 通勤・通学についてお聞きします。 ※通勤・通学されていない方は、質問2へ				
①通勤・通学の頻度【○は1つ】	1. 週5日以上 2. 週3~4日 3. 週1~2日 4. 月2~3日 5. 月1日			
	1. 市内(木津地域) 2. 市内(加茂地域) 3. 市内(山城地域) 4. 精華町 5. 京田辺市 6. 城陽市 7. 京都市 8. 京都府その他 9. 奈良市 10. 奈良県その他 11. 大阪府内 12. その他			
②通勤・通学先【最も多い行先1つに○】	1. 鉄道 2. 路線バス ^(※1) 3. コミュニティバス ^(※2) 4. 自家用車(自分で運転) 5. 自家用車(自分以外が運転) 6. バイク・原付 7. タクシー 8. 自転車 9. 徒歩 10. なし(自宅) 11. その他			
	1. 鉄道 2. 路線バス ^(※1) 3. コミュニティバス ^(※2) 4. 自家用車(自分で運転) 5. 自家用車(自分以外が運転) 6. バイク・原付 7. タクシー 8. 自転車 9. 徒歩 10. なし(自宅) 11. その他			

(※1)路線バス:バス会社(木津川市の場合、奈良交通)自らが運行するバス

(※2)コミュニティバス:地方自治体が民間のバス会社に委託して運行するバス(木津川市の場合、きのつバス、かもバス、やましろバス)

質問2 食料品・日用品など日常の買い物についてお聞きします。				
①買い物に行く頻度【○は1つ】	1. 週5日以上 2. 週3~4日 3. 週1~2日 4. 月2~3日 5. 月1日 6. ほとんど行かない → 質問3へ			
	1. イオンモール高の原 2. 近商ストア高の原店 3. アル・プラザ木津 4. ハーベス木津川台店 5. 中村屋木津店 6. フレスコ木津店 7. サンディ木津店 8. PLANT木津川店 9. フレンドマート木津川店 10. バロー木津川店 11. 中村屋梅美台店 12. サンフレッシュ加茂店 13. グルメシティ加茂店 14. その他()			
②よく行く買い物先(コンビニ・ドラッグストアは除く)【○は最大3つ】	行き(家を出る時間) → だいたい (____) 時頃 帰り(家に帰る時間) → だいたい (____) 時頃 ※例:午後6時の場合は、「18」時とご記入ください。			
	1. 鉄道 2. 路線バス 3. コミュニティバス 4. 自家用車(自分で運転) 5. 自家用車(自分以外が運転) 6. バイク・原付 7. タクシー 8. 自転車 9. 徒歩 10. その他			

質問3 医療機関の利用(通院)についてお聞きします。				
①通院の頻度【○は1つ】	1. 週5日以上 2. 週3~4日 3. 週1~2日 4. 月2~3日 5. 月1日 6. ほとんど利用しない → 質問4へ			
	1. 京都山城総合医療センター 2. 学研都市病院 3. 精華町国民健康保険病院 4. 高の原中央病院 5. 市内のその他の病院(名称: _____) 6. 市外のその他の病院(名称: _____)			
③通院の時間帯	行き だいたい (家を出る時間) → (____) 時頃 帰り だいたい (家に帰る時間) → (____) 時頃 ※例:午後6時の場合は、「18」時とご記入ください。			
	1. 鉄道 2. 路線バス 3. コミュニティバス 4. 自家用車(自分で運転) 5. 自家用車(自分以外が運転) 6. バイク・原付 7. タクシー 8. 自転車 9. 徒歩 10. その他			

質問4

質問1～3で答えた行き先に外出するとき、交通手段（自家用車を含む）に関して困ることがありますか。下記の選択肢の表から当てはまる番号を選び、記入してください。

	通勤・通学について	買い物について	通院について
① 困ることがあるか 【下記より1つ選択】	(_____)	(_____)	(_____)
② 困る理由【下記より最大3つまで選択】	(____, ____, ____)	(____, ____, ____)	(____, ____, ____)

上記①～②について、下記の選択肢から選び、ご記入ください。

①の選択肢	1. よくある	2. 時々ある	3. ほとんどない	→質問5へ
	1. 目的地に向かう公共交通機関がない	2. 駅やバス停までが遠い		
②の選択肢	3. 複数の公共交通機関の乗り換えが大変	4. 交通渋滞により到着時間が遅れる		
	5. 目的地の周辺の駐車場が混雑している	6. 目的地の周辺に駐車場がない		
	7. 身近に送迎をしてくれる人がいない	8. 移動に掛かる費用が高い		
	9. 真夏や悪天候時に徒歩や自転車で行くのが大変	10. その他		

◆ 地域公共交通の利用状況について教えてください。

質問5

鉄道の利用についてお聞きします。

①よく利用する鉄道線【○は1つ】	1. JR学研都市線	2. JR大和路線	3. JR奈良線	4. 近鉄京都線
②鉄道の利用頻度【○は1つ】	1. 週5日以上	2. 週3～4日	3. 週1～2日	4. 月2～3日
	5. 月1日	6. ほとんど利用しない		→質問6へ

③鉄道に関する不便や不満に感じる点【○は最大3つ】	1. 路線、時刻、乗換え等の情報がわかりにくい	2. 他の公共交通機関との乗り継ぎが不便
	3. 混雑していて座れない時がある	4. 駅での移動（段差等）が大変
	5. 利用したい時間帯に便が少ない	6. 駅の近くに駐車場や駐輪場が少ない
	7. 特に不便や不満を感じる点はない	8. その他（_____）

質問6

市内を運行する路線バス、コミュニティバスについて、お聞きします。

①ふだん最もよく利用するバスについて【○は1つ】

1. 奈良交通の路線バス
2. きのつバス
3. かもバス（予約型を含む）
4. やましろバス（予約型を含む）
5. どのバスもほとんど使わない

→質問7へ

②バスの利用頻度について【○は1つ】

1. 週5日以上
2. 週3～4日
3. 週1～2日
4. 月2～3日
5. 月1日

③バスの利用目的について【○は1つ】

1. 通院
2. 買い物
3. 通勤
4. 通学
5. 趣味・娯楽
6. 業務（通勤以外）
7. その他

④バスに関する不便や不満に感じる点【○は最大3つ】

1. 路線、時刻、乗換え等の情報がわかりにくい
2. 他の公共交通機関との乗り継ぎが不便
3. 混雑していて座れない時がある
4. 利用したい時間帯に便がない
5. 運行便数が少ない
6. バス停の待合環境が悪い
7. 自宅や目的地からバス停までの移動が大変
8. 目的地までの所要時間が長い
9. 時刻表の時間から遅れることがある
10. 特に不便や不満を感じる点はない
11. その他（_____）

質問6-①で「5. どちらのバスもほとんど使わない」を選んだ方のみお答えください。

質問7 バスを利用しない理由は何ですか。【〇は最大3つ】

1. 自分の行きたい目的地に行くバスがないから
2. 利用したい時刻にバスが走っていないから
3. 運行間隔が長いから
4. 自宅の近くにバス停がないから
5. 運賃が高いから
6. 目的地までの所要時間が長いから
7. 利用方法が分からない
8. バスの運行ルートや停留所等を知らないから
9. マイカーで移動するので、バスを利用する必要がない
10. バイクや自転車、徒歩で移動できるので必要ない
11. 新型コロナなど感染症への感染リスクがあるため
12. 高齢・ケガ・病気等の理由でバスを利用できない
13. その他 ()

「1. 自分の行きたい目的地に行くバスがないから」を選んだ方のみお答えください。

①ルートの見直しや新設等により経由したらバスを利用しようと思う場所がありますか。

1. ある 2. ない

②経由してほしい具体的な場所があればお答えください。(自由回答)

質問8 市内での移動におけるタクシー利用についてお聞きします。

- | | | | | |
|------------------|----------|--------------|----------|----------|
| ①タクシーの利用頻度【〇は1つ】 | 1. 週5日以上 | 2. 週3~4日 | 3. 週1~2日 | 4. 月2~3日 |
| | 5. 月1日 | 6. ほとんど利用しない | →質問9へ | |

- | | | |
|--------------------------|------------------|-------------------|
| ②タクシーを不便や不満に感じる点【〇は最大2つ】 | 1. 料金が高い | 2. 呼ぶ(電話をかける)のが面倒 |
| | 3. 呼んでも配車に時間がかかる | 4. 料金が事前に分からぬ |
5. ドライバーに不安がある
6. 特に不便や不満を感じる点はない
7. その他 ()

質問9 市内で運行する公共交通の満足度(1~5)または、記号(?)に〇をつけてください。

	非常に満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	非常に不満	わからない
鉄道	5	4	3	2	1	?
路線バス	5	4	3	2	1	?
コミュニティバス	5	4	3	2	1	?
タクシー	5	4	3	2	1	?
公共交通全体	5	4	3	2	1	?

◆ 今後の地域公共交通の施策についてお答えください。

質問10 路線バスやコミュニティバスの必要性について、あなたの考えをお答えください。【〇は1つ】

1. 現在利用しておらず、今後利用する予定もないので、なくなつても困らない。
2. 現在はあまり利用していないが、将来利用する可能性があるので、なくなると困る。
3. 現在自分が利用しているので、なくなると困る。
4. 現在家族が利用しているので、なくなると困る。

- バスがなくなった場合の代わりの交通手段は?【〇は1つ】
- | | | |
|---------------|---------------|---------|
| 1. 自動車(自分で運転) | 2. 自動車(自分で運転) | 3. タクシー |
| 4. バイク・原付 | 5. 自転車・徒歩 | 6. ない |
| | | 7. その他 |

質問11 仮に、新しいコミュニティバス路線を導入する場合、そのルートによっては既存の鉄道、路線バスから利用者が移り、その結果、既存の鉄道、路線バスのサービスが下がることも考えられます。これに関して、あなたのお考えを教えてください【〇は1つ】

1. 便利なコミュニティバス路線の導入は、既存の鉄道、路線バスの利用が減つてもいいから取り組むべきだ
2. コミュニティバス路線の導入の際は、既存の鉄道、路線バスの利用者が減らない範囲で取り組むべきだ
3. 既存の鉄道、路線バスが運行している地域は、新しいコミュニティバス路線の導入は控えるべきだ
4. わからない
5. その他 ()

質問 12

木津川市の公共交通のあるべき姿について、住み続けたいまちづくりを進める視点から、どのように考えますか。下記をお読みのうえ、お答えください。【○は最大2つ】

現在、木津川市のコミュニティバスは、年間約148百万円（利用者1人1回あたり約600円）の経費をかけて運行し、サービスを維持しています。しかし、今後、人口減少やコロナ禍による公共交通離れ、燃料費の高騰などの状況が続ければ、現状のサービスを維持するための市の負担は、これまで以上に増えることが想定されます。

1. 公共交通に対する市の負担を増やして、現状の公共交通サービスを維持するべきだ
2. 公共交通の運賃増など利用者の負担を増やして、現状の公共交通サービスを維持するべきだ
3. 公共交通に対する市の負担を増やして、公共交通のサービスを現状よりも向上させるべきだ
4. 公共交通の運賃増など利用者の負担を増やして、公共交通のサービスを現状よりも向上させるべきだ
5. 他の行政サービスを充実させる方がよく、現状の地域公共交通サービスが低下することはやむを得ない
6. その他（_____）

質問 13

木津川市の公共交通を維持するために、あなたご自身ができると思う取り組みをお答えください。【○はいくつでも】

1. 自分自身が公共交通を積極的に利用する
2. 家族や知人に公共交通を利用するように勧める
3. 公共交通を応援するため経済的支援を行う（例：バスを継続するための協賛金等）
4. 地域で公共交通について話し合ったり、公共交通を守るために地域活動（例：駅やバス停の美化、試乗会、乗り方教室など）に参加したりする
5. 地域が主体となって地域の需要に対応した新たな公共交通を企画し、地域自ら運行を行う
6. 特にない
7. その他のアイデアがあれば、ぜひご記下さい。→（_____）

◆ あなたご自身のことや最近の生活スタイルについて教えてください。

質問 14

あなたの性別や年齢、お住まいなどについて教えてください。【○はそれぞれ1つ】

①性別	1. 男 性	2. 女 性	3. 回答しない
②年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代
	5. 50歳代	6. 60~64歳	7. 65~69歳
	9. 75~79歳	10. 80~84歳	11. 85歳以上
③お住まい (郵便番号)	〒619- <input style="width: 20px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 15px; border: 1px solid black;" type="text"/>	※郵便番号が分からぬ場合（町名までご記入ください） 木津川市（_____）	
④世帯構成	1. 一人暮らし	2. 家族と同居(夫婦のみ)	3. 家族と同居(2.以外) 4. その他（_____）
⑤運転免許	1. 持っている	2. 返納を検討中	3. 返納した
	4. 取得したことがない		
⑥自動車の利用	1. 自分で運転しており、今後も運転し続ける予定である	2. 自分で運転しているが、今後は運転を控えたいと考えている	3. 自分で運転できないが、送り迎えをしてくれる人（家族や知人）がいる
	4. 自分で運転できず、送り迎えをしてくれる人（家族や知人）がいない		

質問 15

新型コロナウイルス感染症（コロナ禍）の影響について【○はそれぞれ1つ】

①外出頻度	1. コロナ禍前より減った	2. コロナ禍前と変わらない	3. コロナ禍前より増えた
②公共交通の 利用頻度	1. コロナ禍前より減った	2. コロナ禍前と変わらない	3. コロナ禍前より増えた
→代わりに増えた交通手段 【○はいくつでも】	1. 自動車（自分で運転） 4. タクシー	2. 自動車（自分以外が運転） 5. 徒歩・自転車	3. バイク・原付 6. その他
③公共交通利用 への安心感	1. 安心して利用 2. 安心できないがやむを得ず利用 3. 安心できないので利用を控えている		

※※ アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。※※

中学生以上 18 歳以下向け

B	<p>中学生～18歳以下の方向けの調査票です。</p> <p>(該当者が複数いる場合、どなたかお一人が回答 ください。該当者がいない場合は回答不要です。)</p> <p>右の 2 次元コードからも回答可能です。→ </p>
---	---

質問1. あなたの居住地・通学先・学年			
①性別	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
②年齢	1. 12歳 5. 16歳	2. 13歳 6. 17歳	3. 14歳 7. 18歳
③お住まい	郵便番号→ (〒619- <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>) ☆郵便番号がわからない場合は、町名までの住所を記入してください (番地不要) 木津川市 ()		
④現在の通学先	1. 木津中学校 4. 泉川中学校 7. 市外の中学校 8. 南陽高校 10. 市外の高校 11. その他	2. 木津第二中学校 5. 山城中学校 →→→ 具体的に () 市・町 9. 木津高校 →→→ 具体的に () 市・町 ⇒質問3へ	3. 木津南中学校 6. 南陽附属中学校

質問2. あなたの登下校時の移動手段について 【あてはまるものすべてに○】		
※駅やバス停まで自転車・徒歩を利用している場合は、公共交通機関のみを選択してください。		
1. 鉄道 4. 自家用車での送迎 7. その他 ()	2. 路線バス (※1) 5. 原付・バイク	3. コミュニティバス (※2) 6. 徒歩・自転車のみ

(※1) 路線バス：バス会社（木津川市の場合、奈良交通）自らが運行するバス

(※2) コミュニティバス：地方自治体が民間のバス会社に委託して運行するバス（木津川市の場合、きのつバス、かもバス、やましろバス）

質問3. あなたの登下校時以外（通勤や休日の外出等）の移動手段について 【あてはまるものすべてに○】		
※駅やバス停まで自転車・徒歩を利用している場合は、公共交通機関のみを選択してください。		
1. 鉄道 4. 自家用車での送迎 7. その他 ()	2. 路線バス 5. 原付・バイク	3. コミュニティバス 6. 徒歩・自転車のみ

質問2または3で「1. 鉄道」を選んだ人は質問4へ
 「2. 路線バス」「3. コミュニティバス」を選んだ人は質問5へ
 それ以外の人は質問6へ

質問4. 普段、鉄道を利用している人にお聞きします。

①主に利用している鉄道路線

- | | |
|------------|-----------|
| 1. JR学研都市線 | 2. JR大和路線 |
| 3. JR奈良線 | 4. 近鉄京都線 |

②鉄道を利用する際の不満や不便に感じることは何ですか？

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 路線、時刻、乗換等の情報が分かりにくい | 2. 他の公共交通機関との乗り継ぎが不便 |
| 3. 混雑していて座れない時がある | 4. 駅での移動（段差等）が大変 |
| 5. 利用したい時間帯に便が少ない | 6. 駅の近くに駐車場や駐輪場が少ない |
| 7. 運賃が高い | 8. 特に不満や不便を感じる点はない |
| 9. その他（ ） | |

質問5. 普段、バスを利用している人にお聞きします。

①主に利用しているバス路線

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 奈良交通の路線バス | 2. きのつバス |
| 3. かもバス | 4. やましろバス |

②バスを利用する際の不満や不便に感じることは何ですか？

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 路線、時刻、乗換等の情報が分かりにくい | 2. 他の公共交通機関との乗り継ぎが不便 |
| 3. 混雑していて座れない時がある | 4. 利用したい時間帯に便が少ない |
| 5. 運行便数が少ない | 6. バス停の待合環境が悪い |
| 7. 自宅や目的地からバス停までの移動が大変 | 8. 目的地までの所要時間が長い |
| 9. 時刻表の時間から遅れることがある | 10. 運賃が高い |
| 11. 特に不満や不便を感じる点はない | 12. その他（ ） |

質問6. 普段、鉄道・バスを利用しない理由は何ですか？【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1. 学校の近くを運行する鉄道やバス路線がない | 2. 利用したい時間に運行されていない |
| 3. 自宅の近くにバス停や駅がない | 4. 運賃が高い |
| 5. バス以外で通学できる（送迎・自転車・徒歩等） | 6. 新型コロナなど感染症への感染リスクがある |
| 7. 渋滞などで時刻表の時間から遅れると遅刻の可能性がある | |
| 8. その他（ ） | |

質問7. バスや鉄道がもっと便利になる・利用したくなるアイデアがあれば、些細なことでも構いませんので、ご記入ください

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

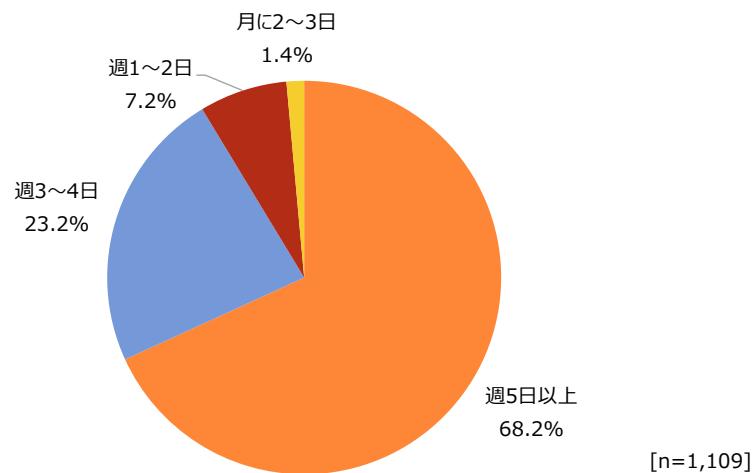
2. 結果概要 (18歳以上向け)

2.1 ふだんの外出について【質問1～質問4】

(1) 通勤・通学について【質問1】

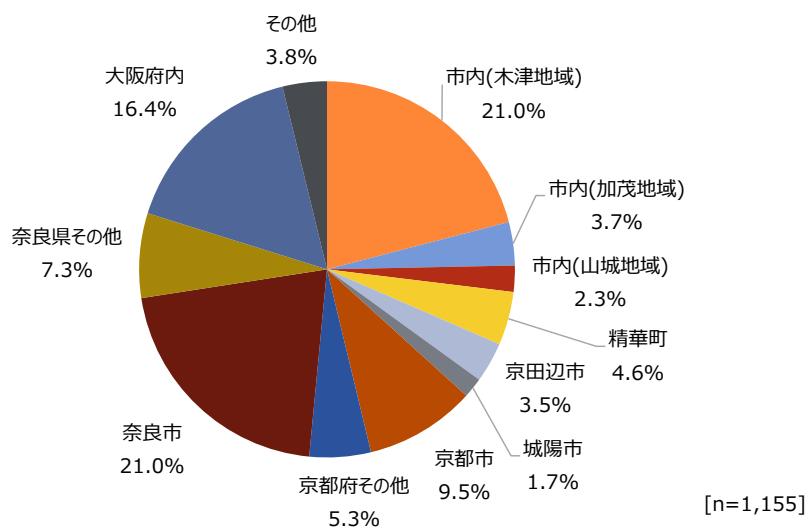
① 通勤・通学の頻度

通勤・通学をしていると回答したのは、1,109票で全体(2,057票)のうち、約54%です。通勤・通学をしていると回答した人のうち、週5回以上が約68%、週3～4日が約23%となっています。



② 通勤・通学先

通勤・通学先については、奈良市が最も多く、次いで市内(木津地域)、大阪府内となっています。

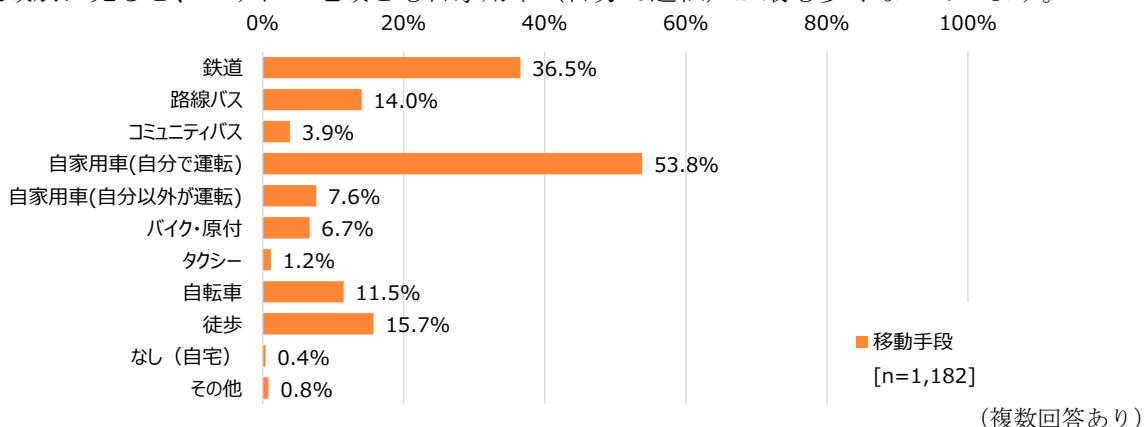


③通勤・通学の移動手段

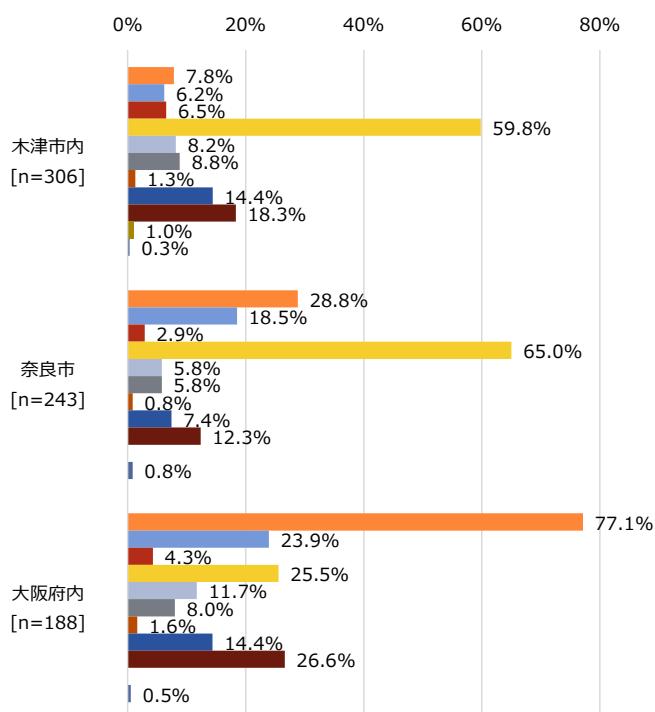
通勤・通学の移動手段については、自家用車（自分で運転）が約54%で最も多く、次いで鉄道（約37%）、徒歩（約16%）、路線バス（約14%）となっています。

通勤・通学先別に見ると、木津市内、奈良市への通勤・通学では、自家用車（自分で運転）が約6割～7割、大阪府内への通勤・通学では、鉄道が約77%と高くなっています。

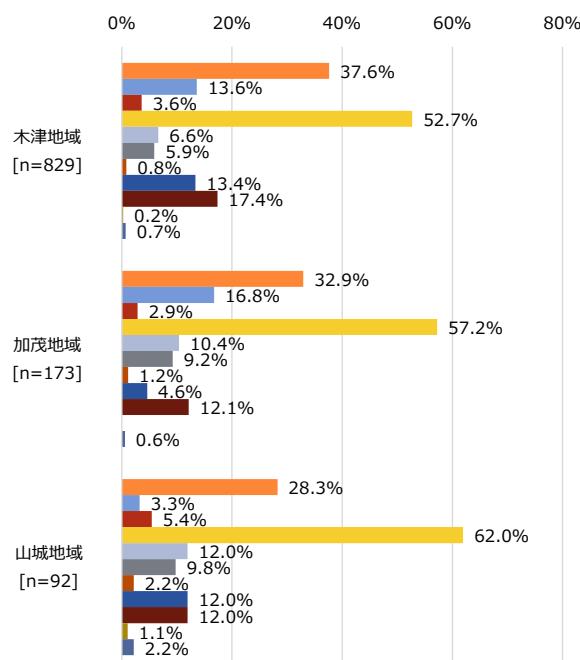
居住地域別に見ると、いずれの地域とも自家用車（自分で運転）が最も多くなっています。



《通勤・通学先別》



《居住地域別》



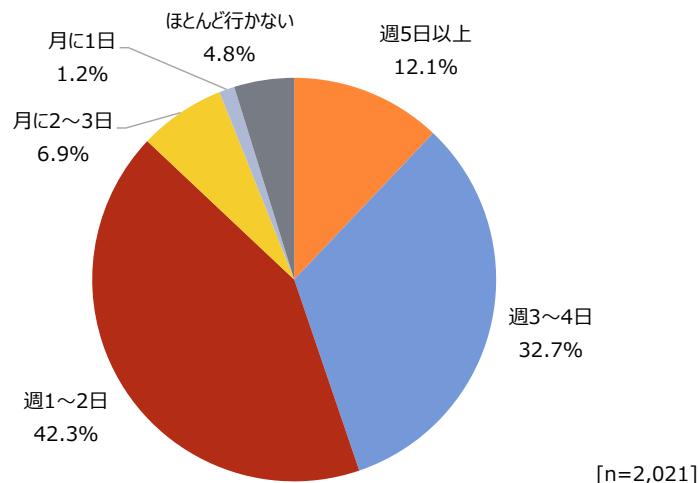
- 鉄道
- 路線バス
- コミュニティバス
- 自家用車(自分で運転)
- 自家用車(自分以外が運転)
- バイク・原付
- タクシー
- 自転車
- 徒歩
- なし（自宅）
- その他

(2) 日常の買い物について【質問2】

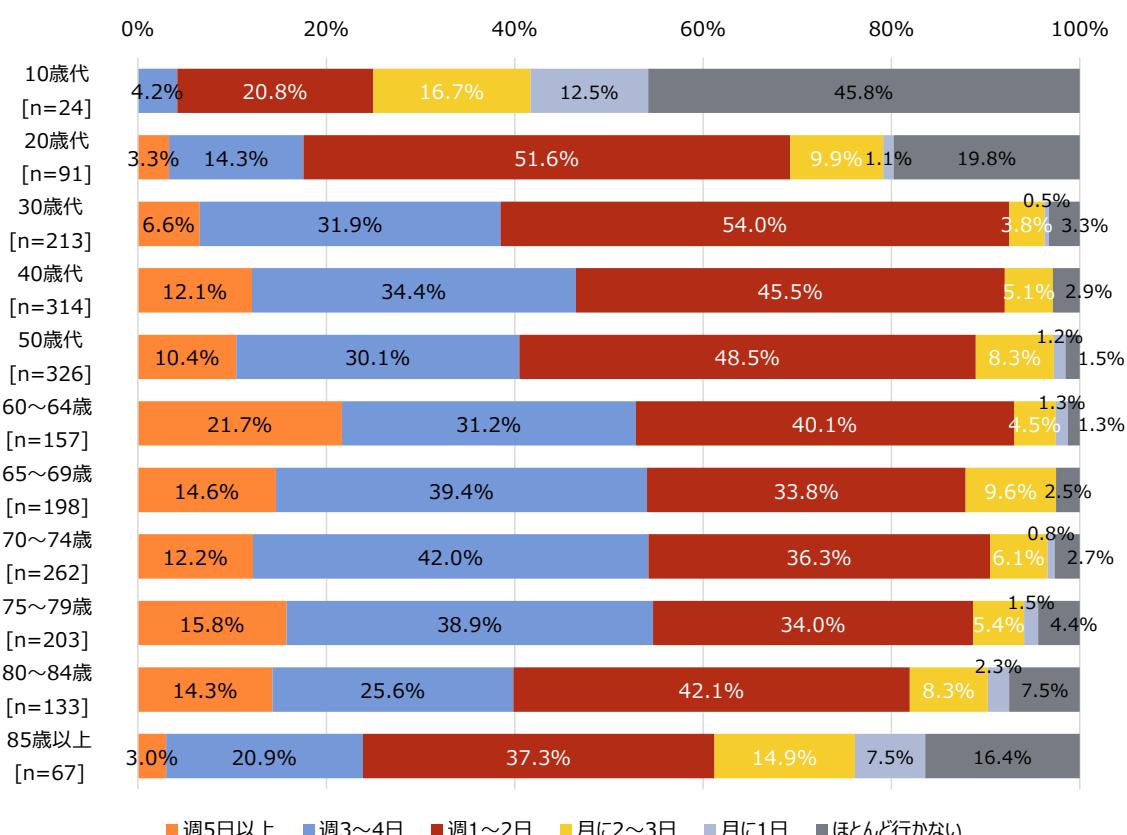
①買い物の頻度

日常の買い物の頻度については、週1~2回以上が約42%で最も多く、次いで、週3~4日（約33%）、週5日以上（約12%）となっています。

年齢別に見ると、年齢が高いほど買い物の頻度が高く、60歳~79歳では週3回以上と答えた割合が5割を超え、60~64歳では約2割が週5日以上と回答しています。



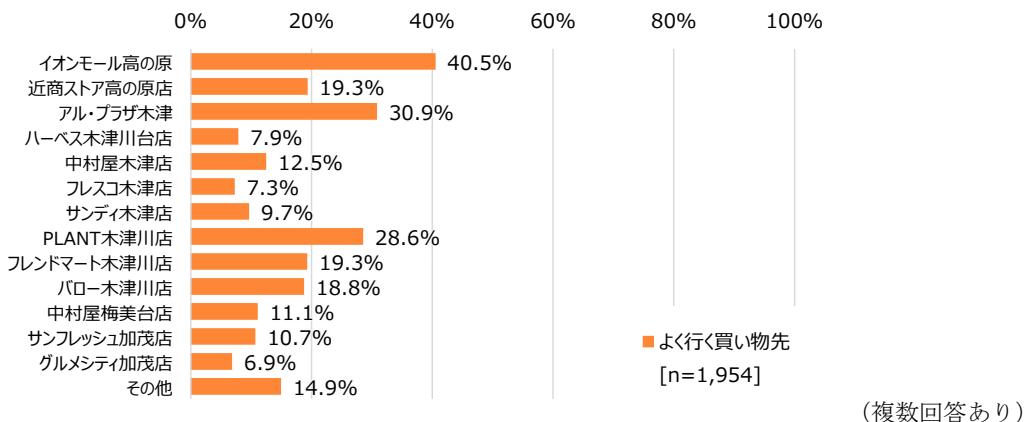
《年齢別》



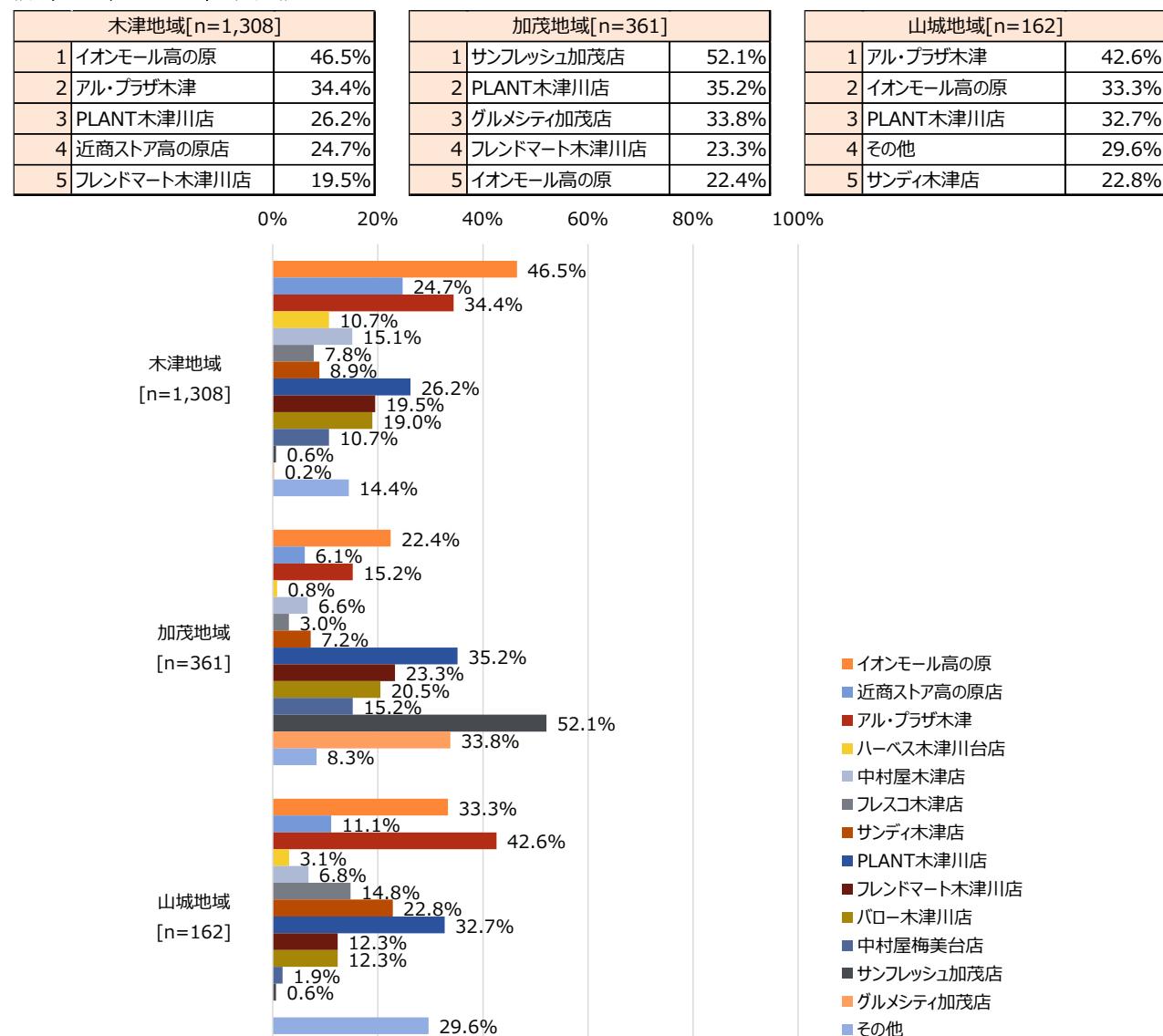
②よく行く買い物先

よく行く買い物先については、イオンモール高の原が約41%で最も多く、次いでアル・プラザ木津(約31%)、PLANT木津川店(約29%)となっています。

居住地域別に見ると、木津地域はイオンモール高の原、加茂地域はサンフレッシュ加茂店、山城地域はアル・プラザ木津が最もよく行く買い物先となっています。

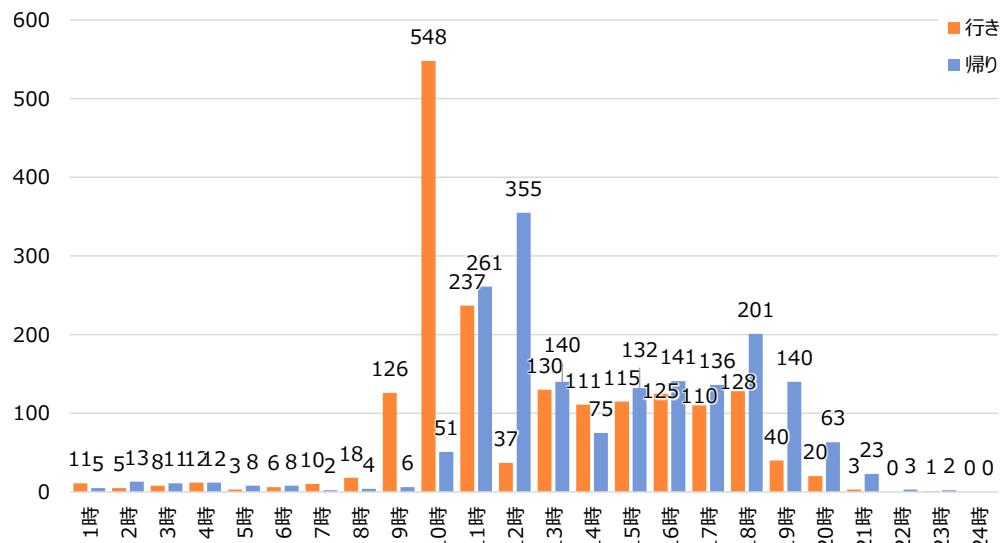


《居住地域別の上位店舗》



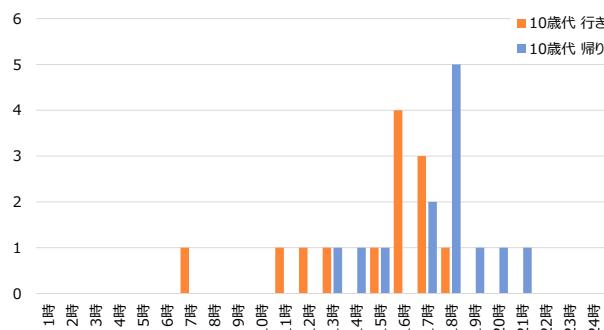
③買い物の時間帯

買い物の時間帯については、行きは10時台、帰りは12時台が最も多くなっています。10歳代、20-64歳では夕方にも利用のピークがありますが、65歳以上は大半が午前中に買物を済ませている傾向が強くなっています。

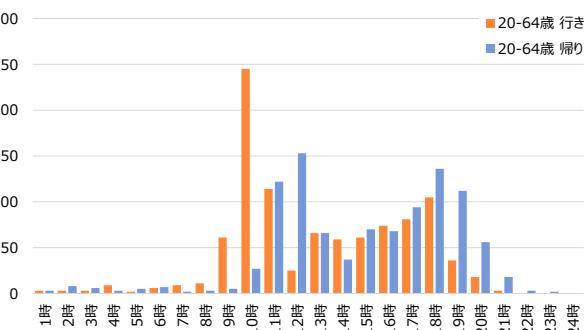


《年齢別》

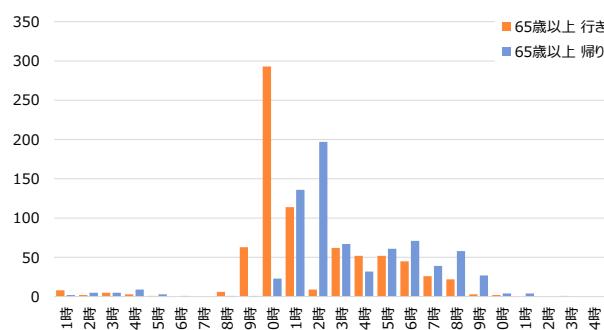
【10歳代】



【20-64歳】



【65歳以上】

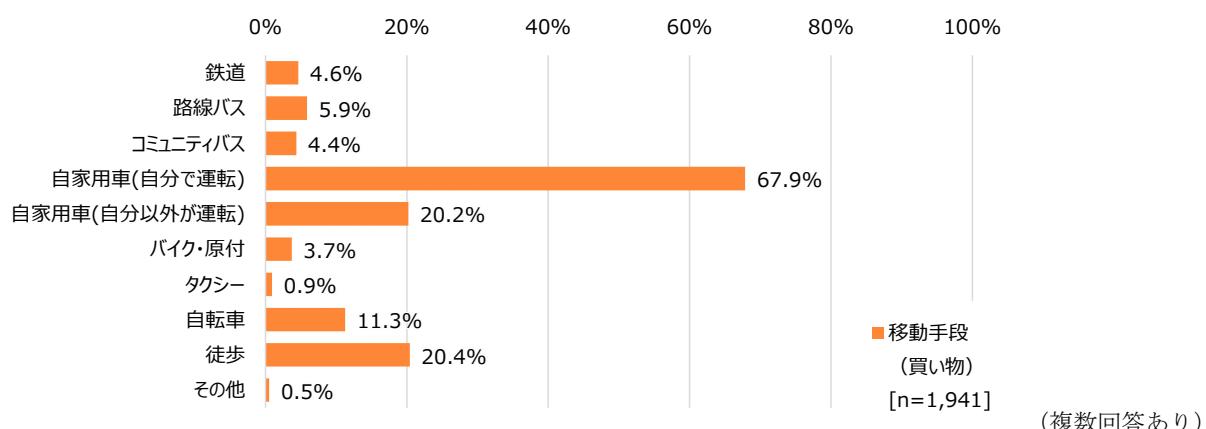


④買い物の移動手段

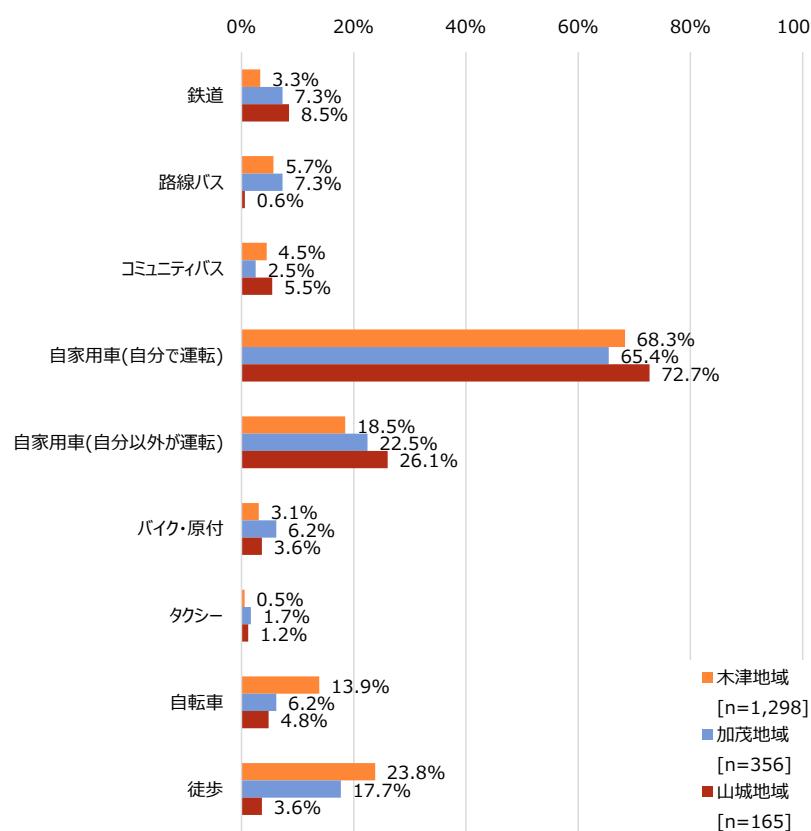
買い物の移動手段については、自家用車（自分で運転）が約68%で圧倒的に多く、次いで、徒歩（約20%）、自家用車（自分で運転）（約20%）となっています。一方、バスや鉄道を使っての買い物は、いずれも1割未満となっています。

居住地域別に見ると、各地域ともに、自家用車（自分で運転）が最も多くなっています。木津地域は他地域に比べて徒歩・自転車の割合が高く、加茂地域、山城地域では、自家用者（自分で運転）の割合が木津地域よりも高くなっています。

【買い物の移動手段】



《居住地域別》

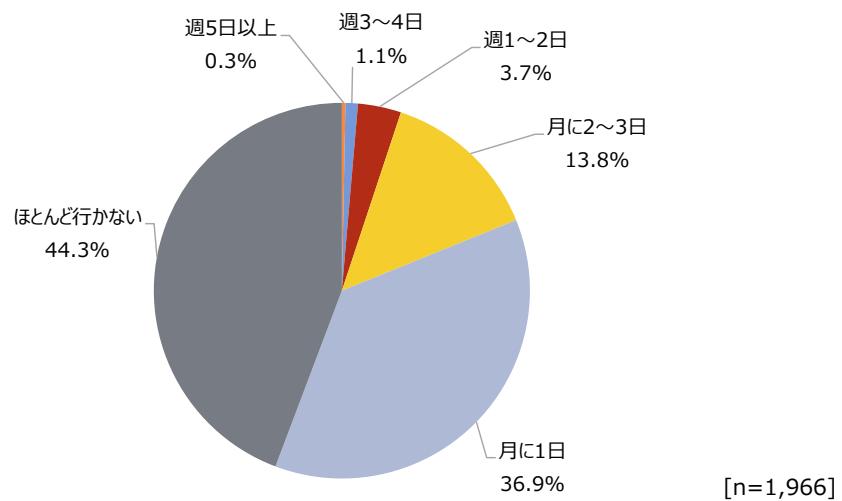


(2) 医療機関の利用（通院）について【質問3】

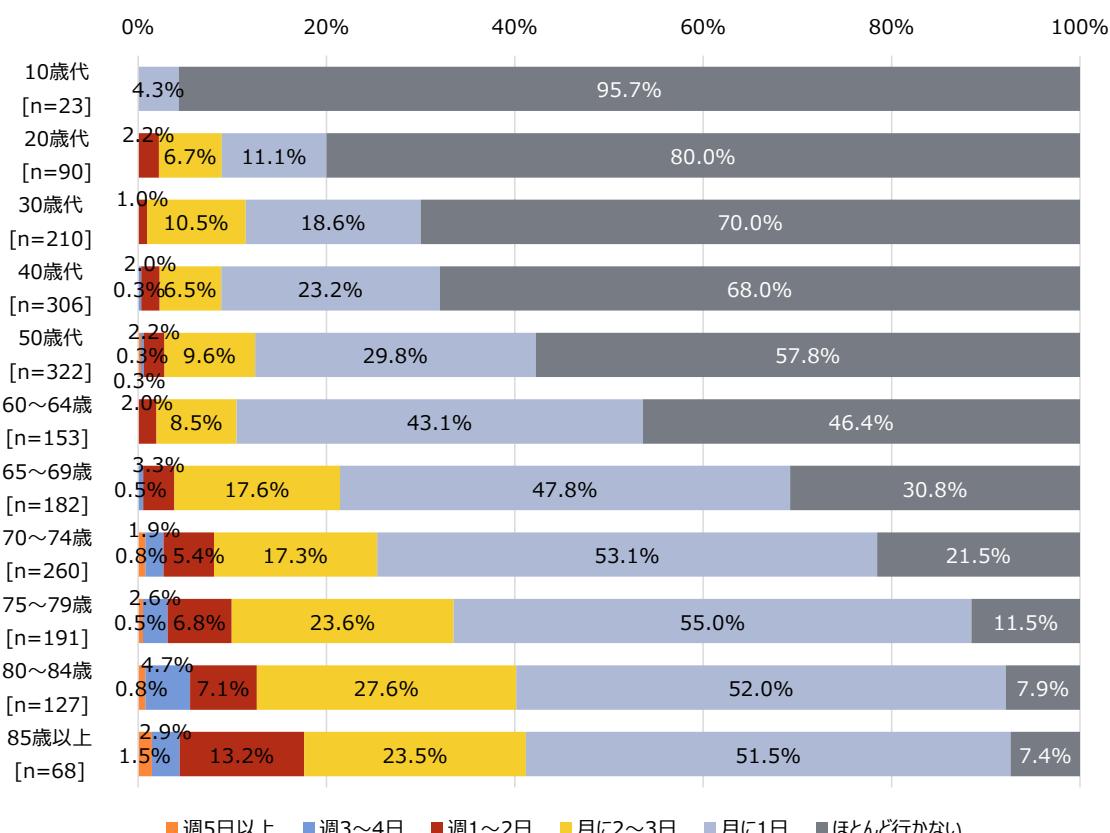
①通院の頻度

通院の頻度は、ほとんど行かないが約44%が最も多く、次いで月に1日（約37%）、週1～2日（約14%）となっています。

年齢が高くなるほど通院頻度は高くなっています、75歳以上では月に2～3日以上と答えた割合が3割を越えています。



《年齢別》

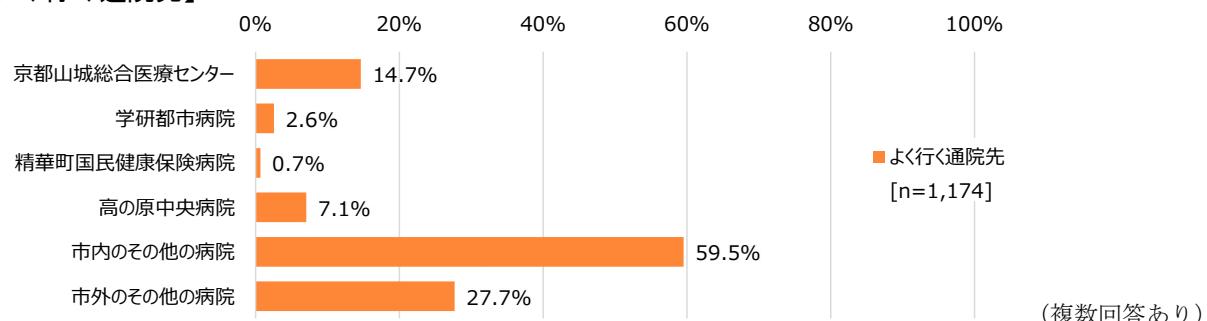


②よく行く通院先

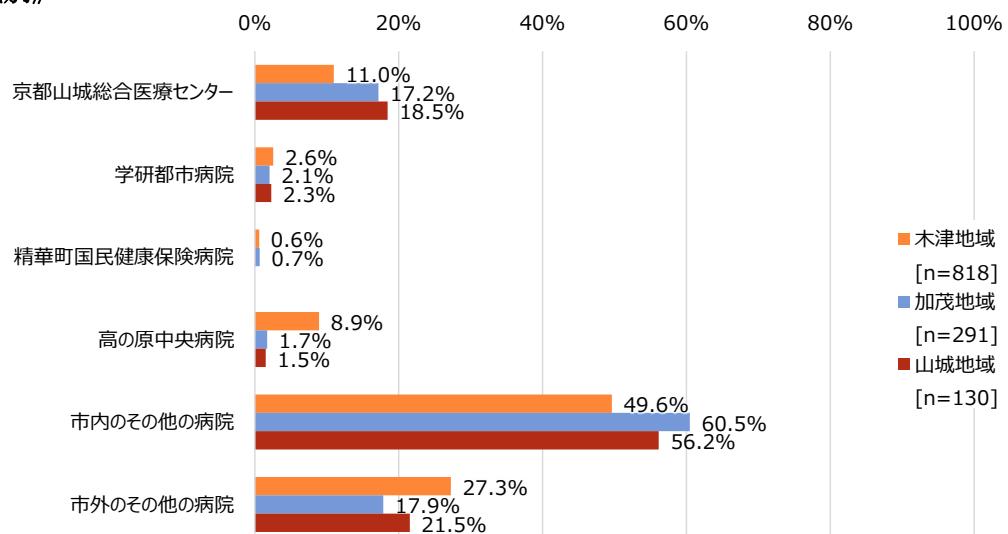
よく行く通院先については、市内のその他の病院が約 60% で最も多く、次いで、市外のその他の病院（約 28%）、京都山城総合医療センター（約 15%）となっています。

市内のその他の病院については、内科・歯科等居住地域周辺の医院・クリニックが多く、市外のその他の病院については、天理市・奈良市・京田辺市・精華町等の病院が多くなっています。

【よく行く通院先】



《居住地域別》



《市内のその他の病院（上位施設）》

居住地域：木津地域	所在地	回答数
飯田医院	木津町	30
あさの内科クリニック	木津川台	24
松村内科医院	木津	24
小堤医院	州見台	18
山下医院	相楽	14
小出医院	兜台	9
つじのうえクリニック	州見台	9

居住地域：加茂地域	所在地	回答数
小川医院	南加茂台	45
山口医院	加茂町里	32
山本医院	南加茂台	13
こいし整形外科	州見台	7
兎本眼科	加茂町里	4

居住地域：山城地域	所在地	回答数
小沢医院	山城町平尾	17
柳沢診療所	山城町上泊	15
岡田医院	山城町綺田	7
山下医院	相楽	6

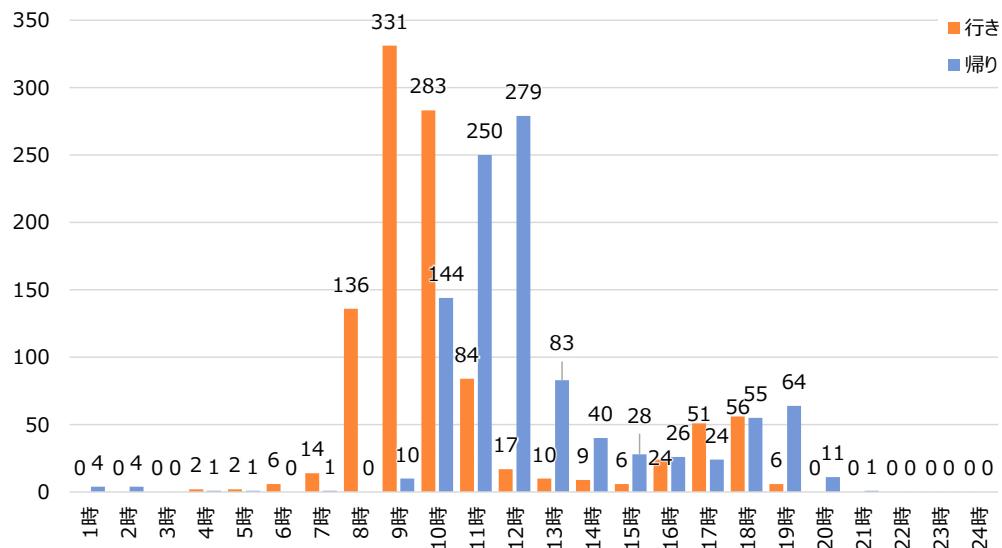
《市外のその他の病院（上位施設）》

施設名称	所在地	回答数
天理よろづ相談所病院	天理市	8
市立奈良病院	奈良市	7
京都田辺中央病院	京田辺市	6
芳川医院	精華町	5
岸田内科医院	精華町	5
京都大学病院	京都市	5
ひまわりクリニック	奈良市	5
清水内科医院	奈良市	4
おおぬま皮膚科	奈良市	3
近畿大学奈良病院	生駒市	3
京都府立医大病院	京都市	3
京都第一赤十字病院	京都市	3
くめ耳鼻咽喉科	奈良市	3
吉田病院	奈良市	3

③通院の時間帯

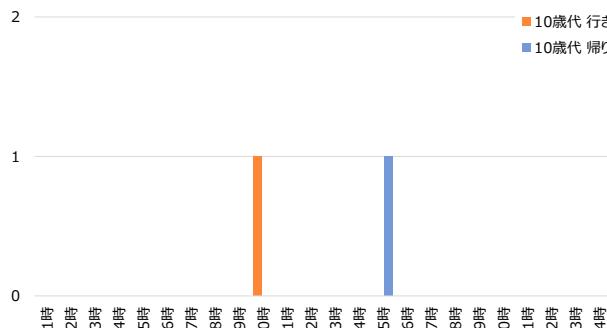
通院の時間帯については、行きは9時台、帰りは12時台が最も多くなっています。10歳代、20-64歳では夕方～夜にも利用のピークがありますが、65歳以上は大半が午前中に通院を済ませている傾向が強くなっています。

【通院の時間帯について】

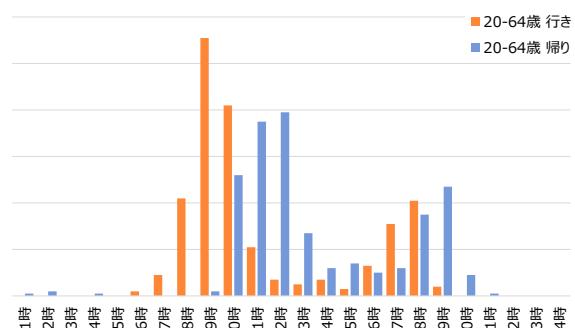


《年齢別》

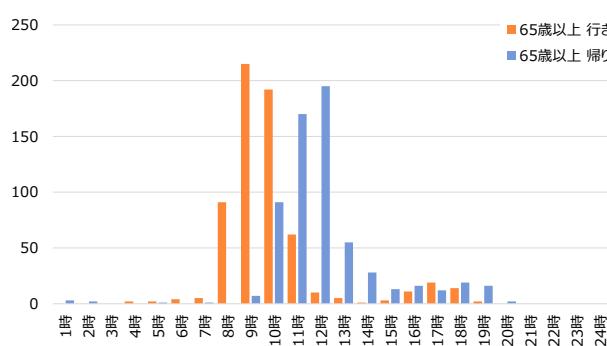
【10歳代】



【20-64歳】



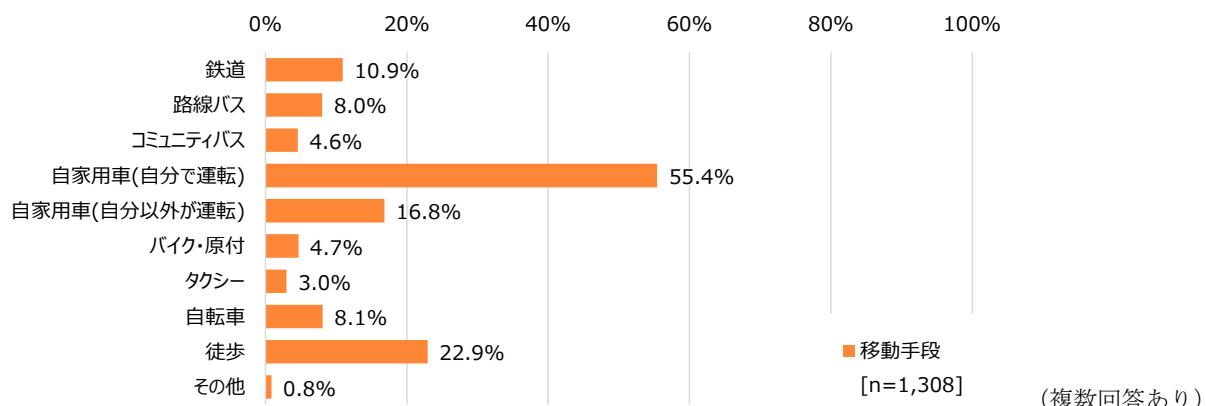
【65歳以上】



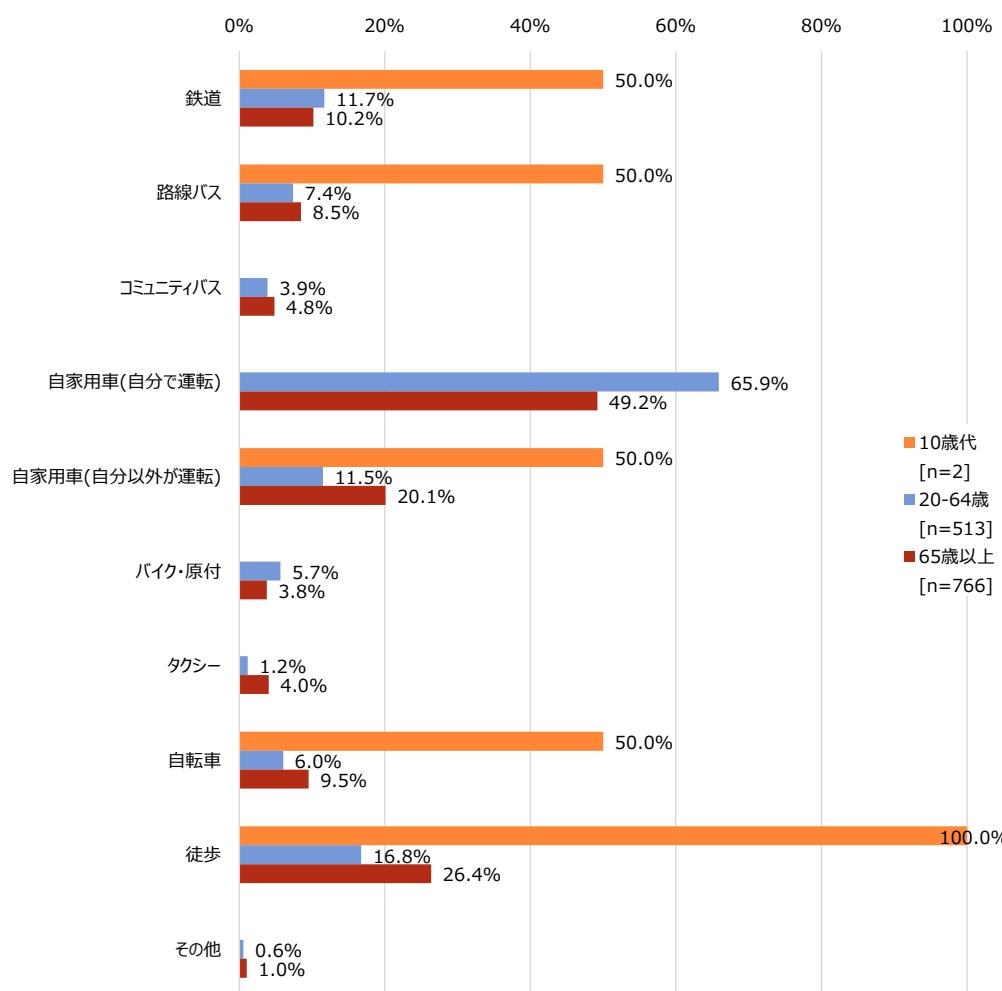
④通院の移動手段

通院の移動手段については、自家用車（自分で運転）が約55%で最も多く、これに次いで、徒歩（約23%）、自家用車（自分で運転）（約17%）となっています。一方、鉄道、路線バス、コミュニティバスについては、1割前後となっています。

【通院の移動手段】



《年齢別》

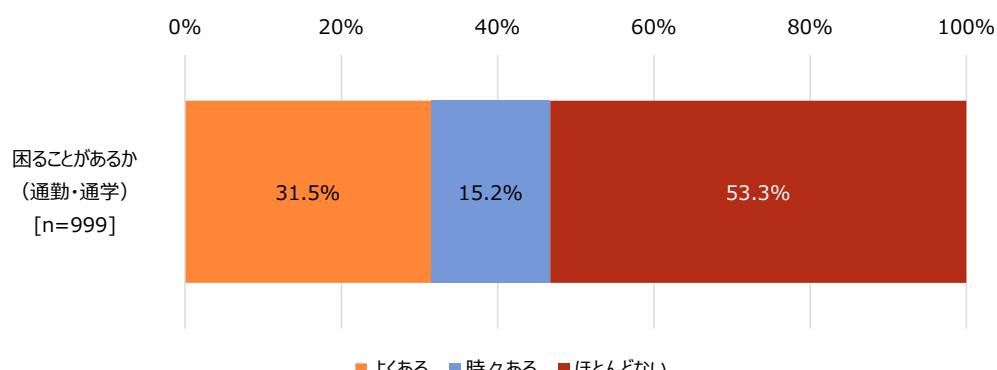


(4) (1)～(3)の外出において、交通手段（自家用車を含む）に関して困ること【質問4】

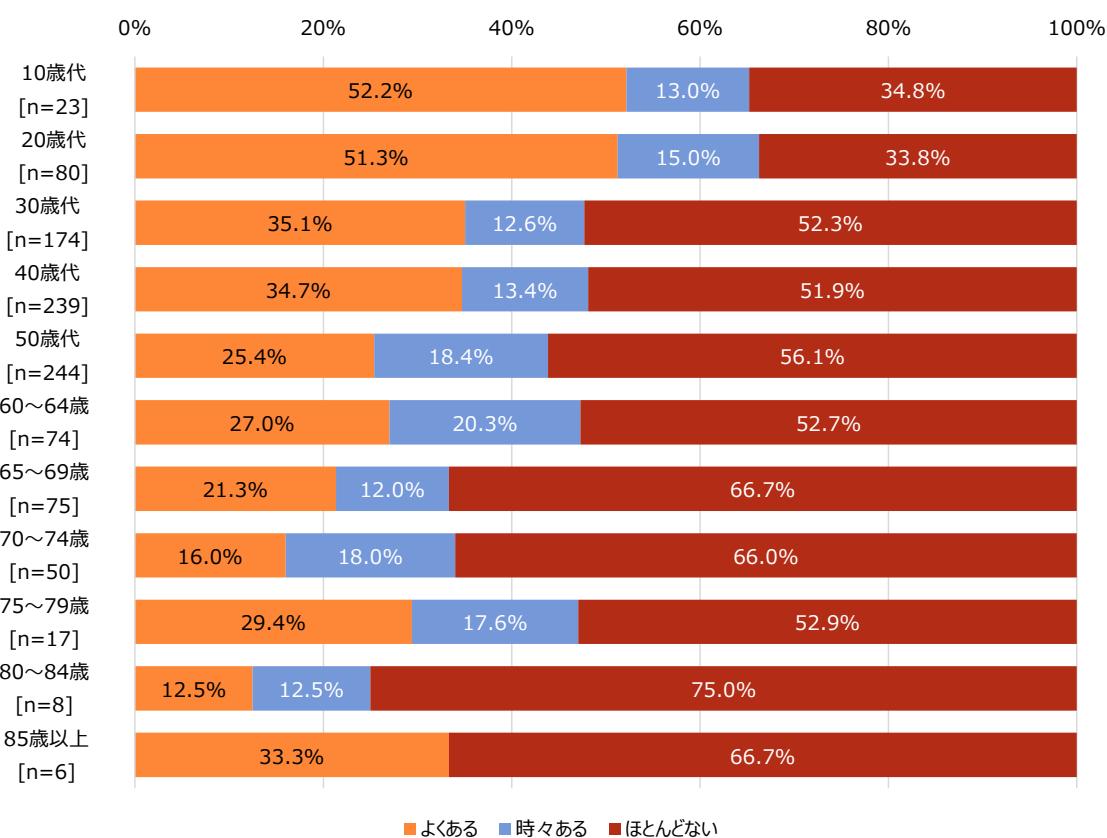
①通勤・通学

通勤・通学時の交通手段に関して、約47%が困ることがあると回答していますが（「よくある」または「時々ある」と回答した方の割合）、年齢が低いほどその割合は高く、10歳代、20歳代は約7割が困ることがあると回答しています。

【交通手段に関して困ることの有無（通勤・通学）】

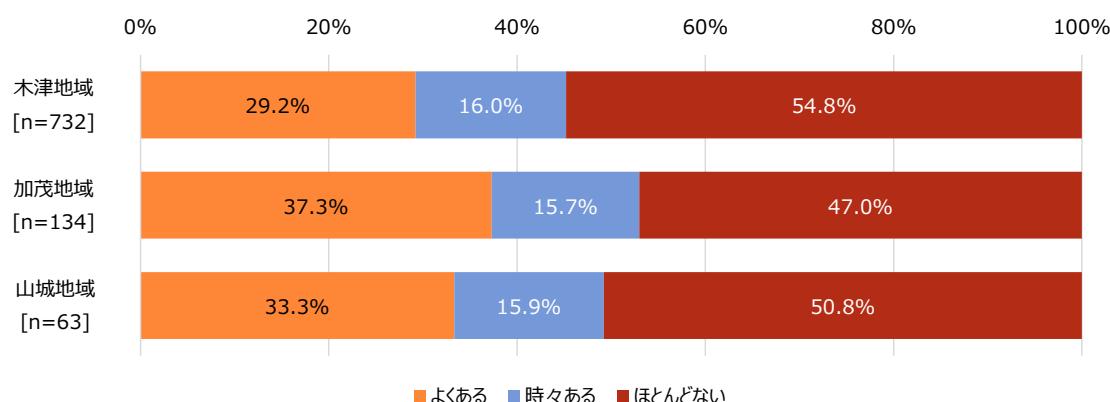


《年齢別》

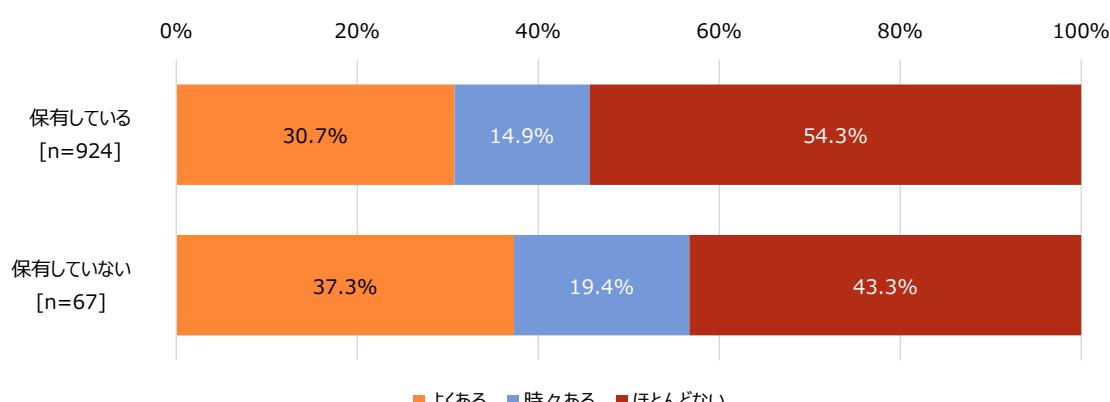


居住地域別にそれほど大きな差はないですが、加茂地域がやや高くなっています。
 運転免許の保有状況別に見ると、免許を保有していない人のほうが、困ったことがあると回答した割合が約 11 ポイント高くなっています。

《居住地域別》



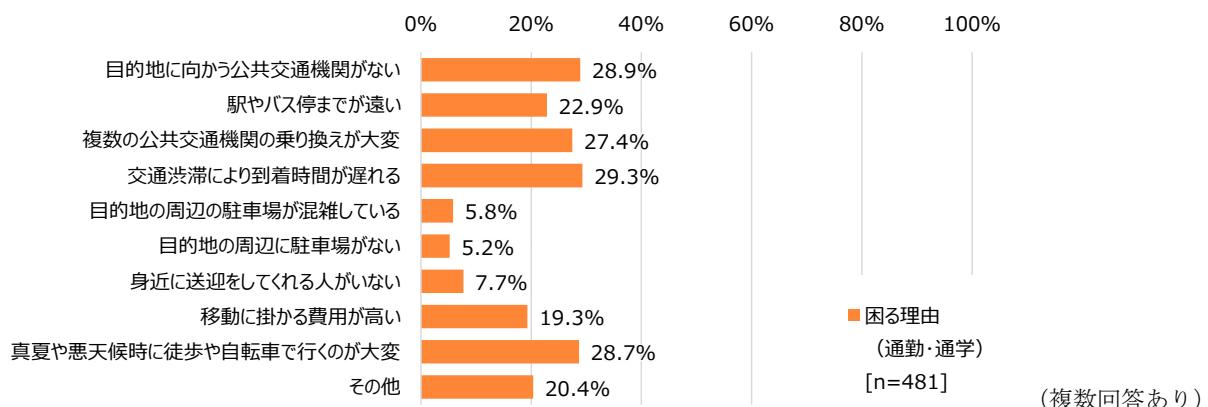
《運転免許の保有状況別》



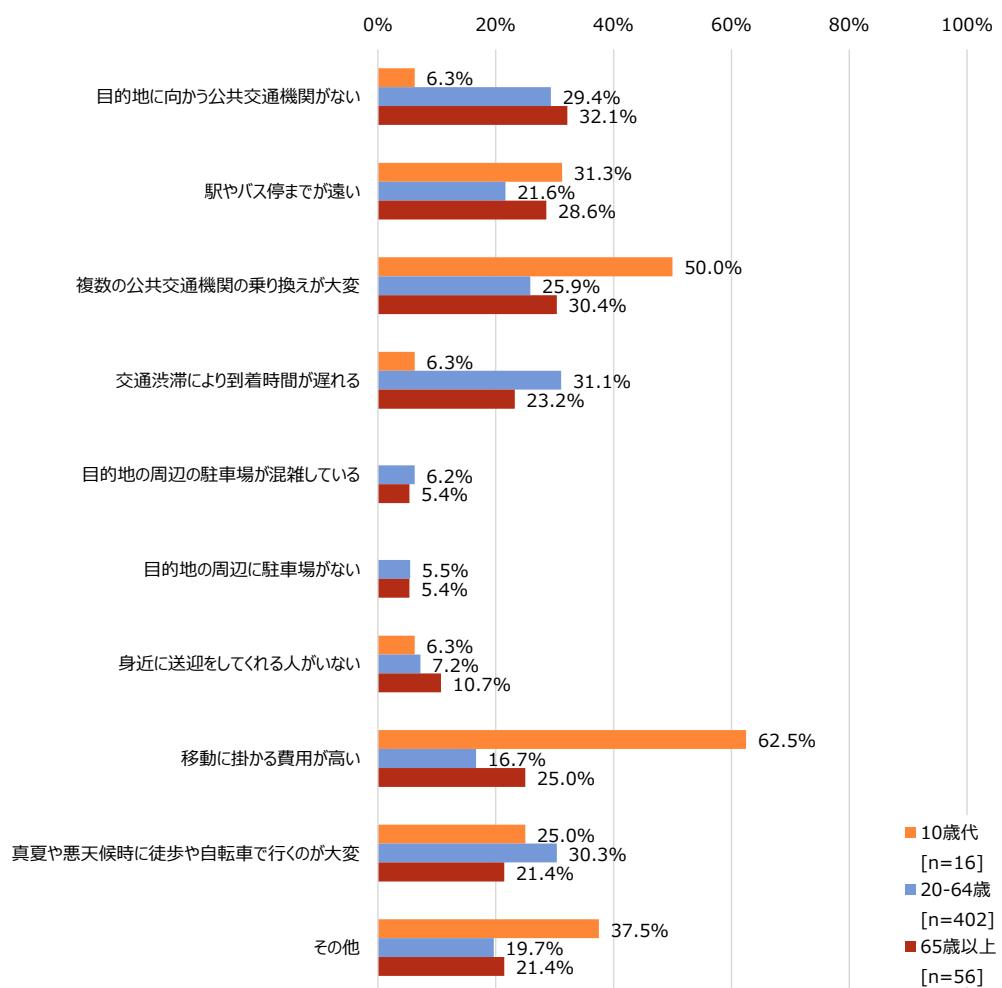
困る理由としては、「交通渋滞により到着時間が遅れる」（約29%）、「目的地に向かう公共交通機関がない」（約29%）、「真夏や悪天候時に歩くのが大変」（約29%）、「複数の交通機関での乗り換えが大変」（約27%）といった回答が多くなっています。

年齢別に見ると、10代では、「移動に掛かる費用が高い」、「複数の公共交通機関の乗り換えが大変」、自動車で移動する割合が高い20歳以上では、「目的地に向かう公共交通機関がない」、「駅やバス停までが遠い」、「交通渋滞により到着時間が遅れる」といった回答が多くなっています。

【交通手段に関して困る理由（通勤・通学）】



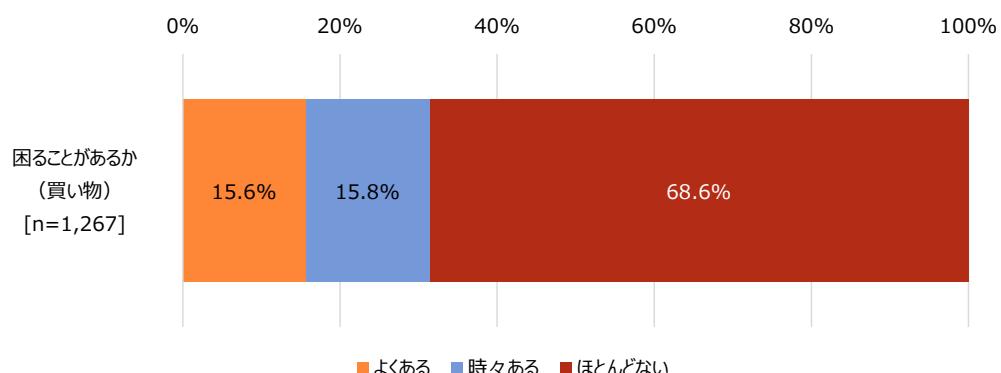
《年齢別》



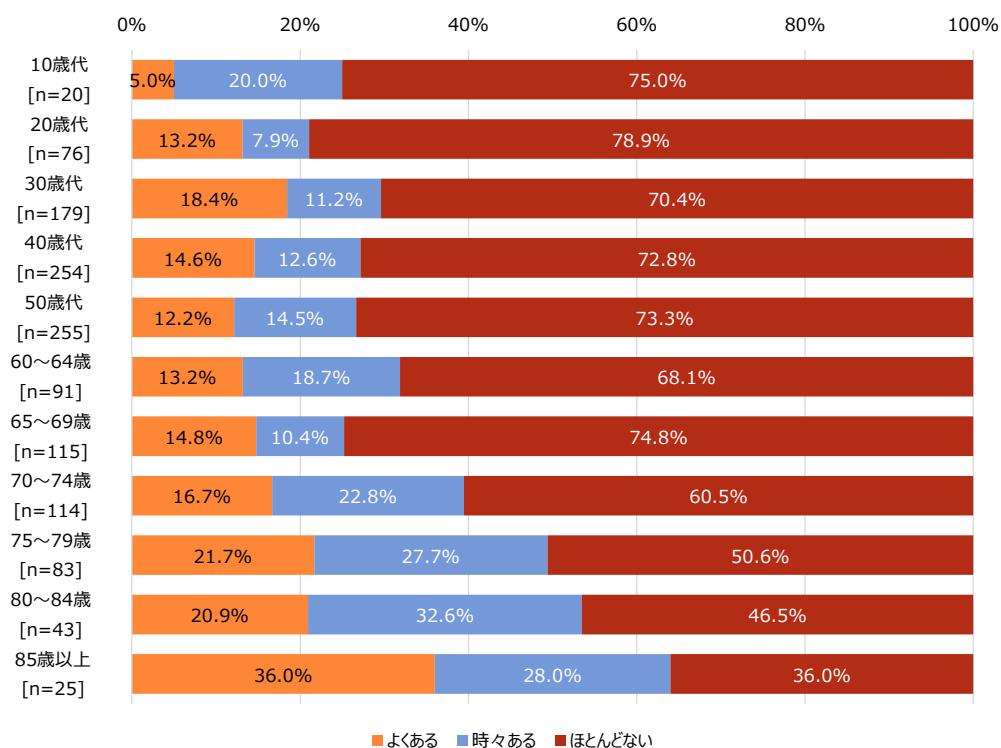
②日常的な買い物

日常的な買い物の交通手段に関して、約31%が困ることがあると回答しますが、年齢が高いほどその割合は高く、75歳以上は約5割以上が困ることがあると回答しています。

【交通手段に関して困ることの有無（買い物）】



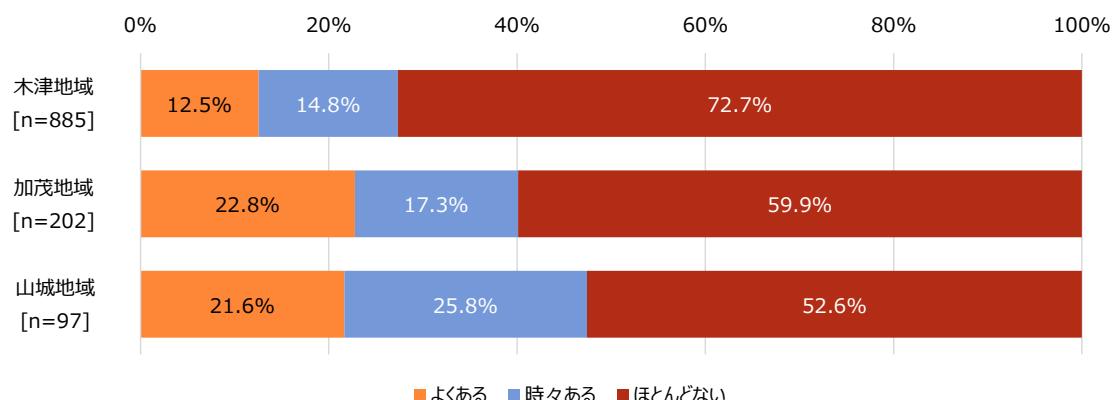
《年齢別》



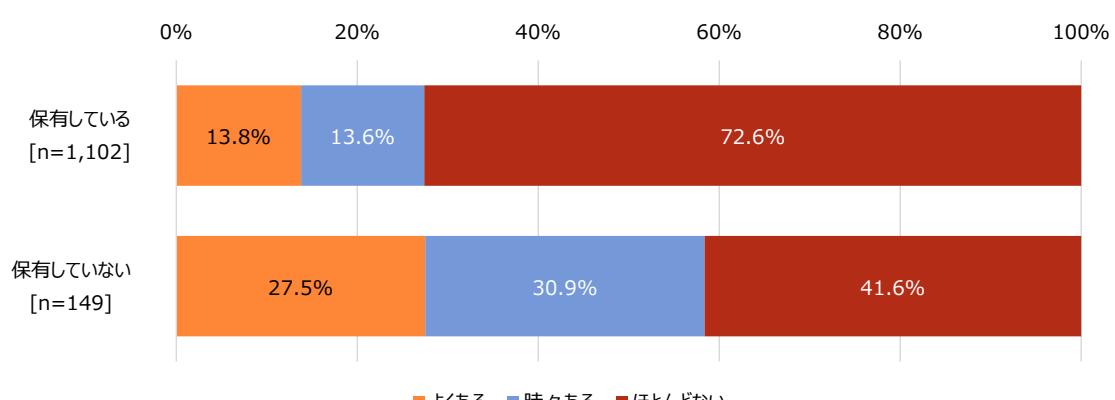
居住地域別に見ると、木津地域に比べて、山城地域と加茂地域で、困ることがあると回答した割合が高く、4割を超えています。

運転免許の保有状況別に見ると、運転免許を保有していない人は保有している人に比べて、困ったことがあると回答した割合が2倍以上となっています。

《居住地域別》

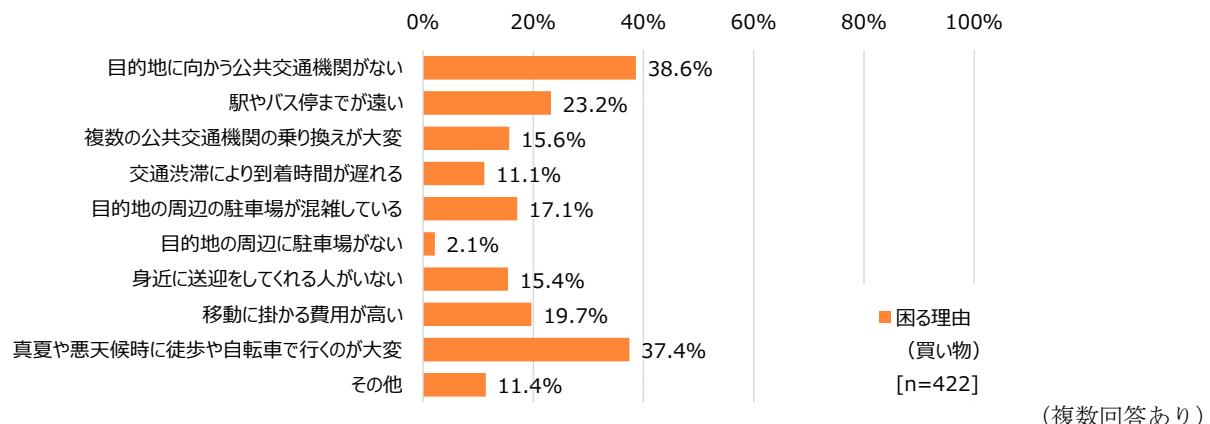


《運転免許の保有状況別》

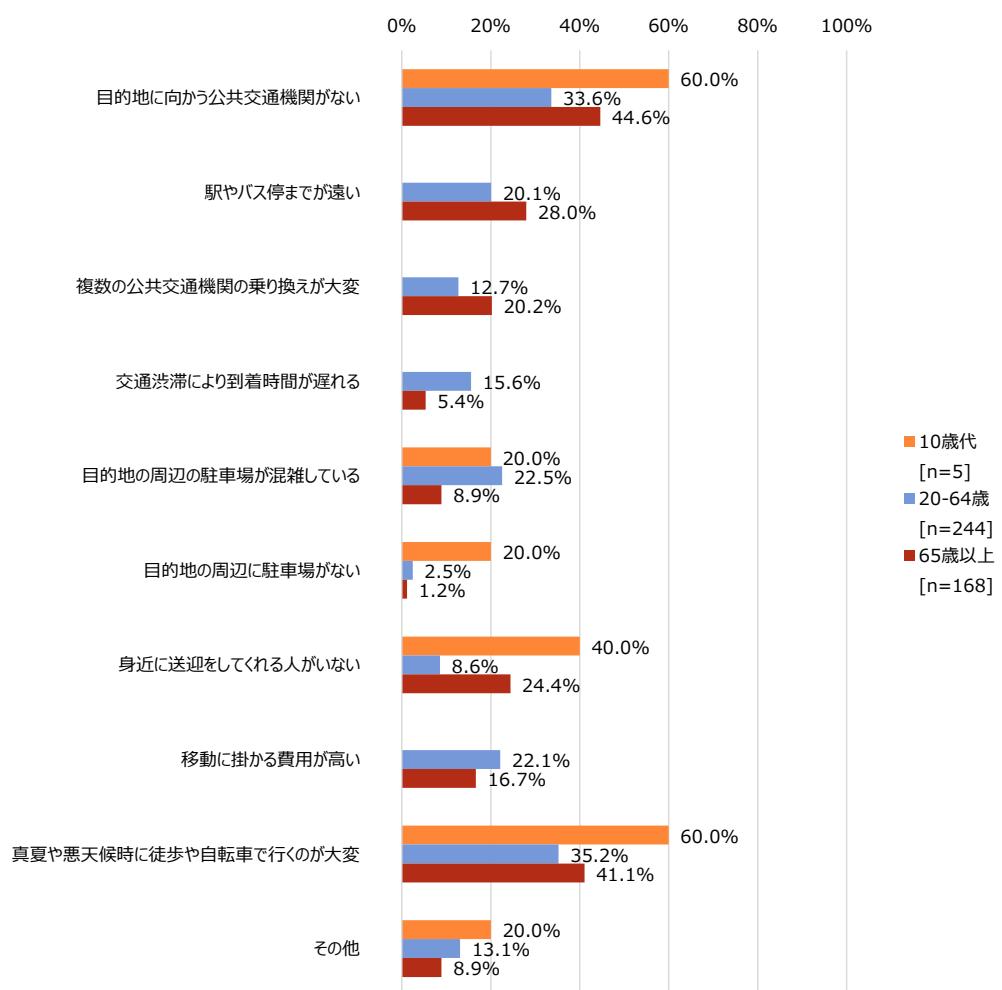


困る理由としては、「目的地に向かう公共交通機関がない」（約39%）、「真夏や悪天候時に徒歩や自転車で行くのが大変」（約38%）を回答した方が多くなっています。

【交通手段に関して困る理由（買い物）】

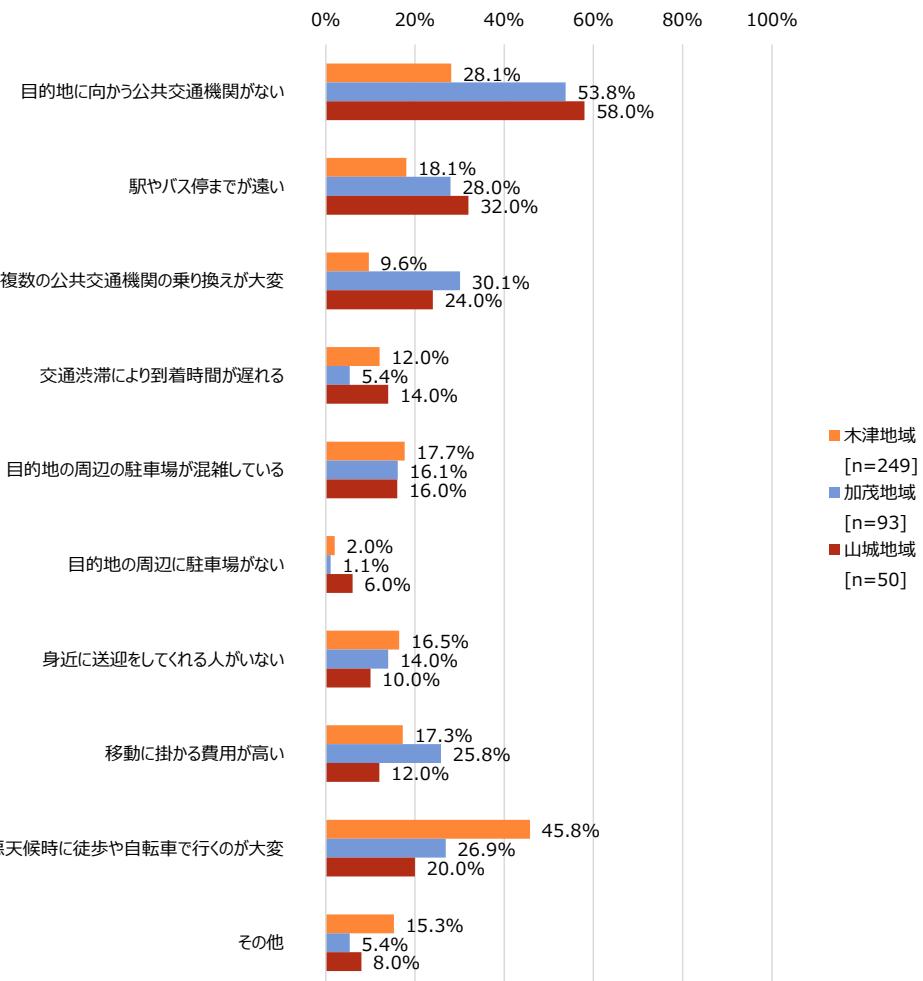


《年齢別》

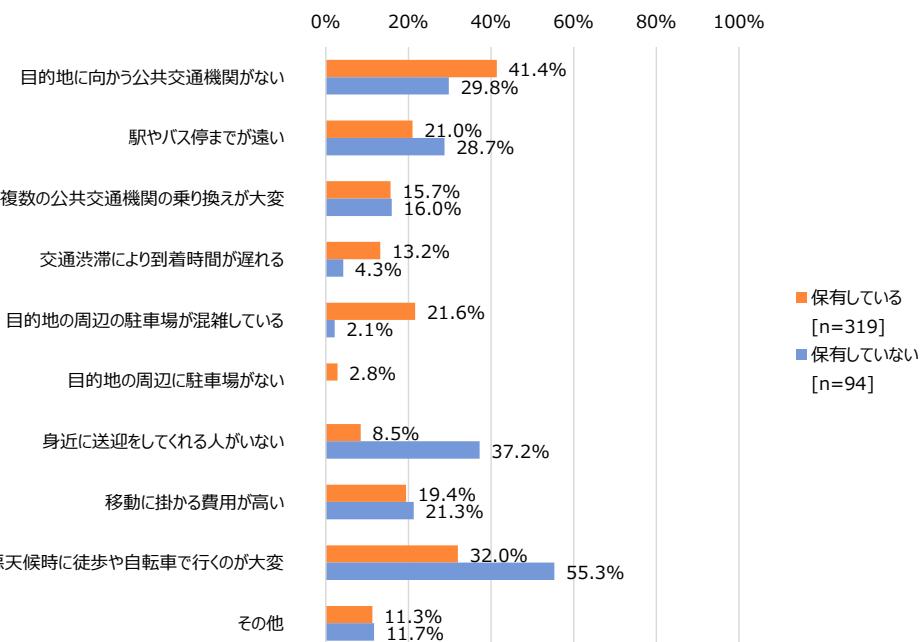


居住地域別に見ると、木津地域では「真夏や悪天候時に徒歩や自転車で行くのが大変」、加茂地域と山城地域では「目的地に向かう公共交通機関がない」と答えた方が最も多くなっています。

《居住地域別》



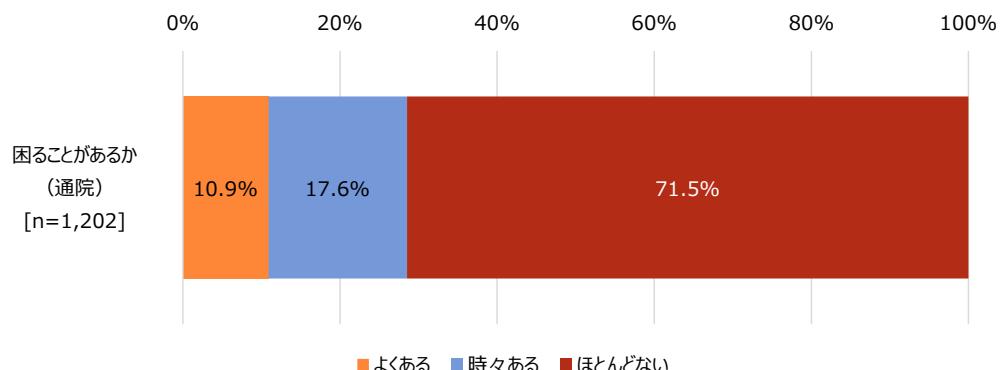
《運転免許の保有状況別》



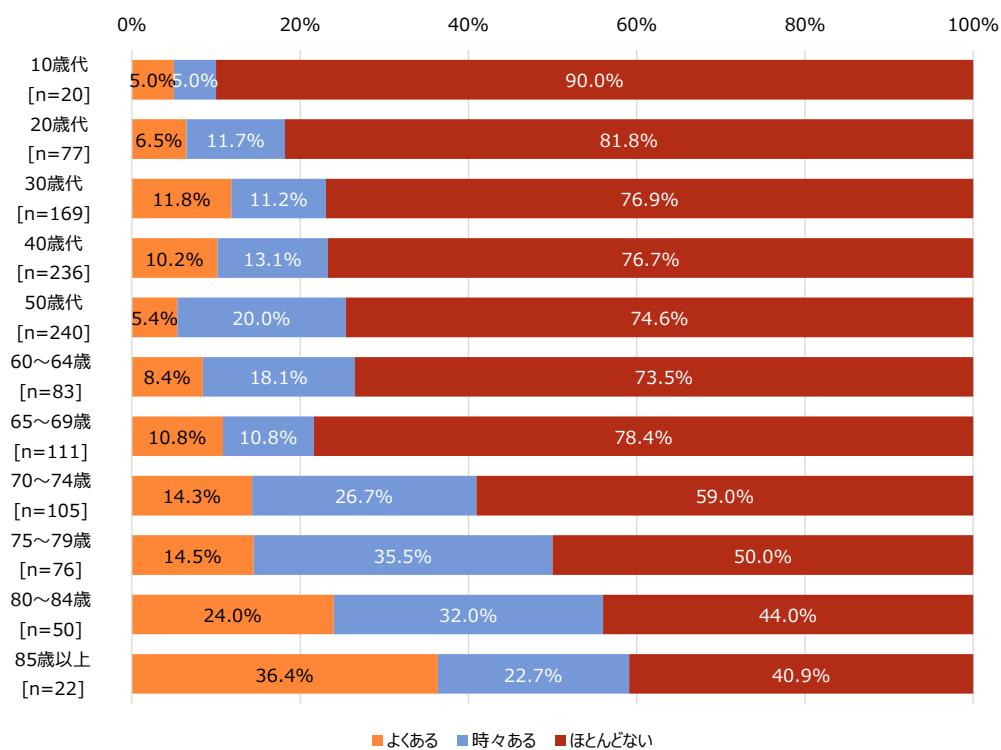
③医療機関への通院

通院の交通手段に関して、約28%が困ることがあると回答していますが、年齢が高いほどその割合は高く、75歳以上は5割以上が困ることがあると回答しています。

【交通手段に関して困ることの有無】



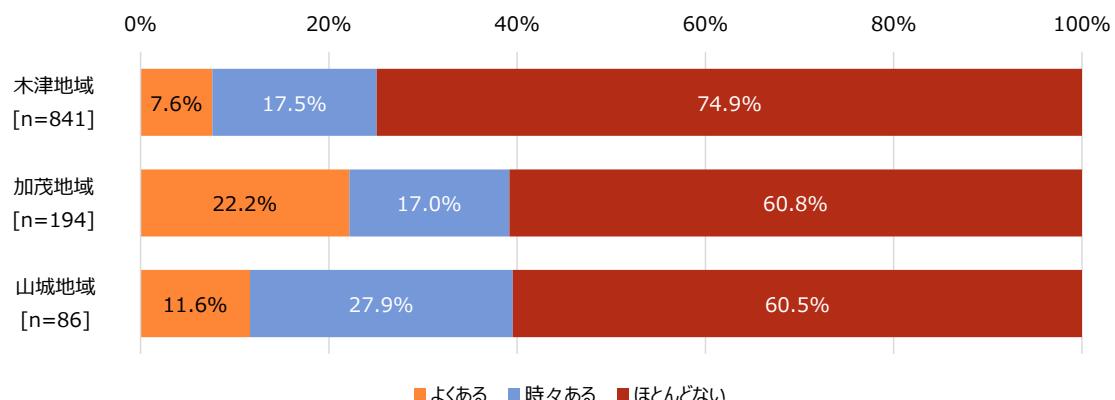
《年齢別》



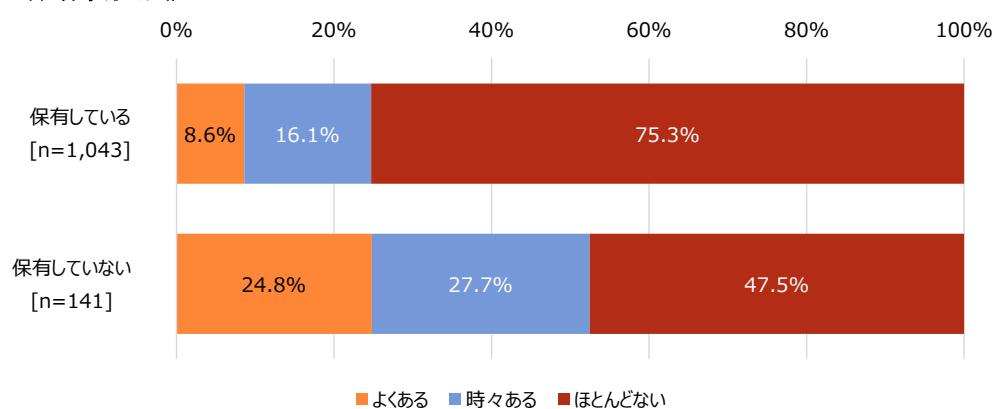
居住地域別に見ると、木津地域に比べて、加茂地域と山城地域で困ることがあると回答した割合が高く、約4割となっています。

運転免許の保有状況別に見ると、運転免許を保有していない人は保有している人に比べて、困ったことがあると回答した割合が2倍以上となっています。

《居住地域別》

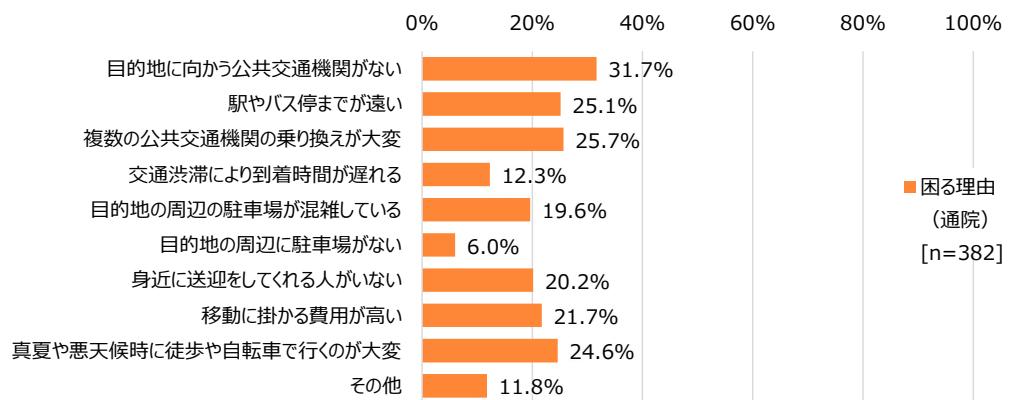


《運転免許の保有状況別》

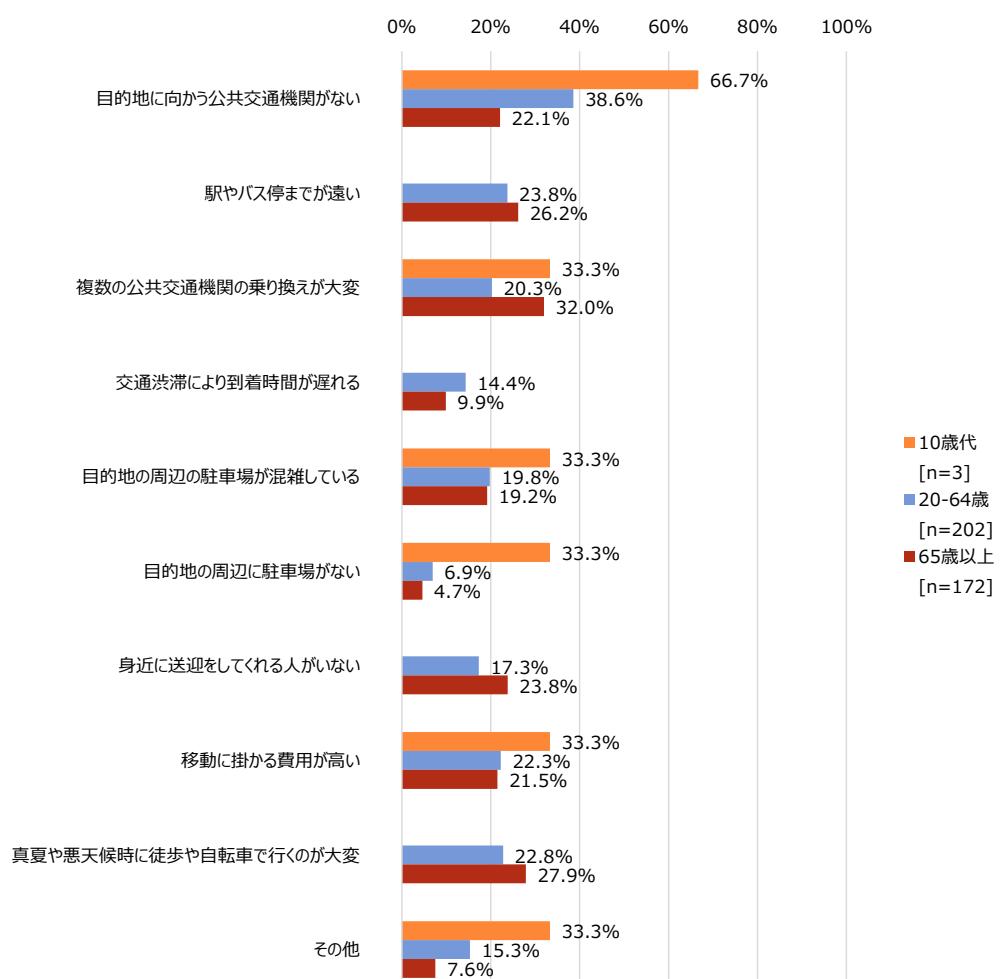


困る理由としては、「目的地に向かう公共交通機関がない」（約32%）で最も多く、次いで、「複数の公共交通機関の乗り換えが大変」（約26%）、「駅やバス停までが遠い」（約25%）を回答した方が多くなっています。

【交通手段に関して困る理由（通院）】

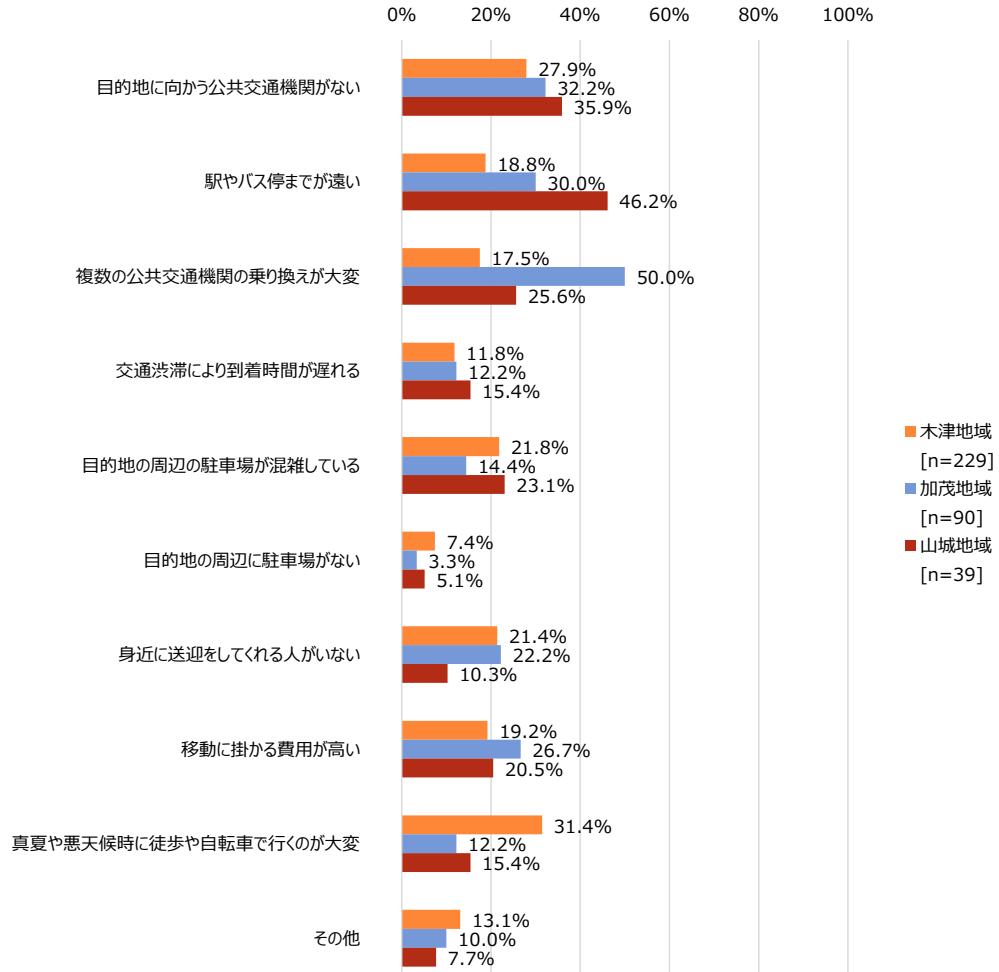


《年齢別》

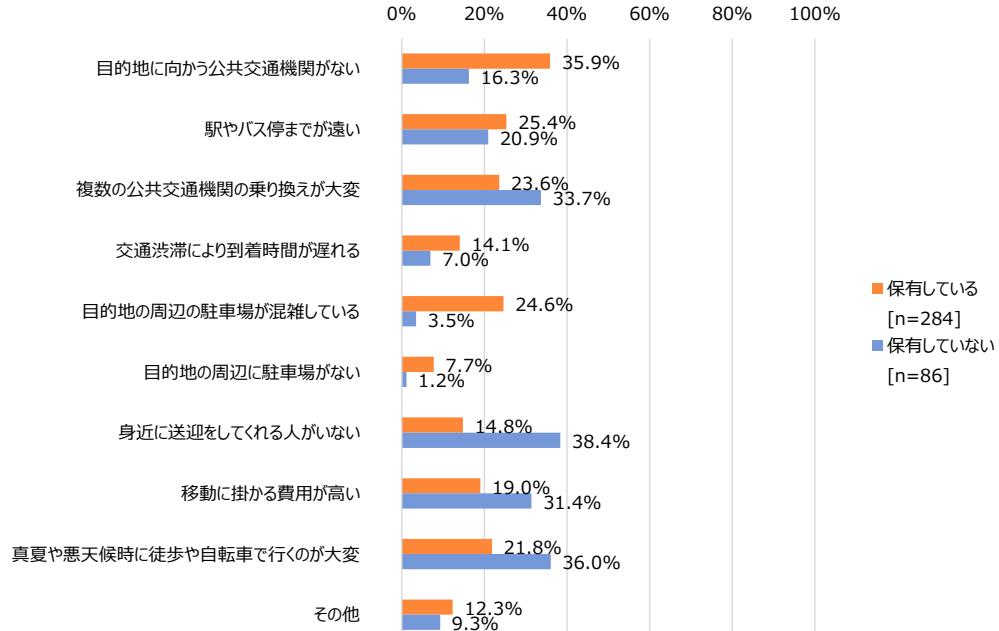


居住地域別に見ると、木津地域は「真夏や悪天候時に歩くのが大変」、加茂地域は「複数の公共交通機関の乗り換えが大変」、山城地域は「駅やバス停までが遠い」と回答した人の割合が多くなっています。

《居住地域別》



《運転免許の保有状況別》



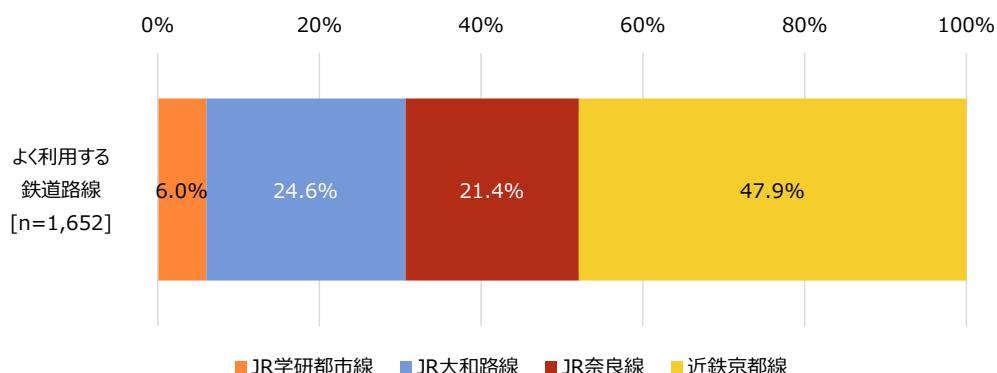
2.2 地域公共交通の利用について【質問5～質問9】

(1) 鉄道の利用について【質問5】

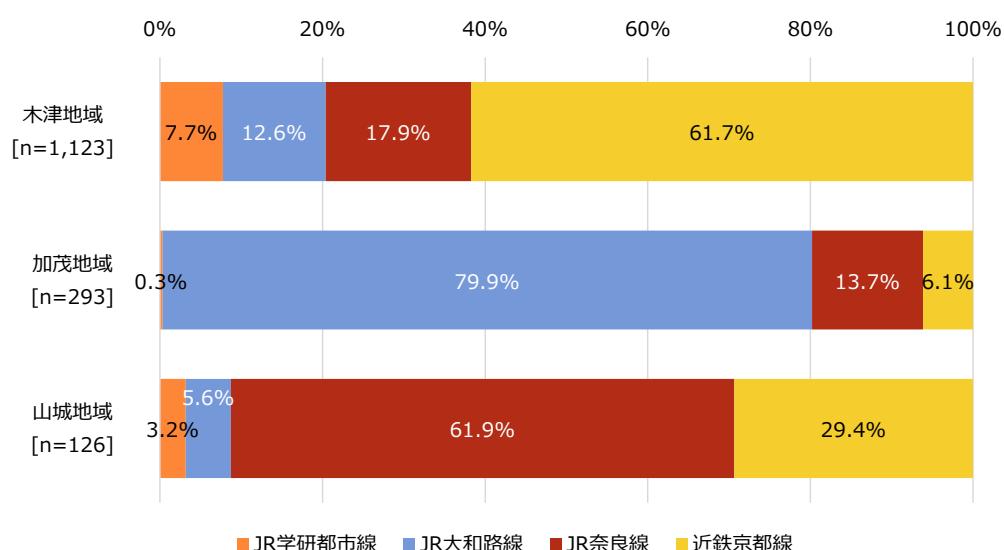
①よく利用する鉄道路線

よく利用する鉄道路線としては、近鉄京都線が約48%で最も多く、次いで、JR大和路線（約25%）、JR奈良線（21%）となっています。

居住地域別に見ると、木津地域は近鉄京都線、加茂地域はJR大和路線、山城地域はJR奈良線の利用が多くなっています。



《居住地域別》

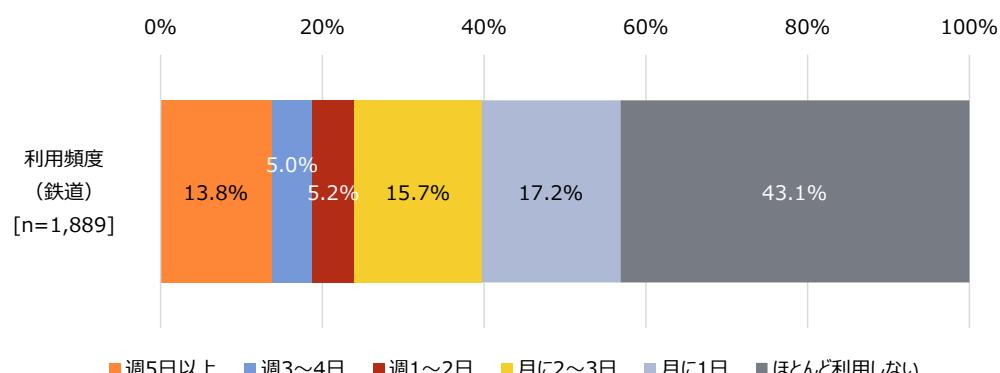


②鉄道の利用頻度

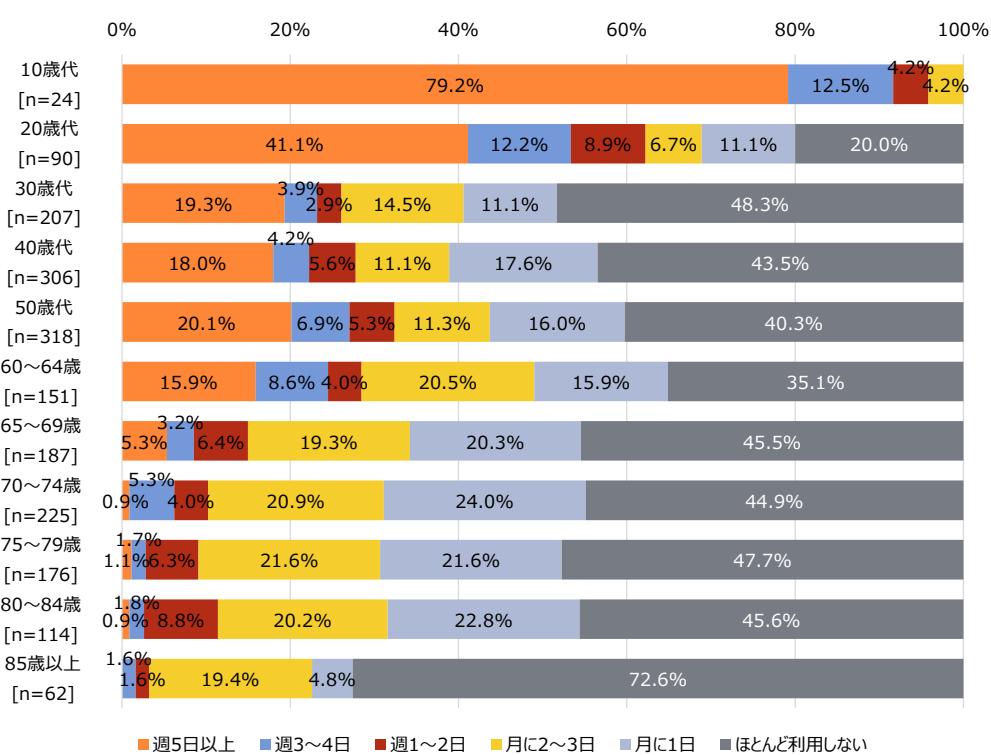
鉄道の利用頻度については、「ほとんど利用しない」が約43%で最も多く、次いで「月に1日」(約17%)、「週に1~2日」(約16%)となっています。

年齢別に見ると、年齢が低いほど利用頻度が高く、10歳の約8割、20歳代の約4割は「週5日以上」と回答しています。

【鉄道の利用頻度】



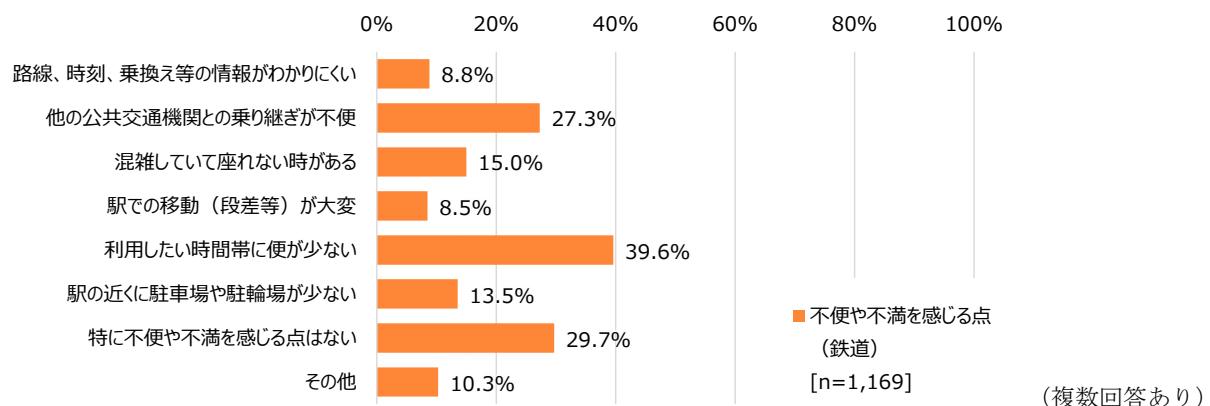
《年齢別》



③鉄道に不便や不満を感じる点

鉄道に不便や不満を感じる点については、「利用したい時間帯に便が少ない」が約40%で最も多く、次いで、「特に不便や不満を感じる点はない」(約30%)、「他の公共交通機関との乗り継ぎが不便」(約27%)となっています。

【鉄道に不便や不満を感じる点】



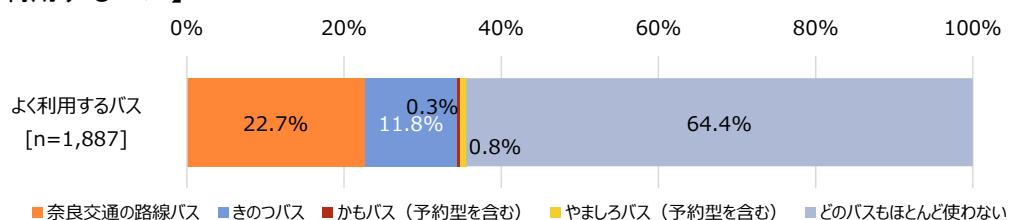
(2) 路線バス・コミュニティバスの利用について【質問6~7】

①最もよく利用するバス

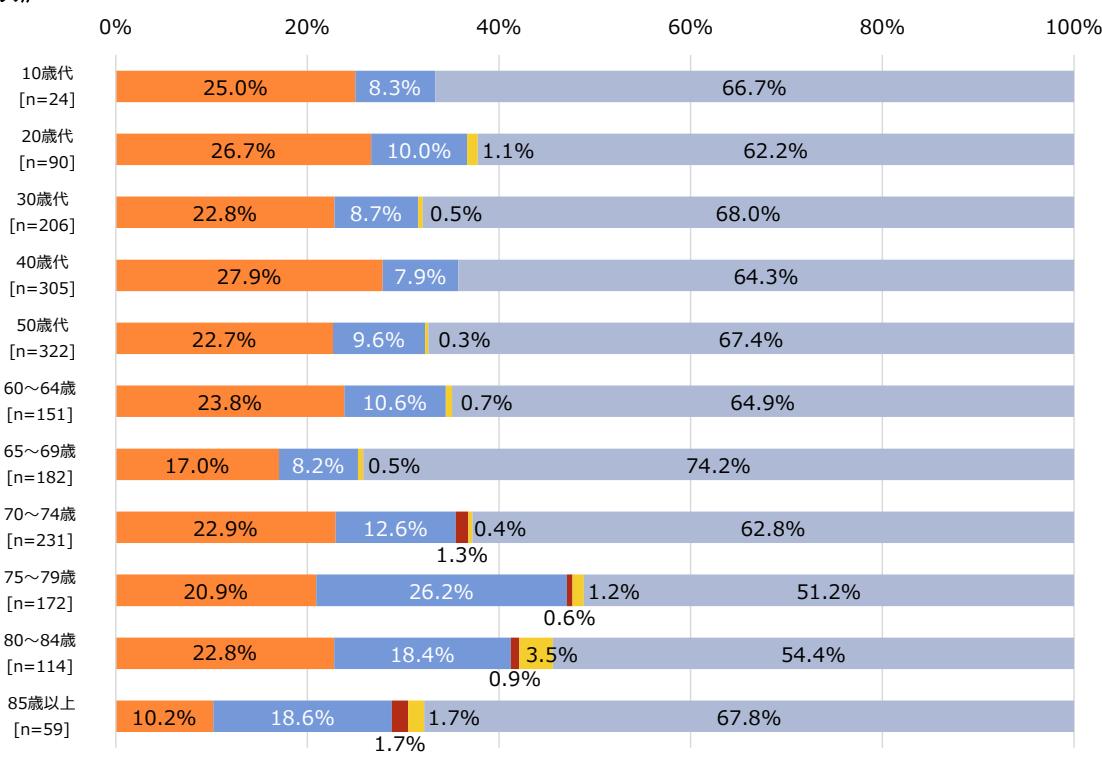
「どのバスもほとんど使わない」が約64%で最も多くなっています。これに次いで、奈良交通の路線バス（約23%）、きのつバス（約12%）となっています。かもバス、やましろバスはいずれも1%未満となっています。

年齢別に見ると、奈良交通の路線バスについては、年齢による差はあまり見られませんが、きのつバス、かもバス、やましろバスは年齢が高いほど利用すると答えた割合が多い傾向があります。

【最もよく利用するバス】



《年齢別》

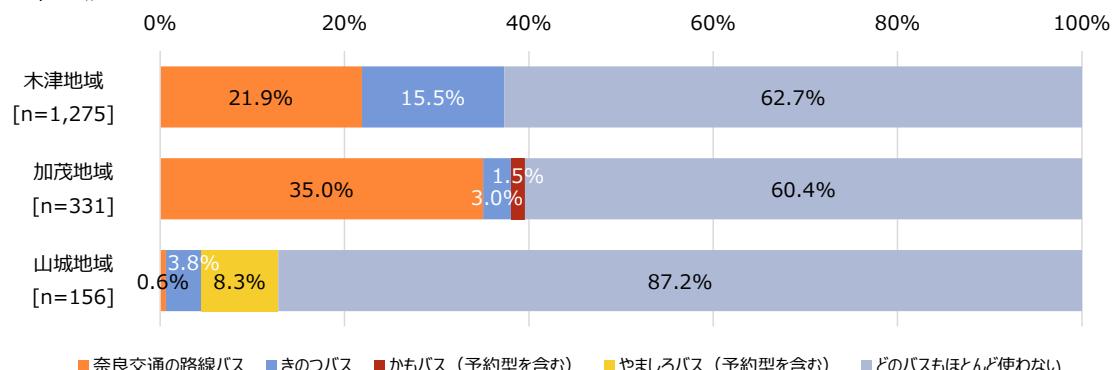


■奈良交通の路線バス ■きのつバス ■かもバス（予約型を含む） ■やましろバス（予約型を含む） ■どのバスもほとんど使わない

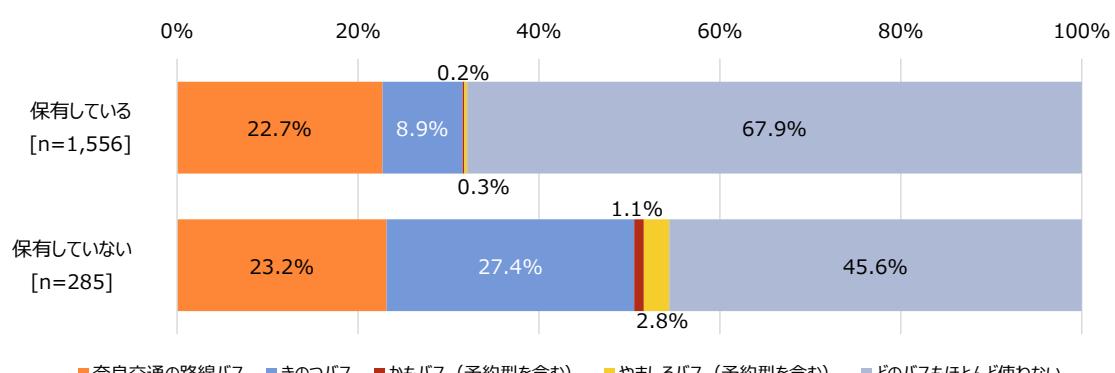
居住地域別に見ると、木津地域は奈良交通の路線バス、きのつバスを最も利用していると答えた割合が2割程度、加茂地域は奈良交通の路線バスと答えた割合が約35%となっています。一方、山城地域は「ほとんどバスを使わない」と答えた割合が87%と高くなっています。

運転免許の保有状況別に見ると、運転免許非保有者のほうがコミュニティバスを利用している割合が高くなっています。

《居住地域別》



《運転免許の保有状況別》

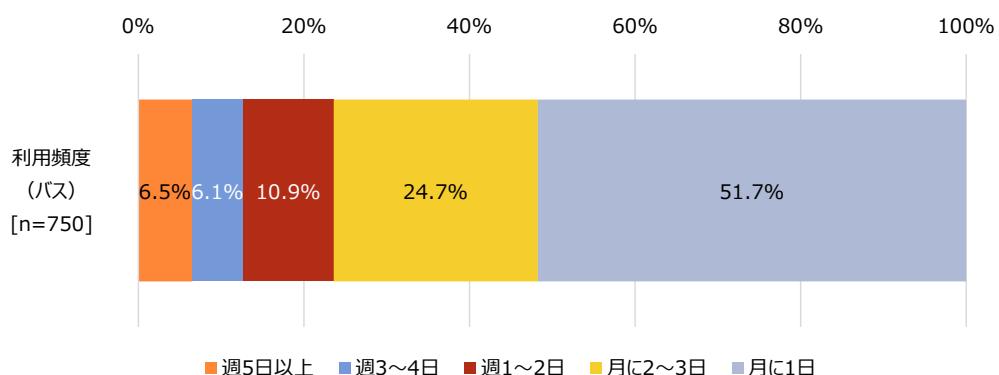


②バスの利用頻度

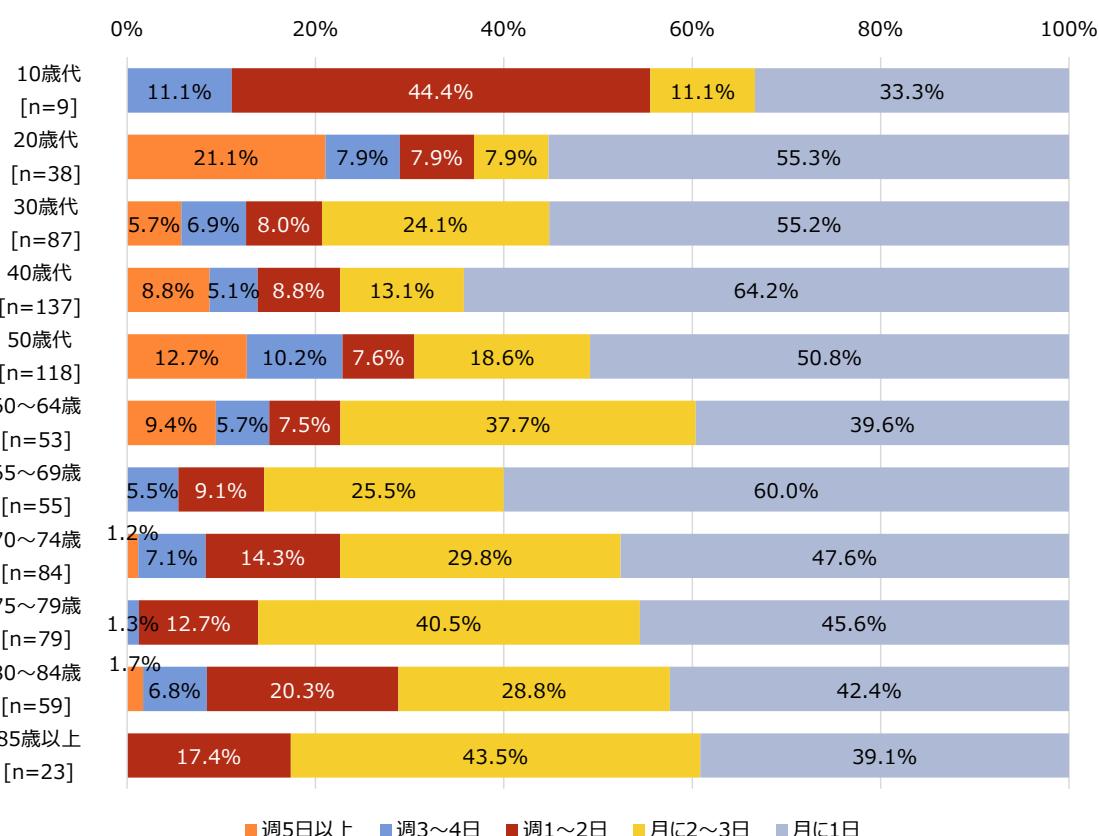
いずれかのバスを利用すると回答した人のバスの利用頻度については、「月に1日」が約52%と最も多く半数を超えていました。週に1日以上利用していると回答した人（「週に5日以上」「週3~4日」「週1~2日」を回答した人の合計）の割合は、約24%程度となっています。

年齢別に見ると、低い年代は通勤や通学などで高めの頻度で利用している人の割合が多く、年齢があがるにつれて、週1~2日、月2~3日の頻度での利用が多くなっています。

【バスの利用頻度】



《年齢別》

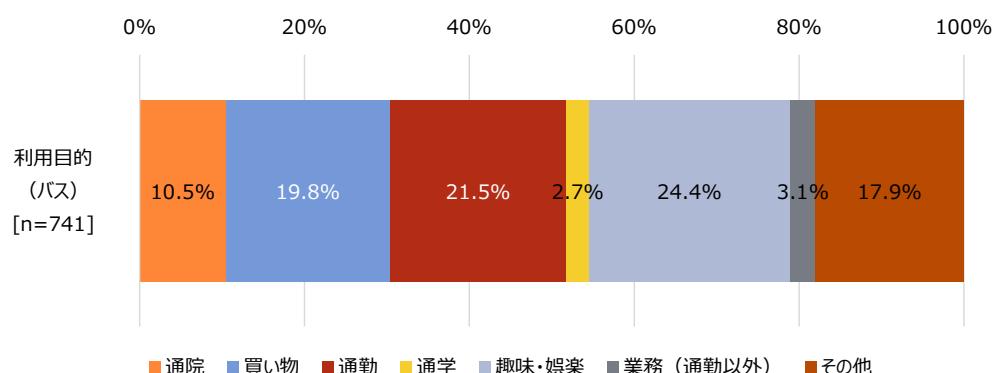


③バスの利用目的

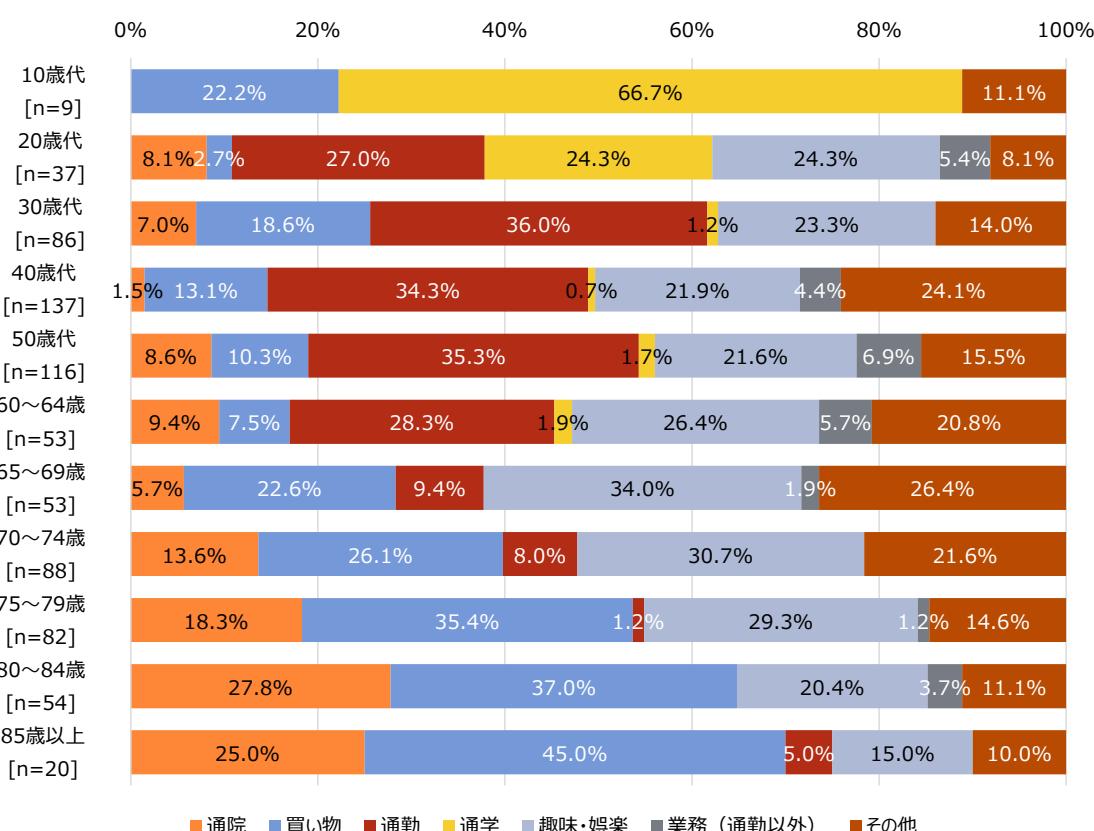
バスの利用目的については、「趣味・娯楽」が約24%で最も多く、次いで、「通勤」（約22%）、「買い物」（約20%）となっています。

年齢別に見ると、10歳代は「通学」、20歳代～64歳までは「通勤」、65歳～74歳は「趣味・娯楽」、75歳以上は「買い物」での利用が最も多くなっています。

【バスの利用目的】



《年齢別》

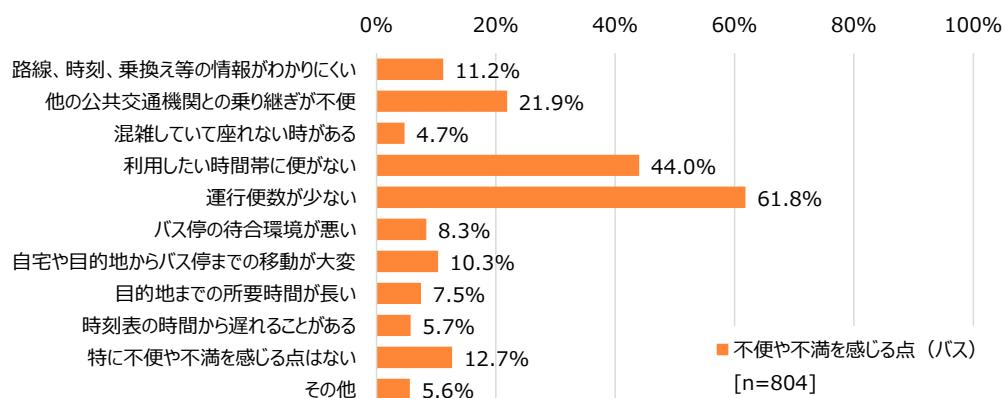


④バスに不便や不満を感じる点

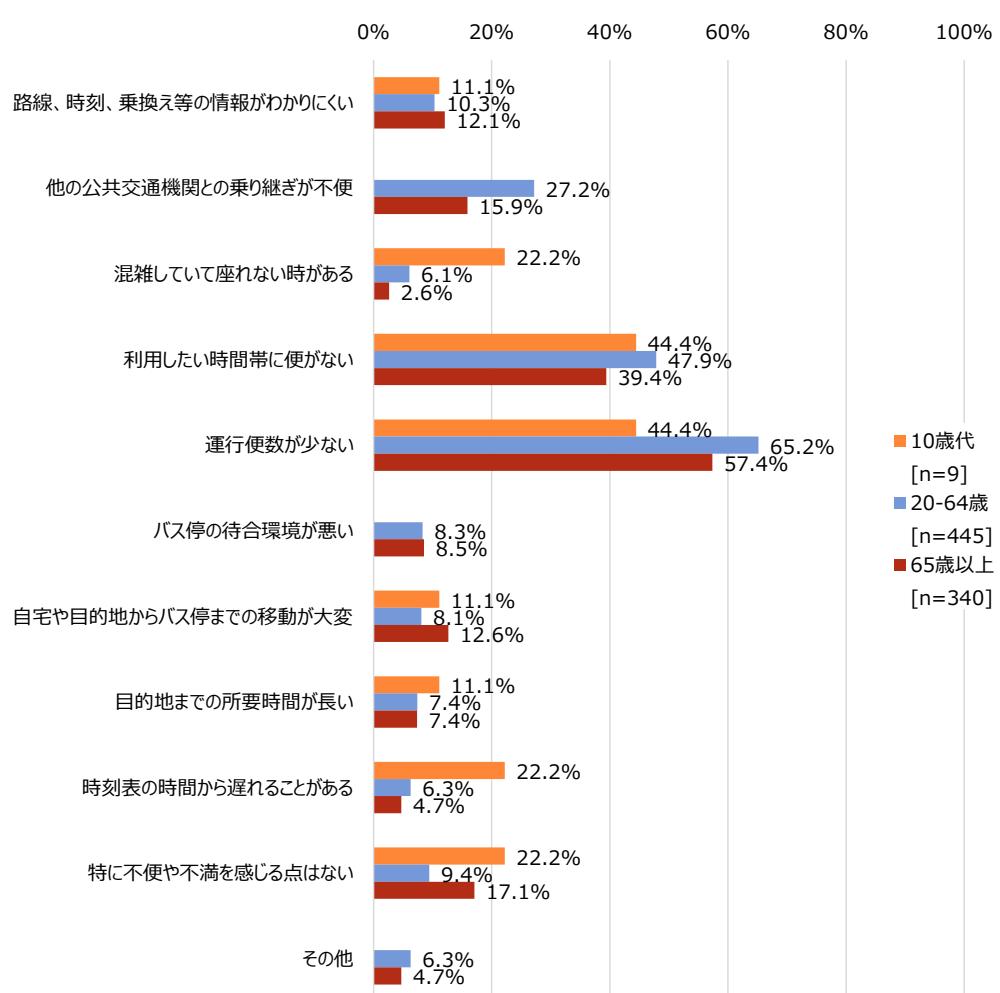
バスに不便や不満を感じる点については、「運行便数が少ない」が約62%で最も多く、次いで「利用したい時間帯に便がない」(約44%)となっています。

年齢別に見ても「運行便数が少ない」「利用したい時間帯に便がない」を不便・不満に感じる割合が多くなっています。

【バスに不便や不満を感じる点】



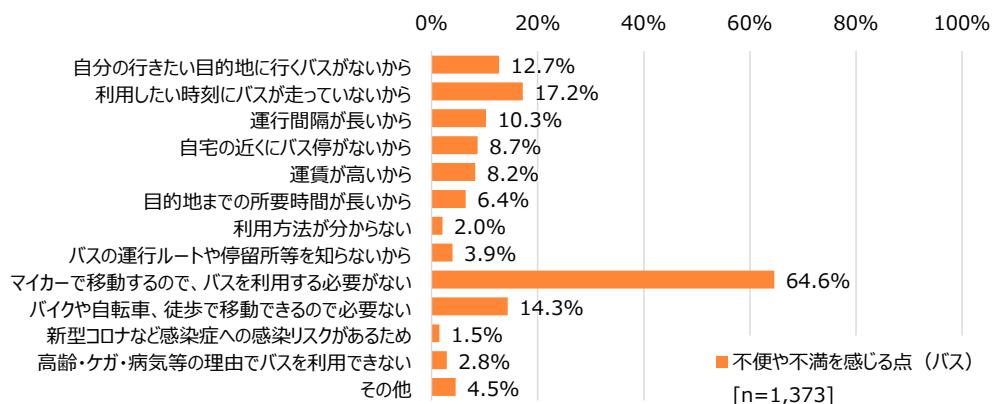
《年齢別》



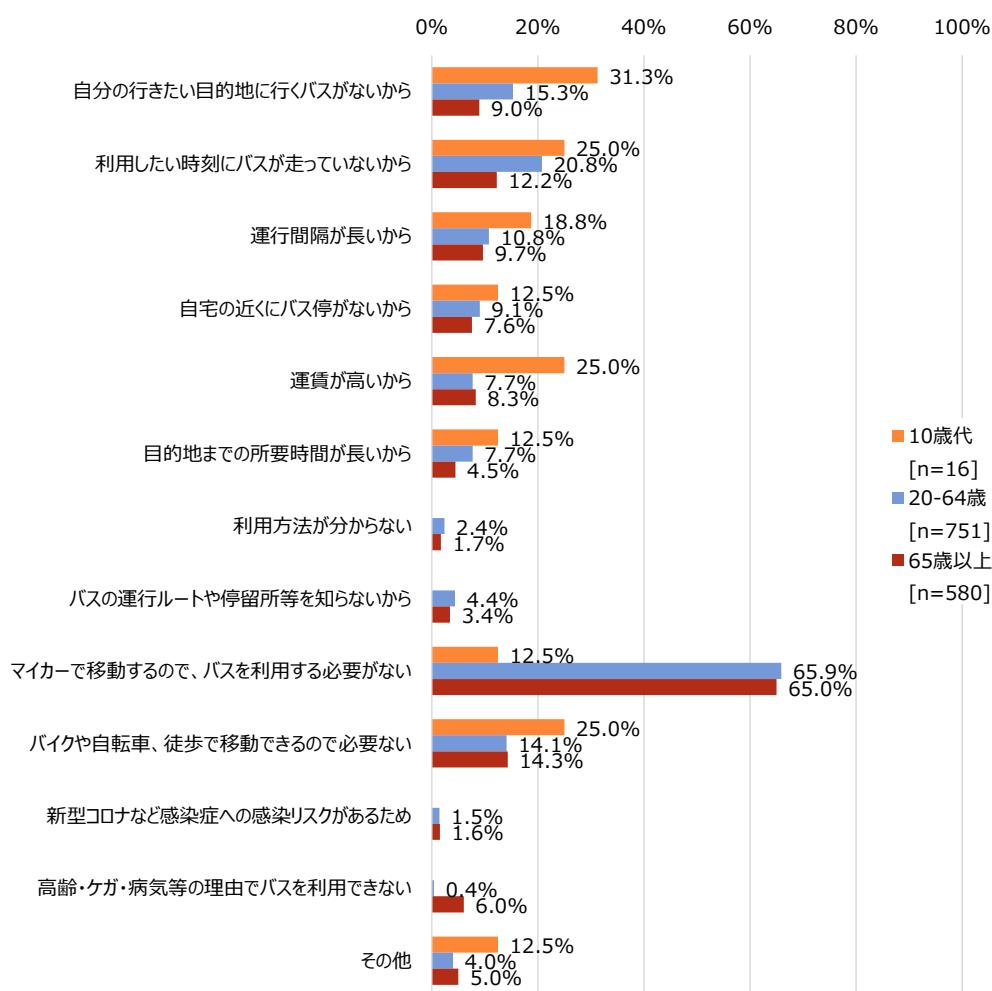
④バスを利用しない理由

バスを利用しない理由については、「マイカーで移動するので、バスを利用する必要がない」が約65%で圧倒的に多くなっています。

年齢別に見ると、10歳代は「自分の行きたい目的地に行くバスがないから」、20歳以上は「マイカーで移動するので、バスを利用する必要がない」が最も多くなっています。



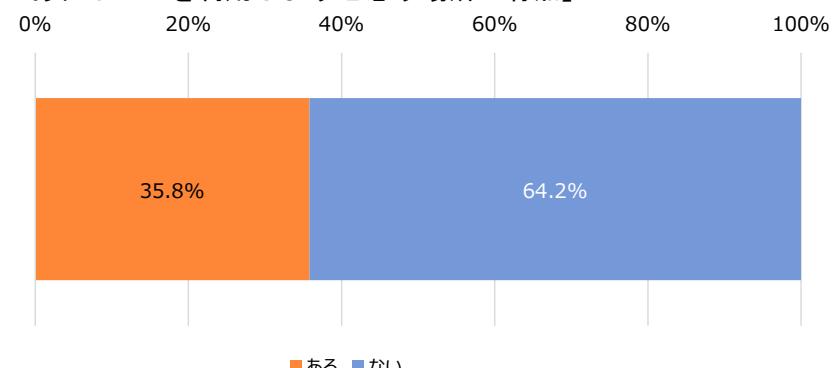
《年齢別》



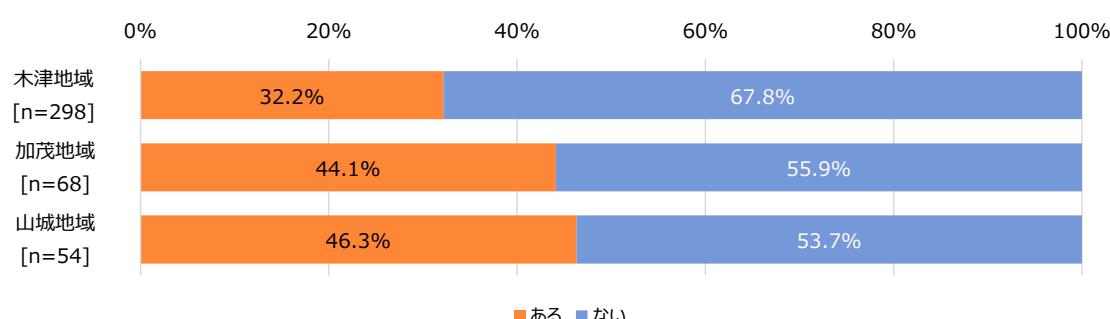
⑤ルートの見直しや新設等により経由したらバスを利用しようと思う場所があるか

バスを利用しない理由として「自分の行きたい目的地に行くバスがないから」と回答した方のうち、ルート見直しや新設等があればバスを利用しようと思う場所については、「ない」が約64%を占めています。年齢別に見ると、年齢が高いほど「ある」の割合が高く、65歳以上では約47%が「ある」と回答しています。居住地域別に見ると、加茂地域と山城地域で「ある」の割合が高くなっています。また、免許保有状況別に見ると、免許非保有者の方「ある」の割合が高くなっています。

【ルート見直しや新設等があればバスを利用しようと思う場所の有無】



《居住地域別》

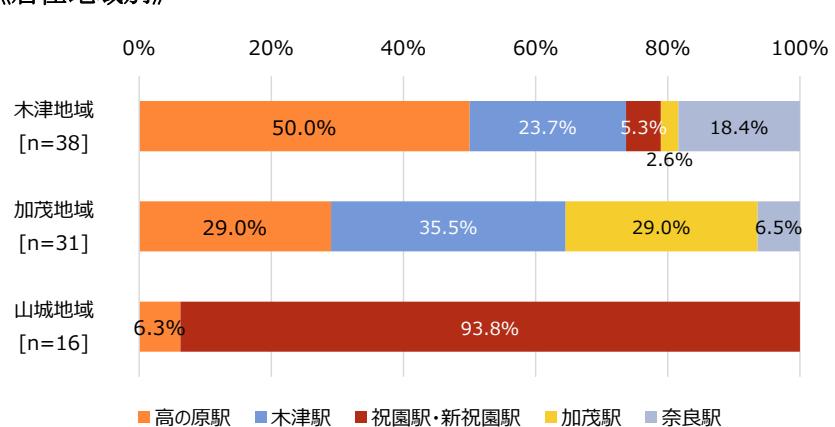


⑥希望する行先

希望する行先としては、「高の原駅」「木津駅」「祝園駅・新祝園駅」の回答が多くなっています。地域別に見ると、木津地域は高の原駅、加茂地域は木津駅・高の原駅・加茂駅が同程度、山城地域は祝園駅・新祝園駅へのアクセスを求める割合が高くなっています。

【希望する行先（5人以上が回答）】 《居住地域別》

順位	希望行先	数
1	高の原駅	30
2	木津駅	21
3	祝園駅・新祝園駅	20
4	加茂駅	12
5	奈良駅	9



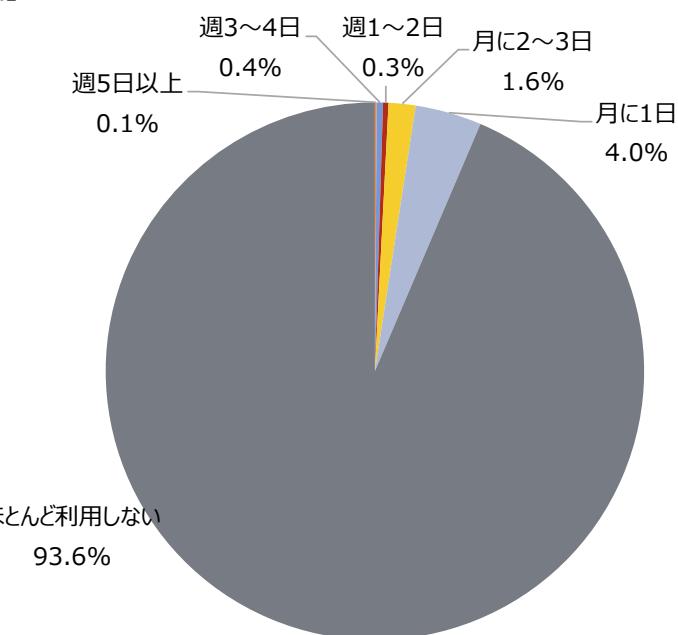
(3) タクシーの利用について【質問8】

①タクシーの利用頻度

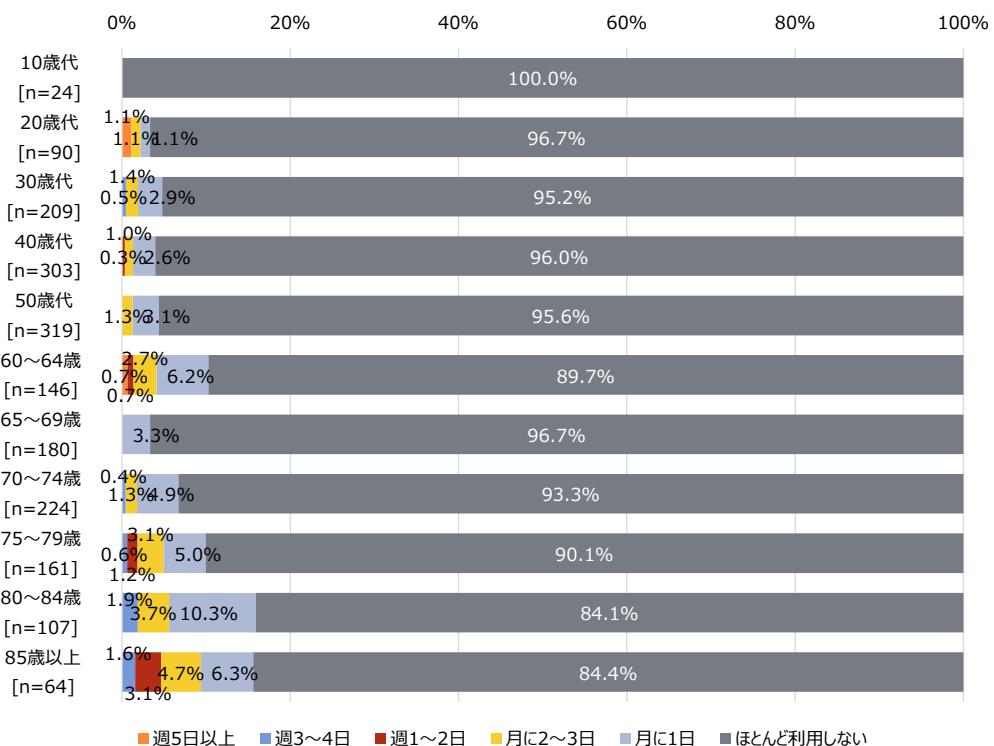
タクシーの利用頻度については、「ほとんど利用しない」が約94%を占めている。

年齢別に見ると、年齢が高くなるについて、利用頻度は増える傾向となっており、特に、75歳以上では約10~15%が月に1日以上利用すると回答している。

【タクシーの利用頻度】



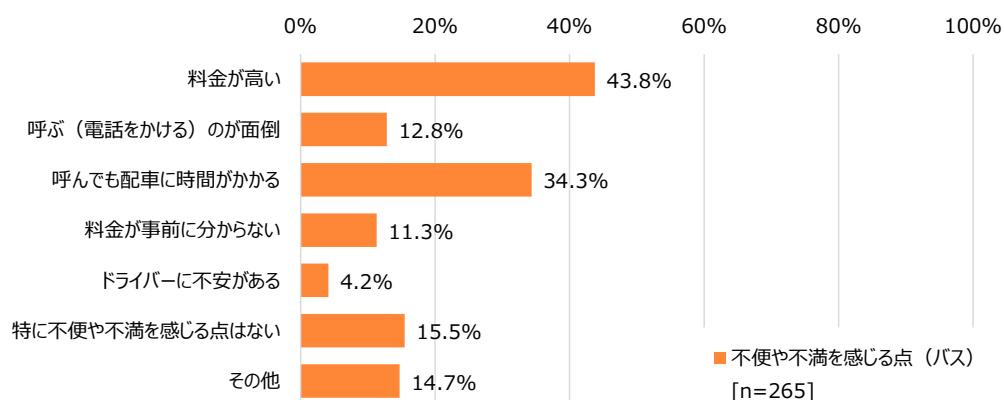
《年齢別》



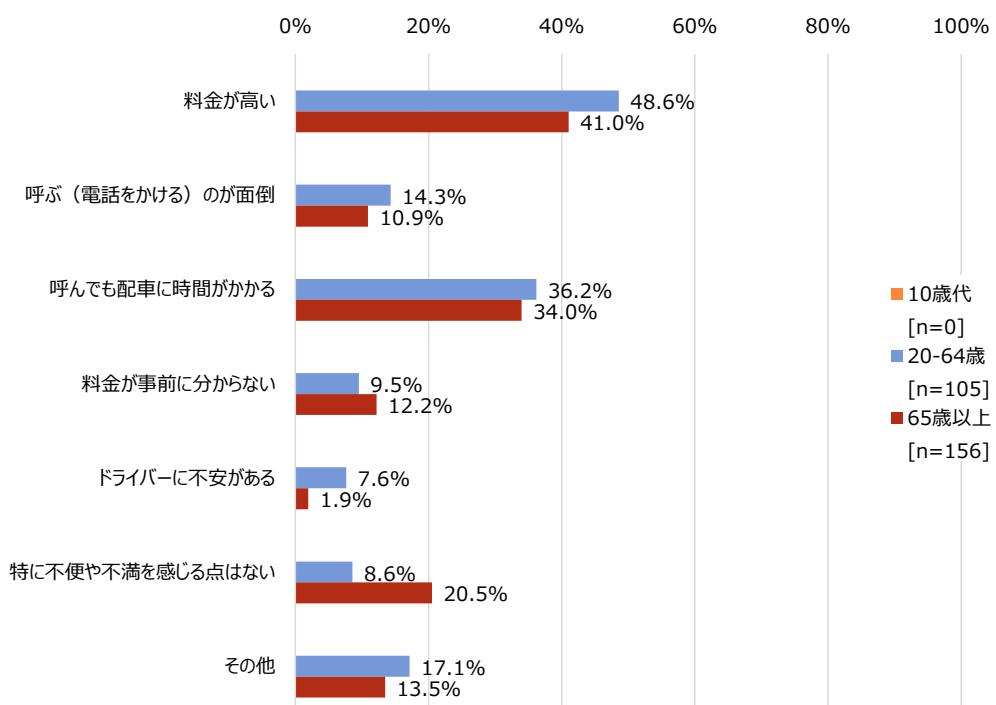
②タクシーに不便や不満を感じる点

タクシーに不便や不満を感じる点については、「料金が高い」が約44%で最も多く、次いで、「呼んでも配車に時間がかかる」（約34%）が多く、年齢別に見ても、同様の回答傾向となっています。

【タクシーに不便や不満を感じる点】



《年齢別》



(4) 公共交通の満足度【質問9】

各交通機関別の満足度については、鉄道が最も高く3.12、その他の交通機関については2.5～2.7程度で、市内の公共交通全体としては2.69となっています。

鉄道

選択肢	回答数(件)	鉄道 [n=1,824]
非常に満足	137	7.5%
やや満足	547	30.0%
どちらともいえない	446	24.5%
やや不満	305	16.7%
非常に不満	161	8.8%
わからない	228	12.5%
回答数	1,824	100.0%

鉄道

3.12

非常に満足=5点

やや満足=4点

どちらともいえない=3点

やや不満=2点

非常に不満=1点

路線バス

選択肢	回答数(件)	路線バス [n=1,800]
非常に満足	34	1.9%
やや満足	182	10.1%
どちらともいえない	428	23.8%
やや不満	327	18.2%
非常に不満	276	15.3%
わからない	553	30.7%
回答数	1800	100.0%

路線バス

2.50

非常に満足=5点

やや満足=4点

どちらともいえない=3点

やや不満=2点

非常に不満=1点

コミュニティバス

選択肢	回答数(件)	コミュニティバス [n=1,779]
非常に満足	29	1.6%
やや満足	144	8.1%
どちらともいえない	414	23.3%
やや不満	207	11.6%
非常に不満	224	12.6%
わからない	761	42.8%
回答数	1779	100.0%

コミュニティバス

2.56

非常に満足=5点

やや満足=4点

どちらともいえない=3点

やや不満=2点

非常に不満=1点

タクシー

選択肢	回答数(件)	タクシー [n=1,757]
非常に満足	26	1.5%
やや満足	88	5.0%
どちらともいえない	437	24.9%
やや不満	185	10.5%
非常に不満	125	7.1%
わからない	896	51.0%
回答数	1757	100.0%

タクシー

2.66

非常に満足=5点

やや満足=4点

どちらともいえない=3点

やや不満=2点

非常に不満=1点

公共交通全体

選択肢	回答数(件)	公共交通全体 [n=1,756]
非常に満足	34	1.9%
やや満足	240	13.7%
どちらともいえない	519	29.6%
やや不満	372	21.2%
非常に不満	179	10.2%
わからない	412	23.5%
回答数	1756	100.0%

公共交通全体

2.69

非常に満足=5点

やや満足=4点

どちらともいえない=3点

やや不満=2点

非常に不満=1点

前回計画策定時に実施したアンケート結果と比較して、各交通機関ともに下回る結果となっており、地域別に見ると、タクシーを除き、木津地域に比べて、加茂地域・山城地域は低い満足度となっており、公共交通全体で見た満足度としては、加茂地域の満足度が最も低くなっています。

【参考】前回計画策定時に実施したアンケート結果との比較

	令和元年度調査	今年度調査			
		全体	木津地域	加茂地域	山城地域
鉄道	JR : 2.86 近鉄 : 3.38	3.12	3.35	2.54	2.69
路線バス	2.82	2.50	2.58	2.30	2.30
コミュニティバス	きのつバス : 2.81 かもバス : 2.63 やましろバス : 2.70	2.56	2.62	2.41	2.36
タクシー	2.72	2.66	2.67	2.52	2.83
公共交通全体	2.72	2.69	2.83	2.28	2.40

2.3 今後の地域公共交通の施策について【質問10～質問13】

(1) 路線バスやコミュニティバスの必要性【質問10】

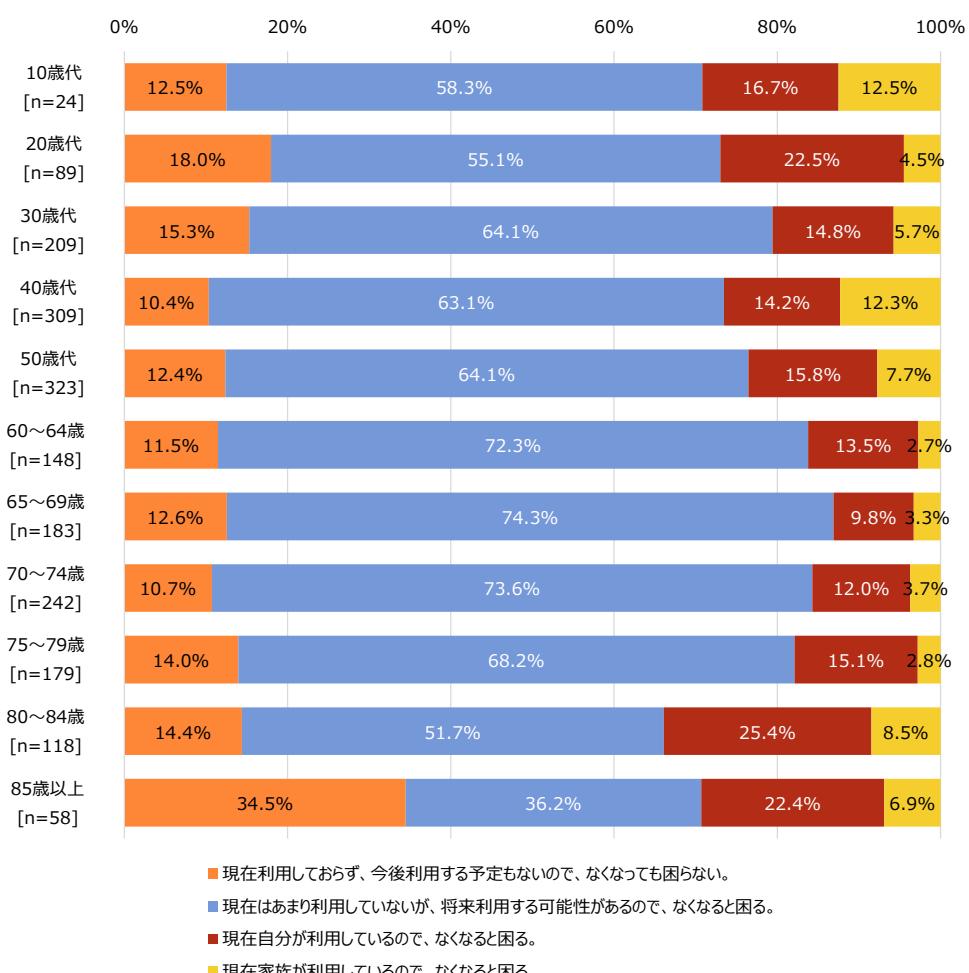
路線バスやコミュニティバスの必要性については、「現在はあまり利用していないが、将来利用する可能性があるので、なくなると困る」が約65%で最も多くなっている。

年齢別に見ると、10歳代～50歳代と80歳以上で、現在自分または家族が利用しているのでなくなると困ると回答した割合が2割を超えていました。

【路線バスやコミュニティバスの必要性】



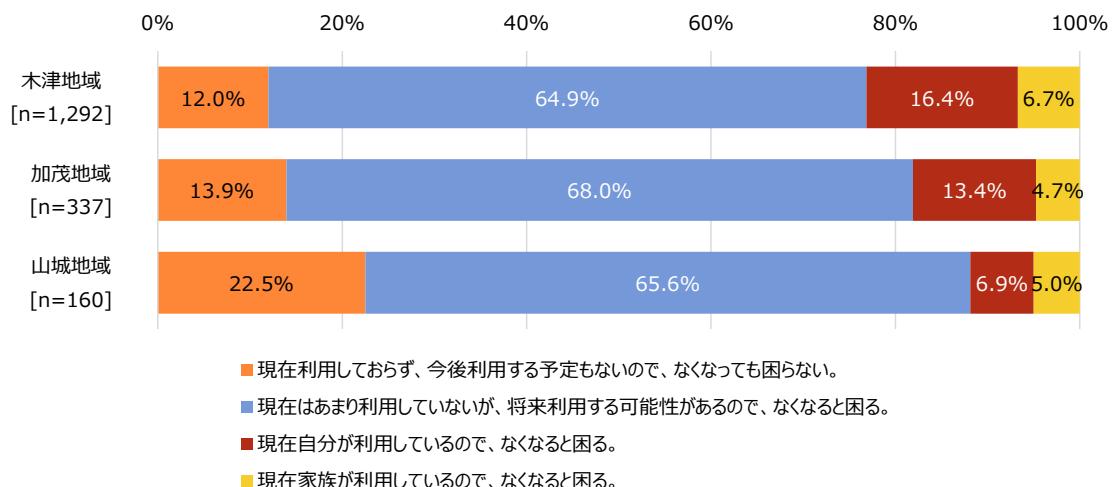
《年齢別》



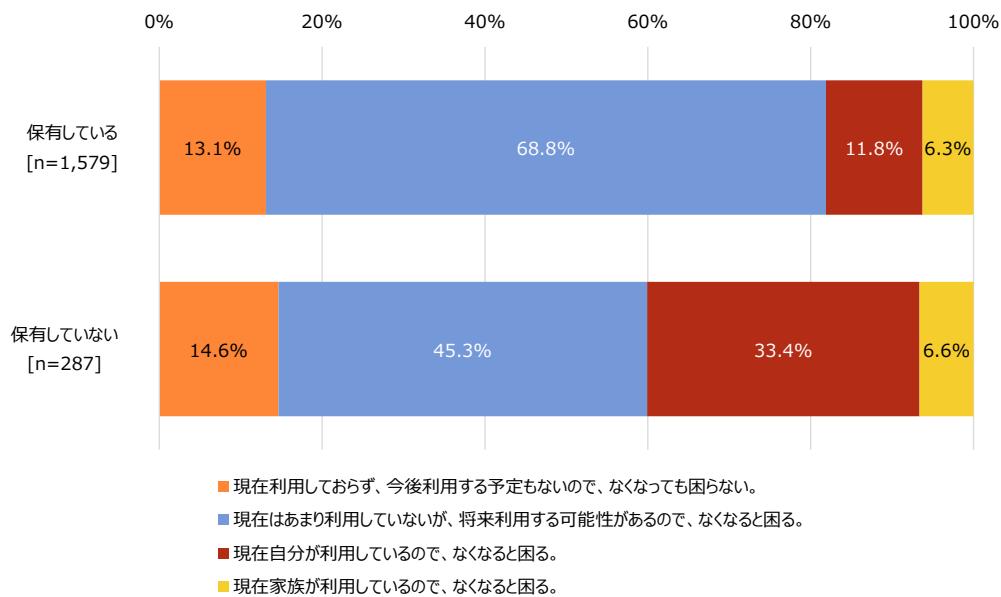
居住地域別に見ると、木津地域で、現在自分または家族が利用しているのでなくなると困ると回答した割合が2割を超えていました。

運転免許保有状況別に見ると、運転免許非保有者の約40%が、現在自分または家族が利用しているのでなくなると困ると回答しています。

《居住地域別》

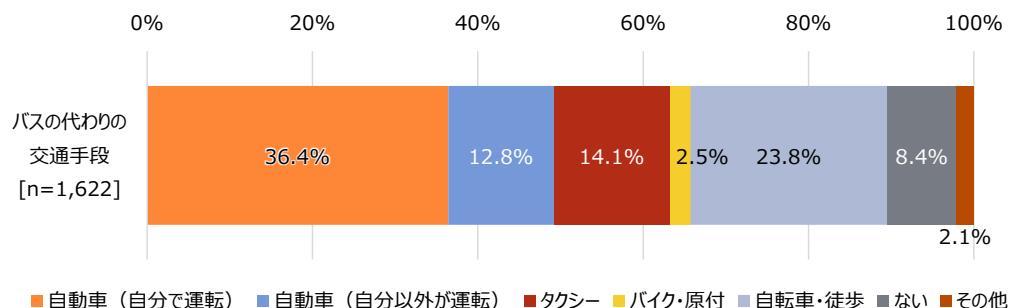


《運転免許保有状況別》

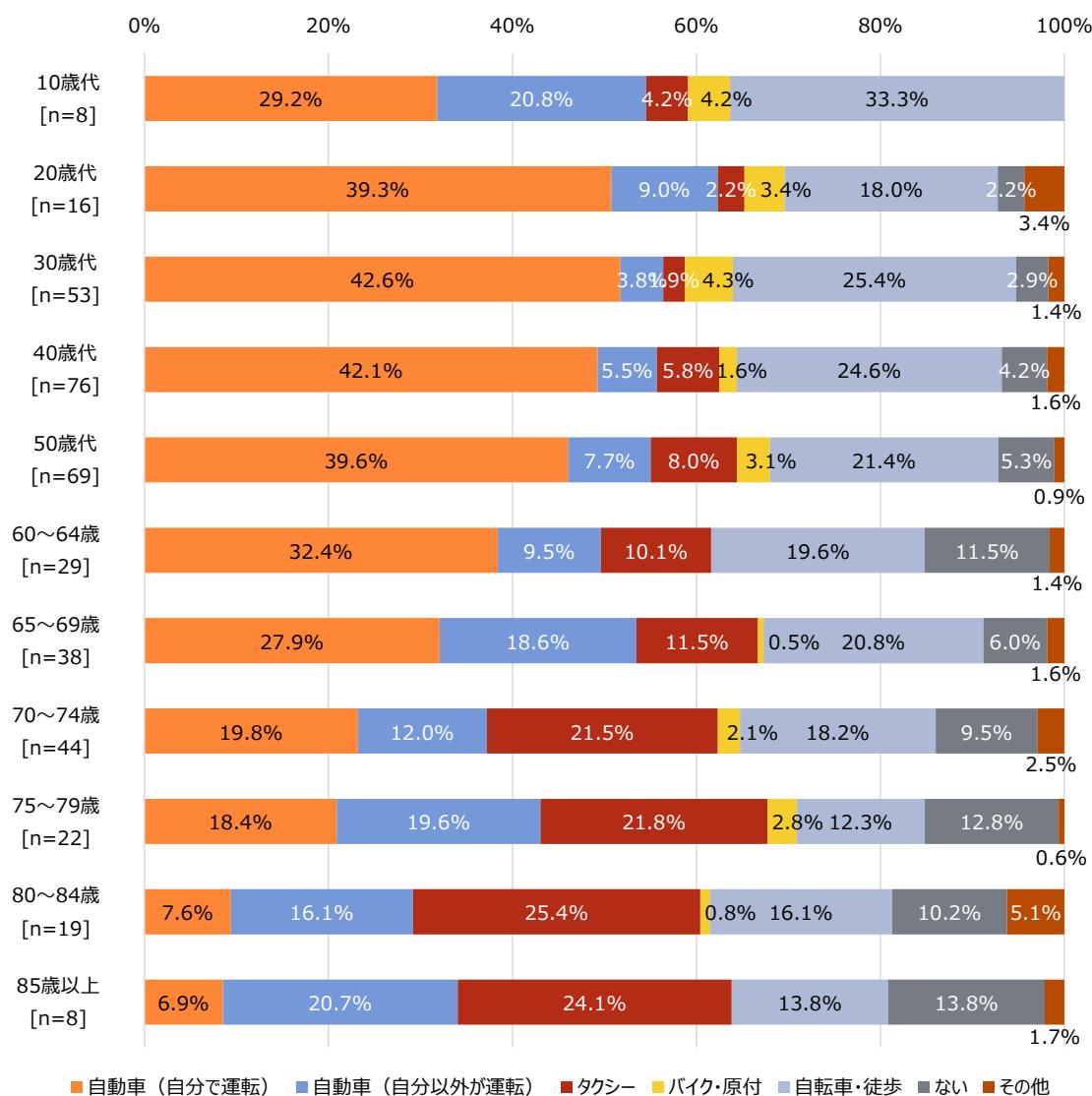


バスがなくなった場合の代わりの交通手段については、「自動車（自分で運転）」が最も多くなっています。年齢別に見ると、年齢が高くなるほど「タクシー」の割合が増え、70~79歳では約22%、80歳以上で24~25%となっています。

【バスがなくなった場合の代わりの交通手段】



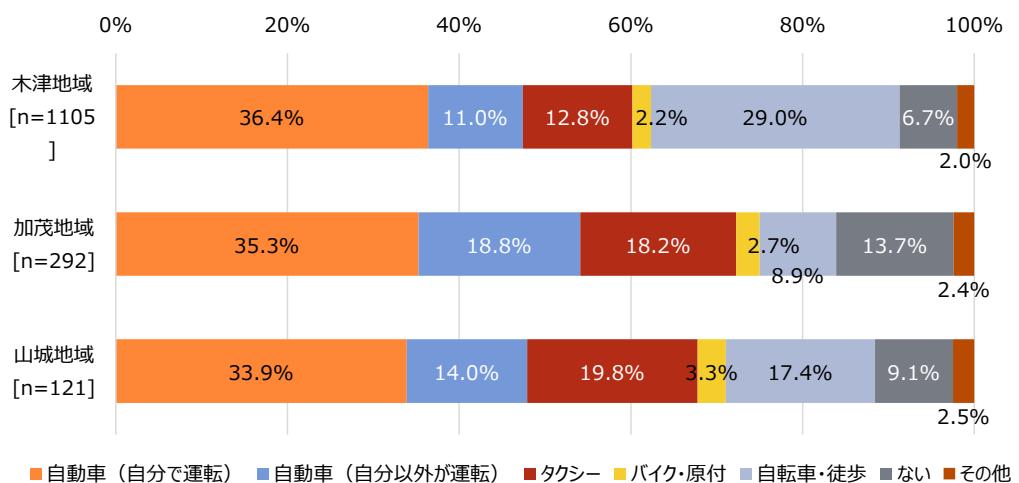
《年齢別》



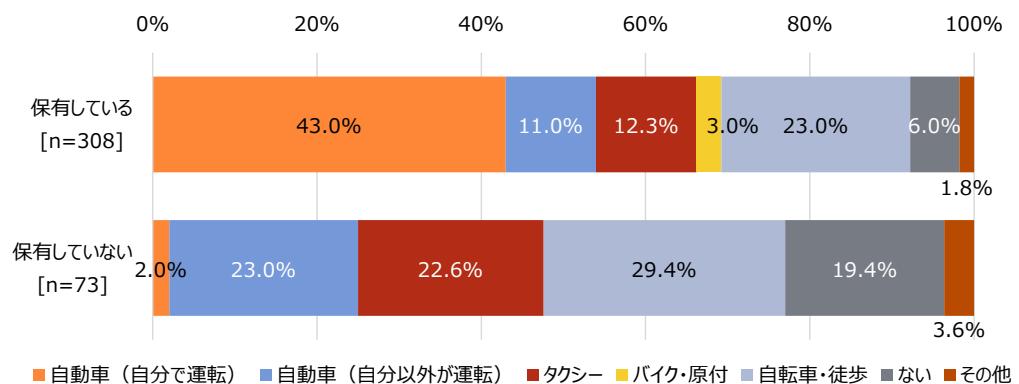
居住地域別に見ると、加茂地域では「自転車・徒歩」が約9%で他の地域に比べて低い一方、「ない」が約14%で他の地域に比べて高くなっています。

運転免許の保有状況別に見ると、免許保有者は「自動車（自分で運転）」が多くなっていますが、免許非保有者は「タクシー」が約23%である一方、「ない」が約19%で免許保有者の約3倍の割合となっています。

《居住地域別》



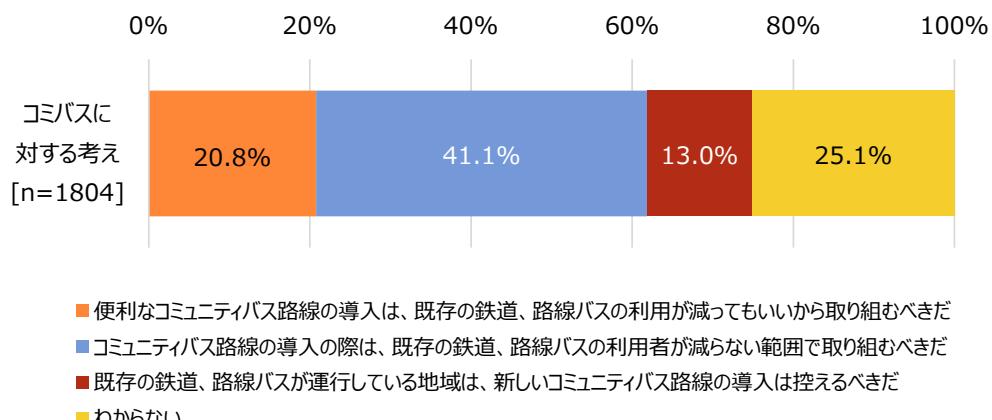
《運転免許の保有状況別》



(2) 新しいコミュニティバス路線の導入について【質問11】

新しいコミュニティバス路線の導入については、「既存の鉄道、路線バスの利用者が減らない範囲で取り組むべきだ」が約41%と最も多くなっています。

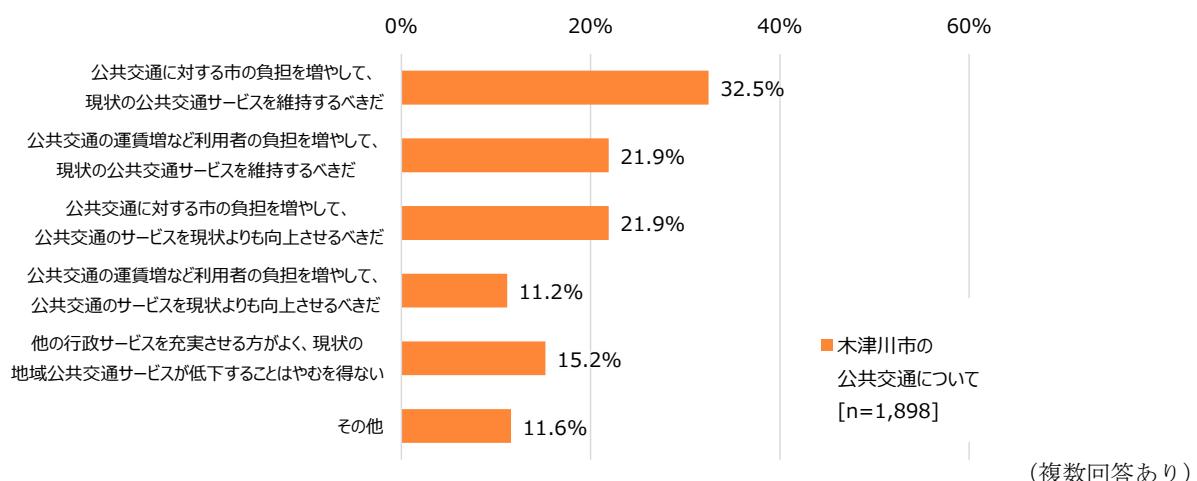
【新しいコミュニティバス路線の導入について】



(3) 木津川市の公共交通のあるべき姿について【質問12】

木津川市の公共交通のあるべき姿については、「公共交通に対する市の負担を増やして、現状の公共交通サービスを維持するべきだ」が約33%で最も多くなっています。次いで「利用者の負担を増やして、現状の公共交通サービスを維持するべきだ」「市の負担を増やして、公共交通のサービスを現状よりも向上させるべきだ」が多くなっています。

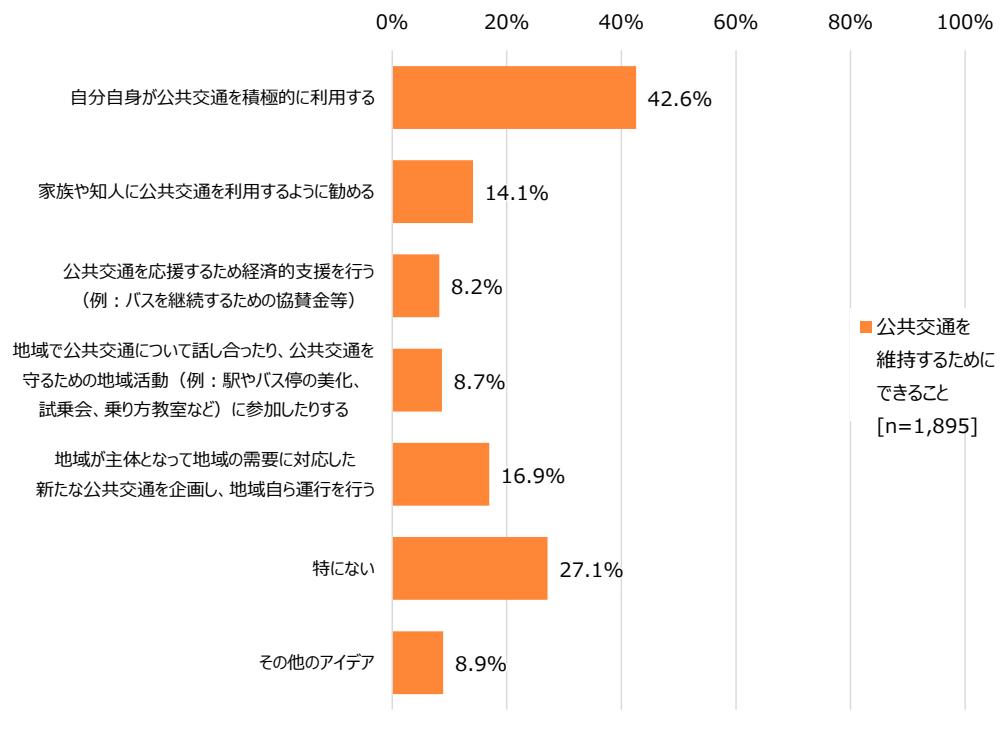
【木津川市の公共交通のあるべき姿】



(4) 木津川市の公共交通の維持のためにあなた自身ができると思う取組み【質問13】

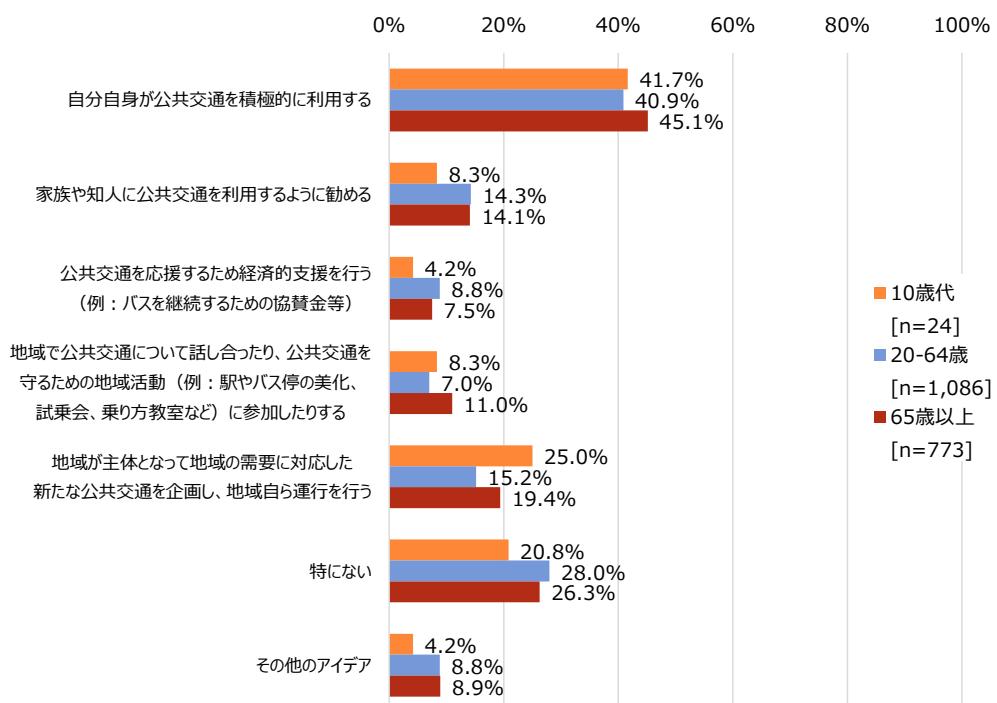
木津川市の公共交通の維持のためにできると思う取組みについては、「自分自身が公共交通を積極的に利用する」が約43%で最も多く、次いで、「特ない」(約27%)が多くなっています。

【公共交通維持のためにできると思う取組み】



(複数回答あり)

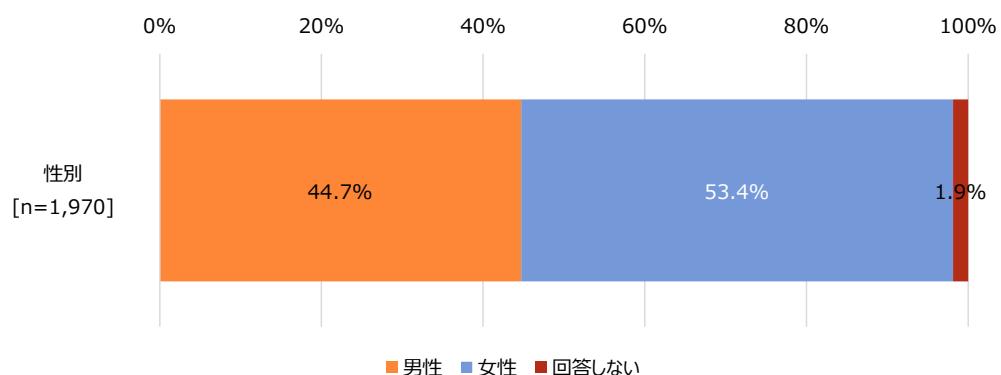
《年齢別》



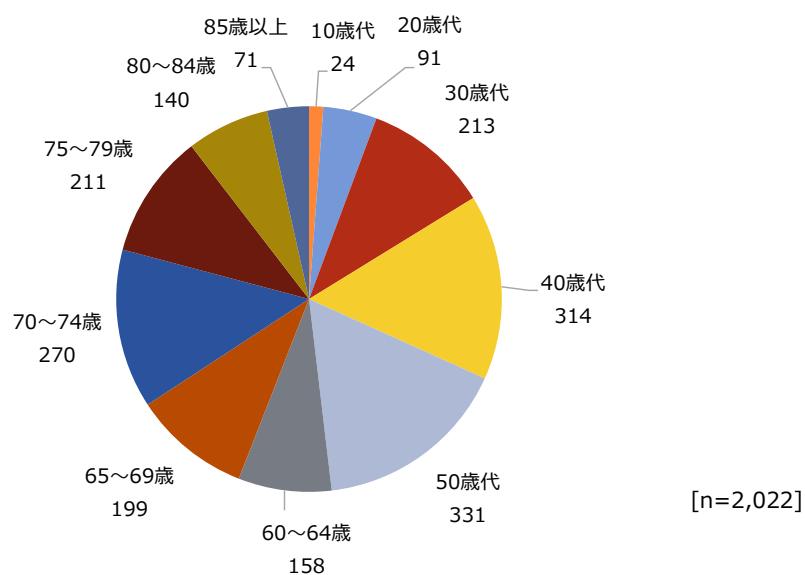
2.4 回答者属性等【質問14～質問15】

(1) 性別・年齢・居住地等【質問14】

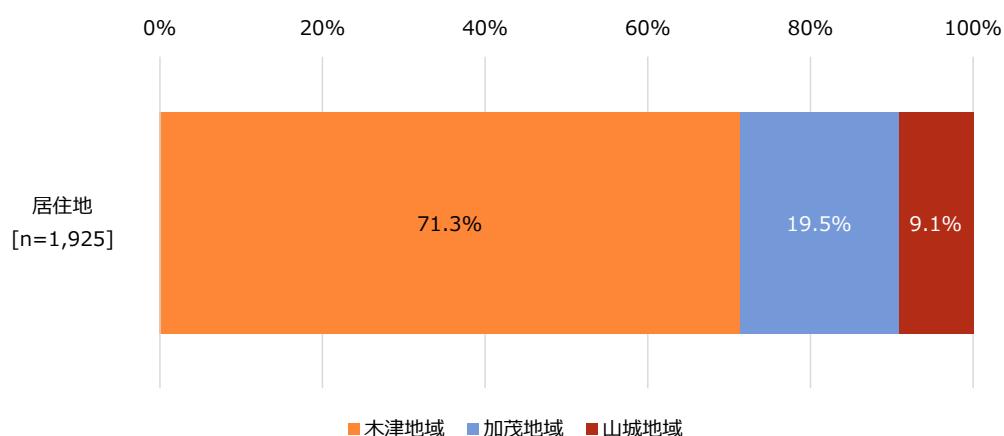
①性別



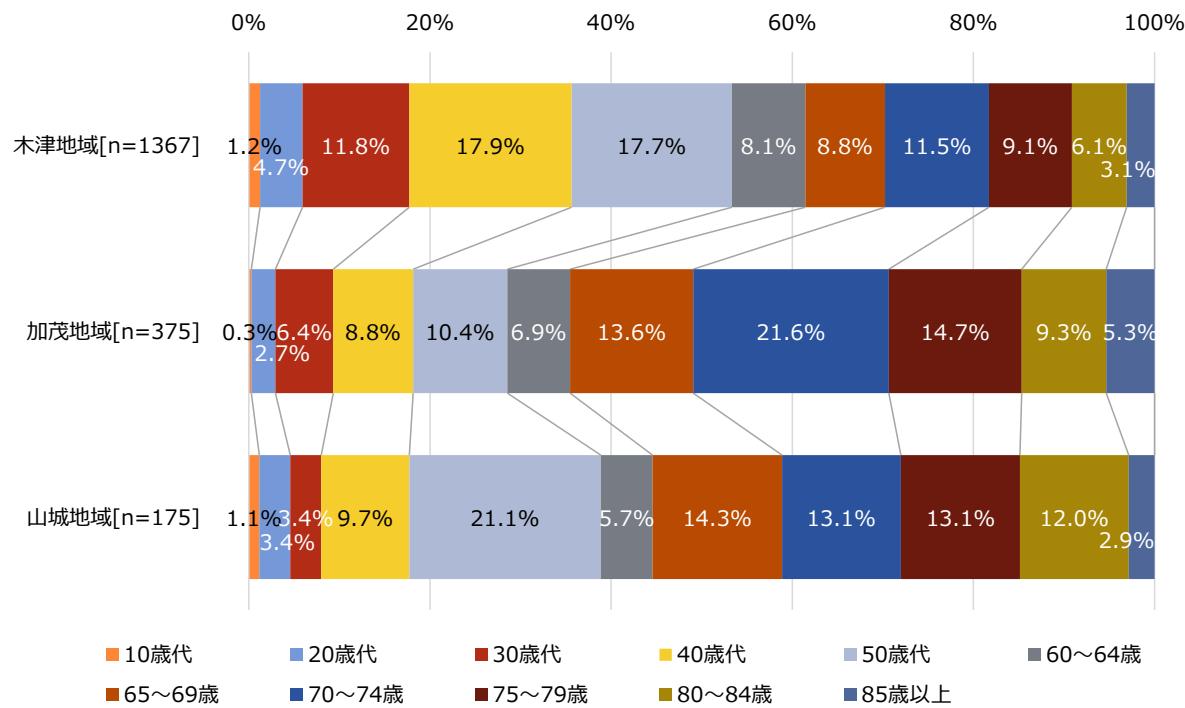
②年齢



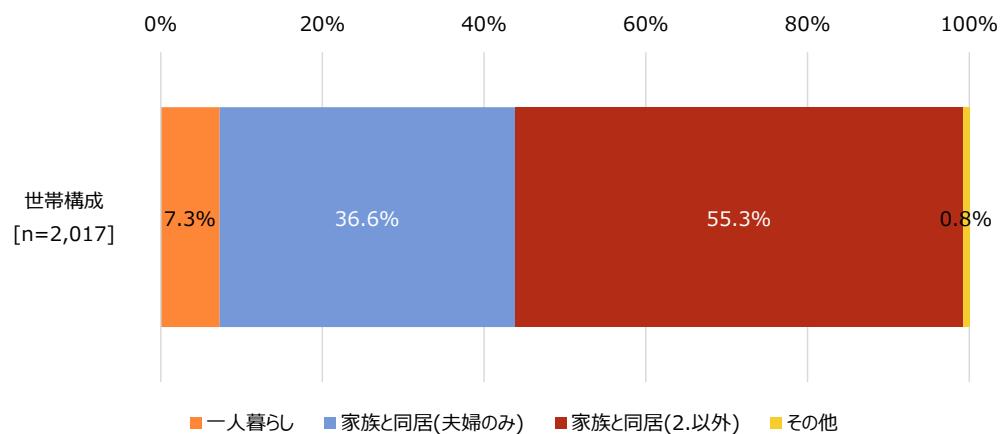
③居住地域



《居住地域×年齢構成》



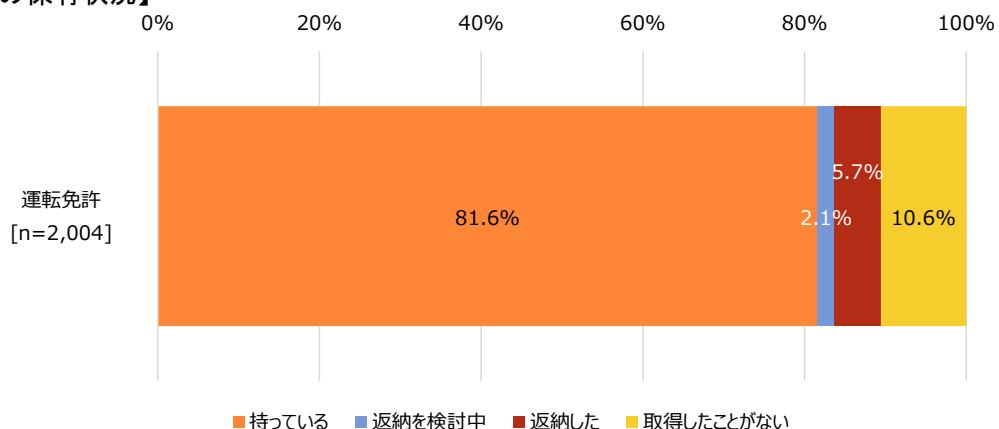
④世帯構成



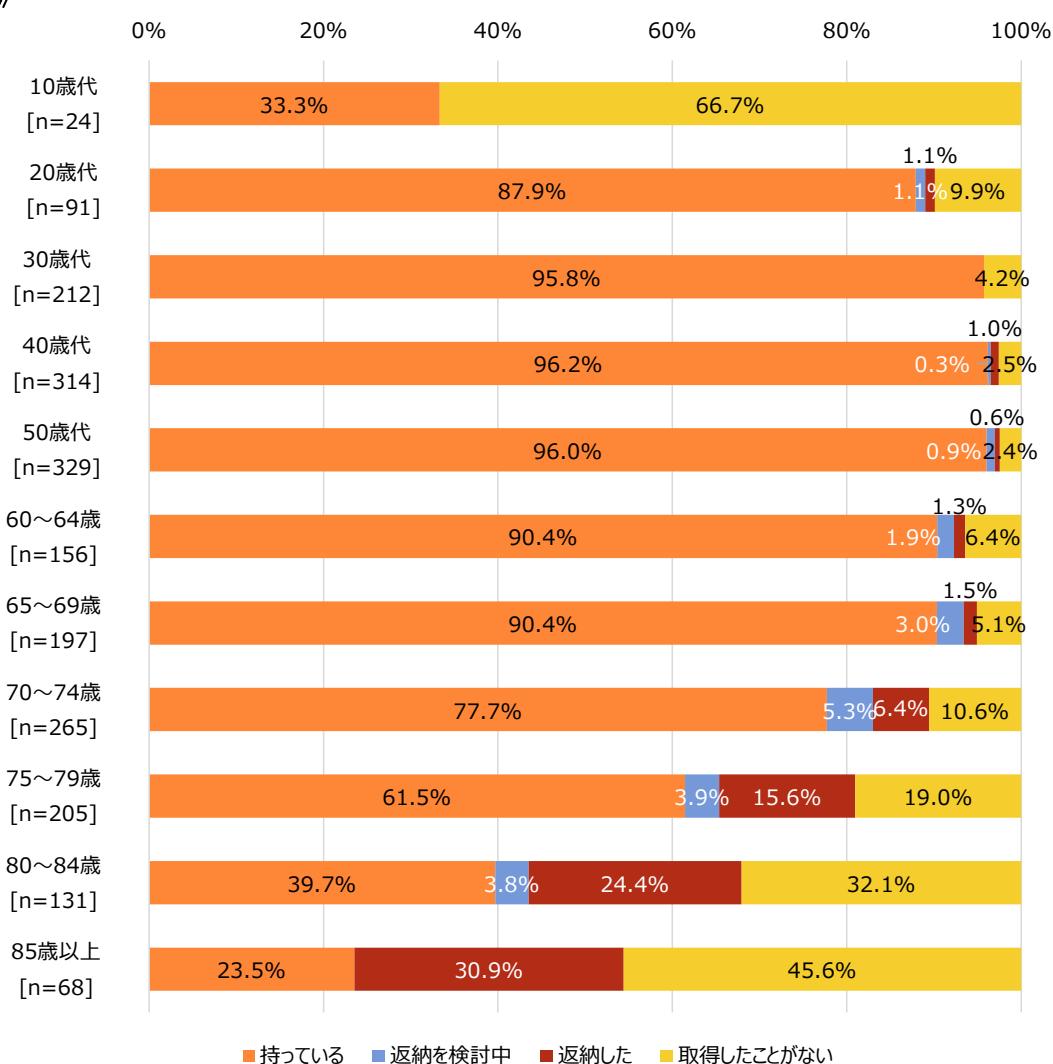
⑤運転免許の保有状況

約84%が現在運転免許を保有しています。免許返納の状況としては、返納した人の割合が75-80歳で約16%、80-84歳で約24%、85歳以上では約31%となっています。

【運転免許の保有状況】



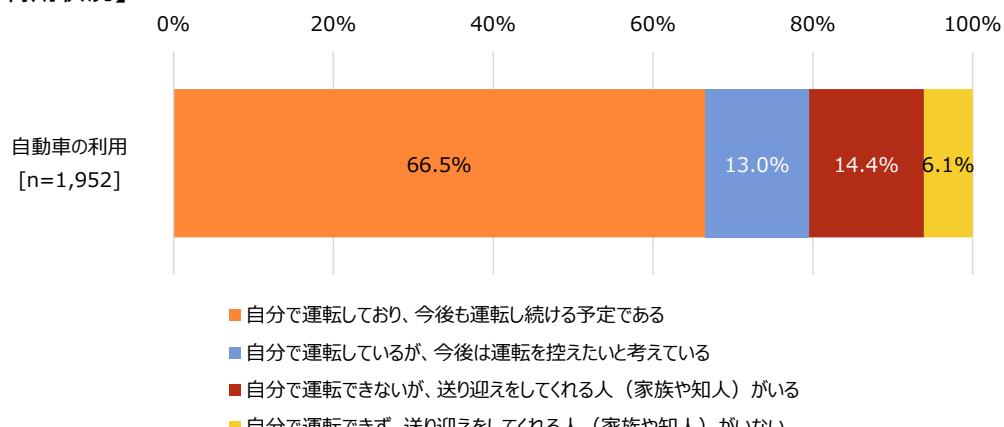
《年齢別》



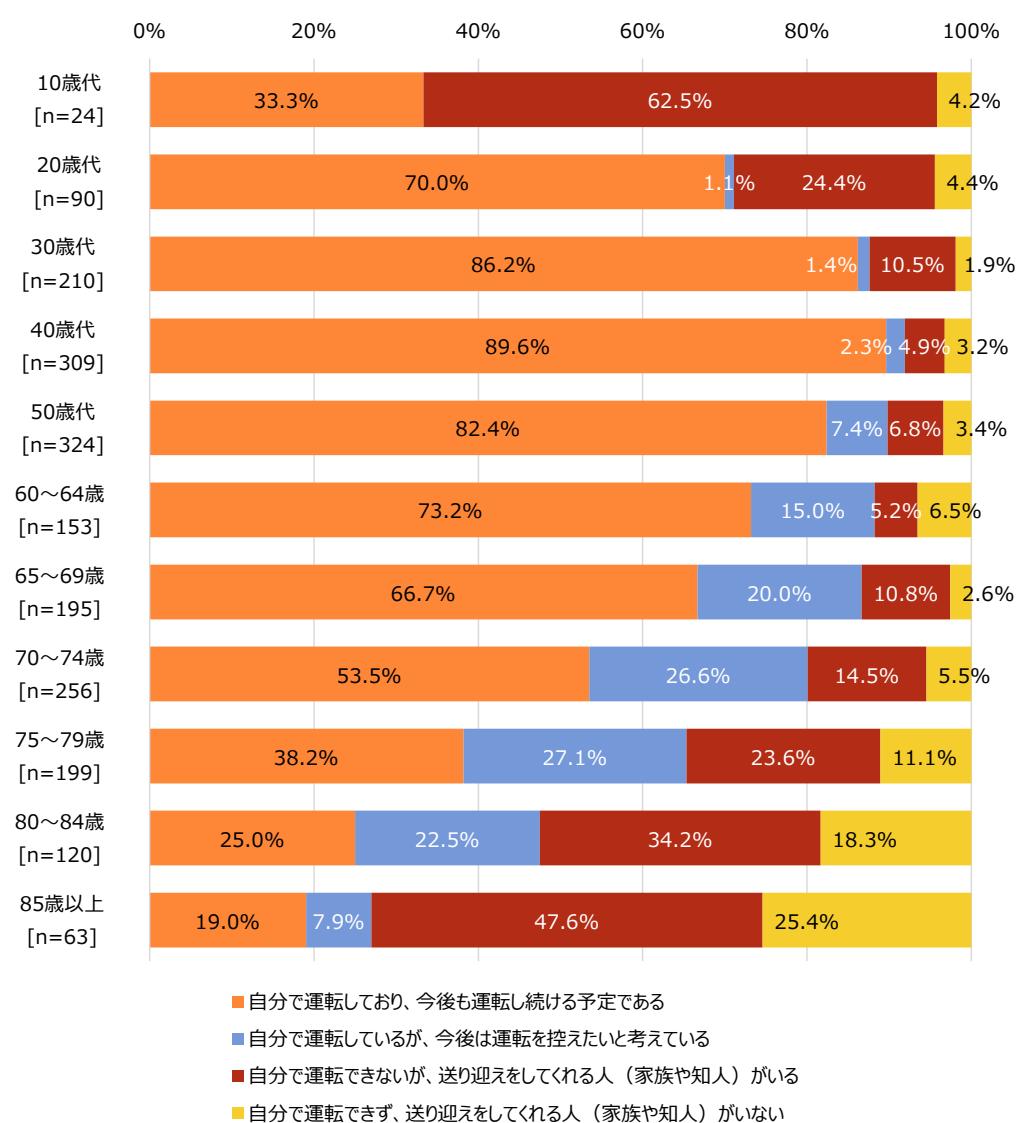
⑥自動車の利用状況

約67%が今後も運転を継続すると考えています。一方、自らは運転できず、身の回りにも送迎できる家族や知人がいない人は約6%となっています。この割合は、年齢が高いほど増え、75-79歳で約11%、80-84歳で約18%、80歳以上では約25%となっています。

【自動車の利用状況】



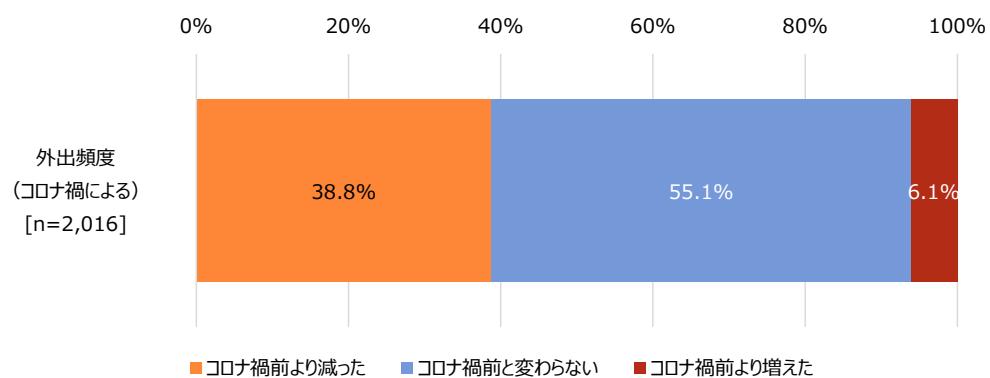
《年齢別》



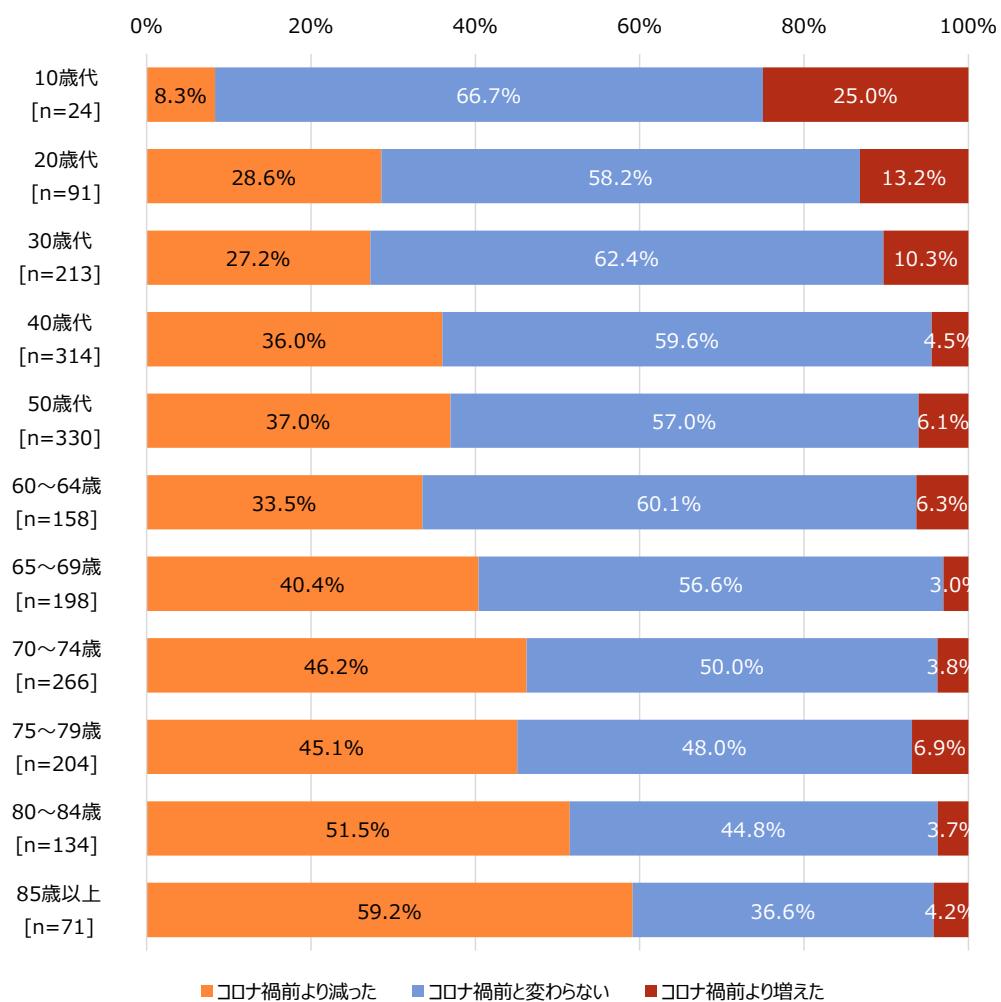
(2) 新型コロナウイルス感染症（コロナ禍）の影響【質問15】

①外出の頻度

コロナ禍の影響により、約39%が外出頻度が減ったと回答しています。この割合は、年齢が高くなるほど高く、80歳以上では5割を越えています。

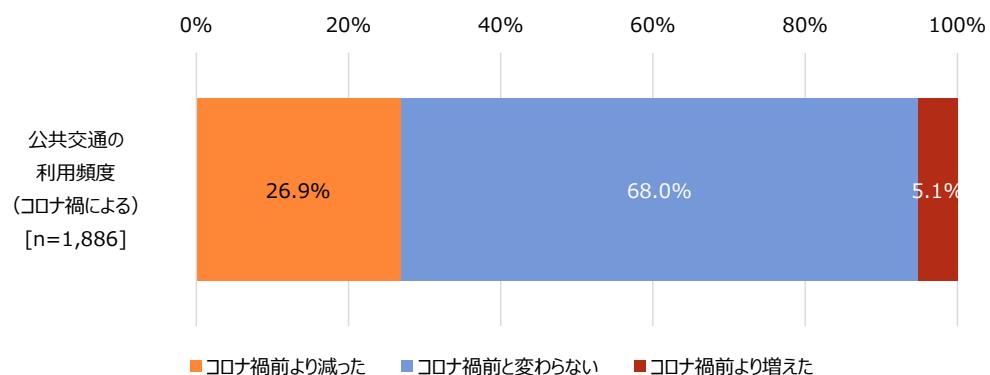


《年齢別》

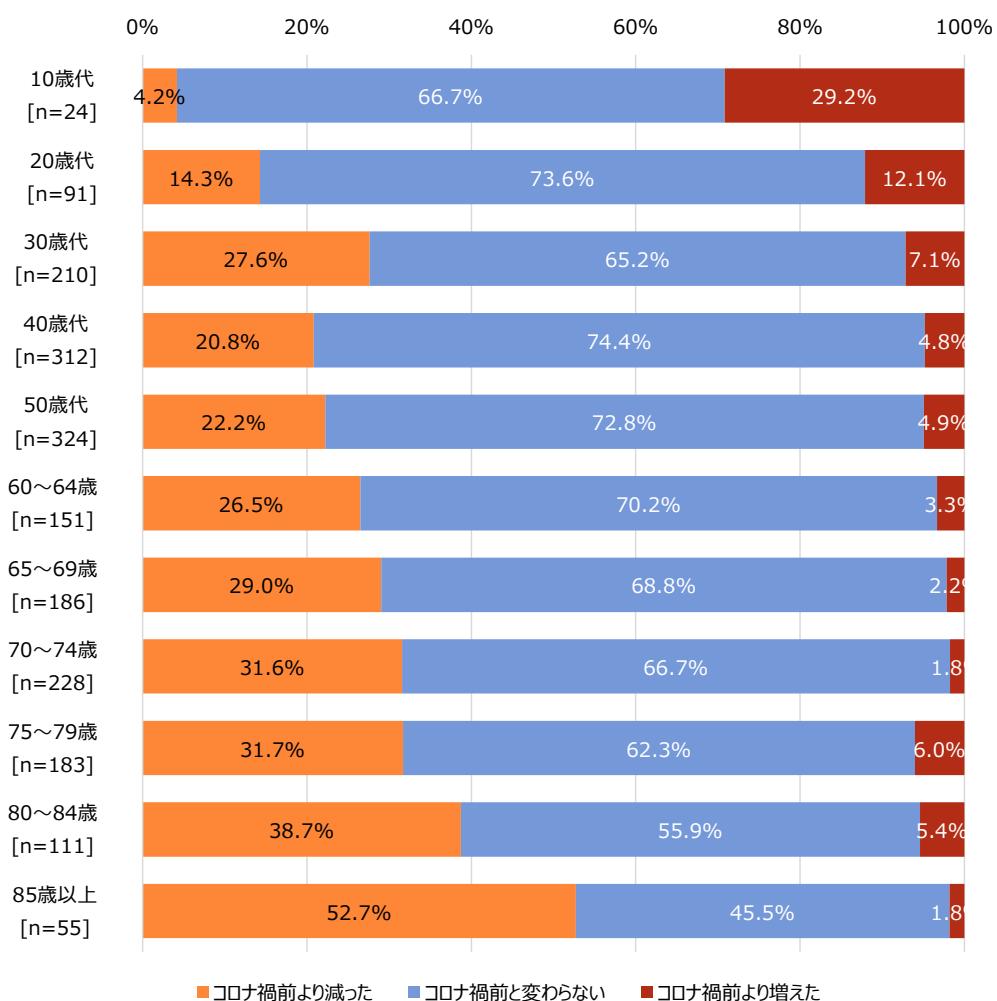


②公共交通の利用頻度

コロナ禍の影響により、約27%が公共交通の利用頻度が減ったと回答しています。この割合は、年齢が高くなるほど高く、80~84歳では約4割、80歳以上では5割を越えています。

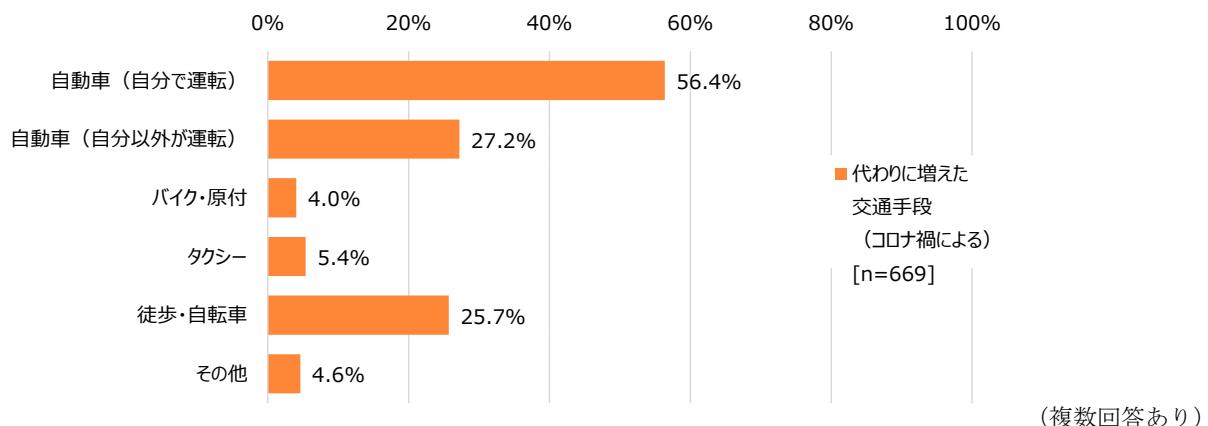


《年齢別》



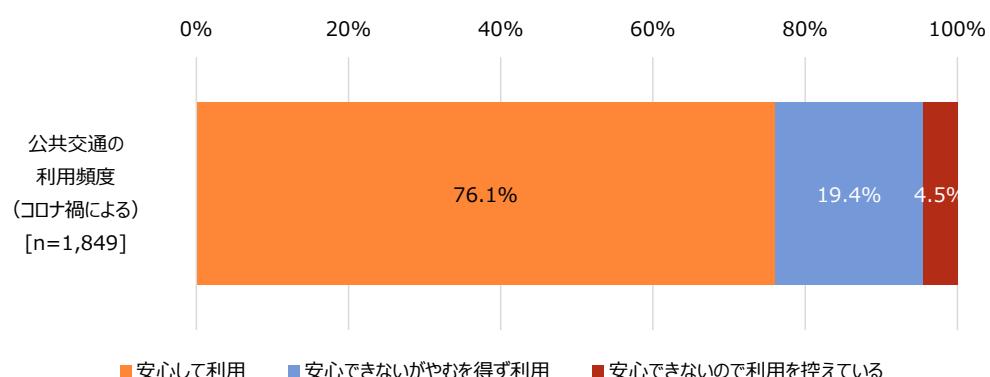
公共交通（鉄道・バス）の代わりに増えた交通手段としては、「自動車（自分で運転）」が約56%で最も多く、次いで、「自動車（自分で運転）」（約27%）、「徒歩・自転車」（約26%）となっています。

【公共交通（鉄道・バス）の代わりに増えた交通手段】



③公共交通利用への安心感

約76%が安心して利用できていると回答しています。

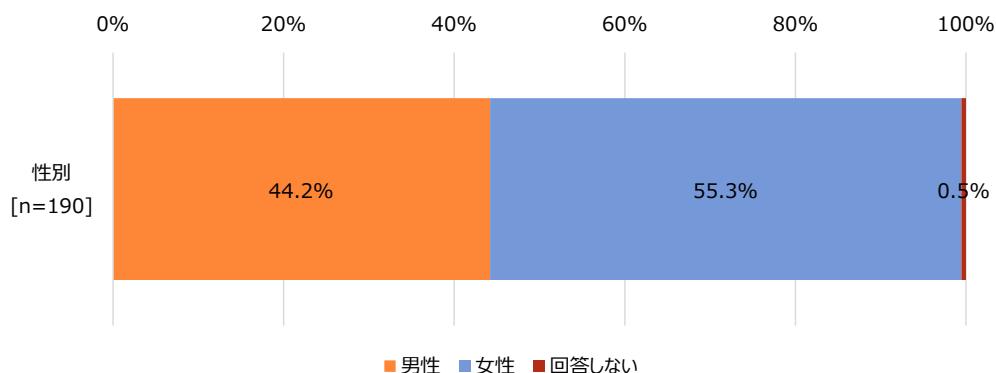


3. 結果概要（中学生-18歳以下向け）

3.1 回答者属性【質問1】

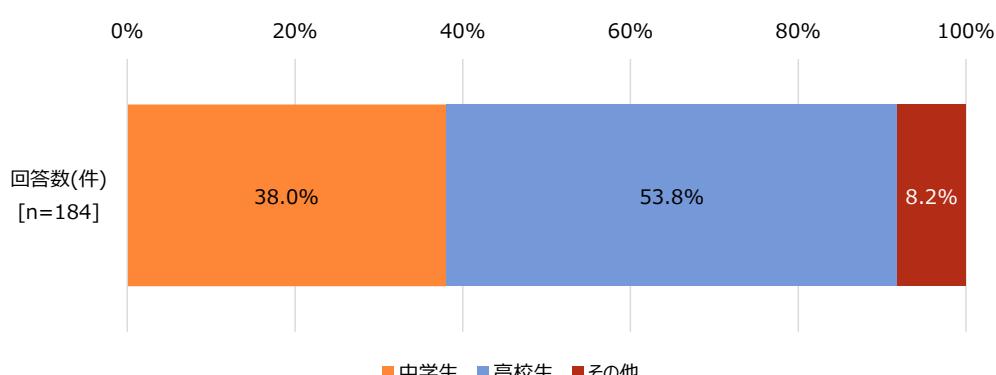
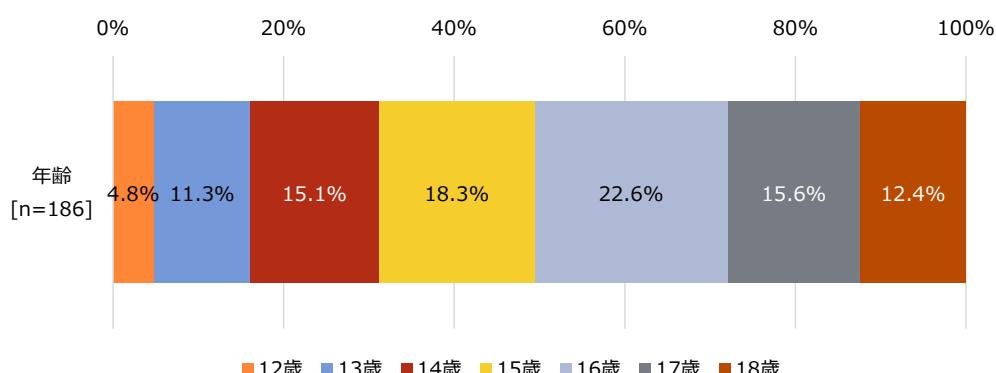
（1）性別

回答者のうち、男性が約44%、女性が約55%となってています。



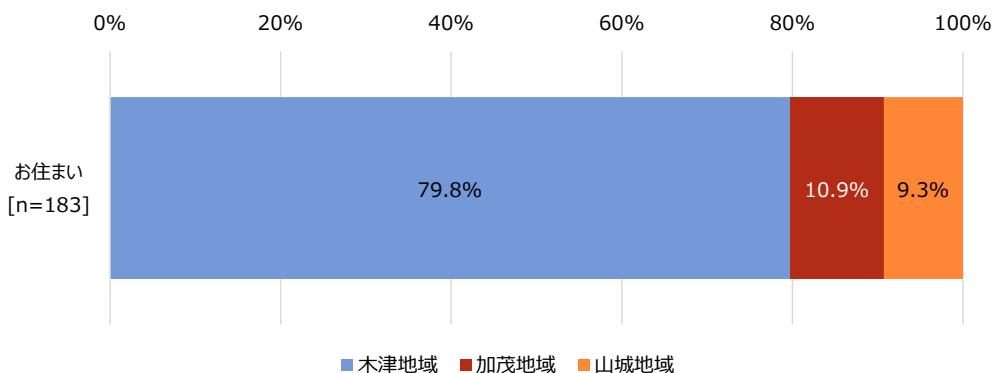
（2）年齢

回答者の年齢構成は下記のとおりで、中学生が約38%、高校生が約54%となっています。



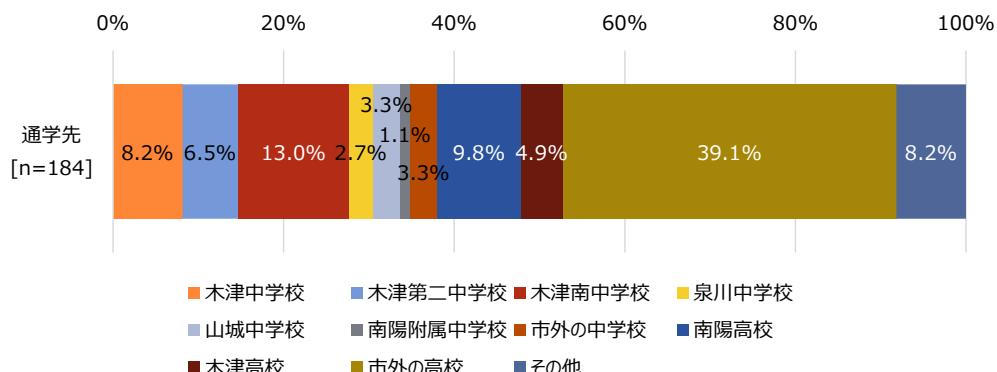
(3) 居住地域

回答者の居住地域については、木津地域が約8割、加茂地域、山城地域がそれぞれ約1割となって います。



(4) 通学先

回答者の通学先については、市外の高校が約39%で最も多く、次いで、木津南中学校（約13%）、南陽高校（約10%）となっています。市外の高校については、京都市、宇治市、奈良市、城陽市等が多くなっています。



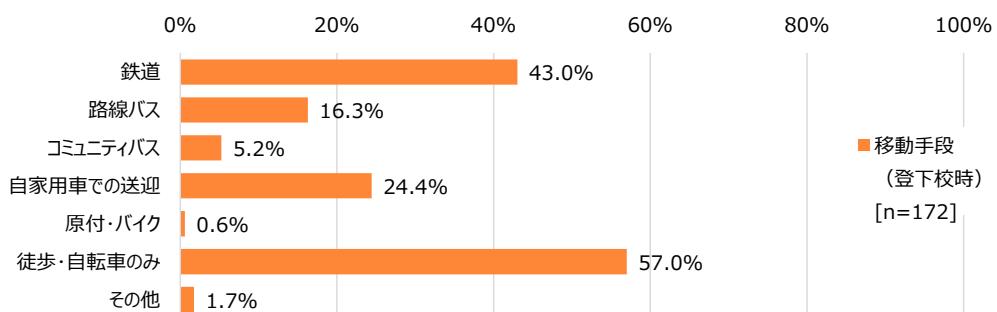
《市外の中学校》		2名以上回答
所在地	人数	
奈良市	3	
京都市	2	

《市外の高校》		2名以上回答
所在地	人数	
京都市	21	
宇治市	17	
奈良市	9	
城陽市	7	
京田辺市	4	
奈良県	2	

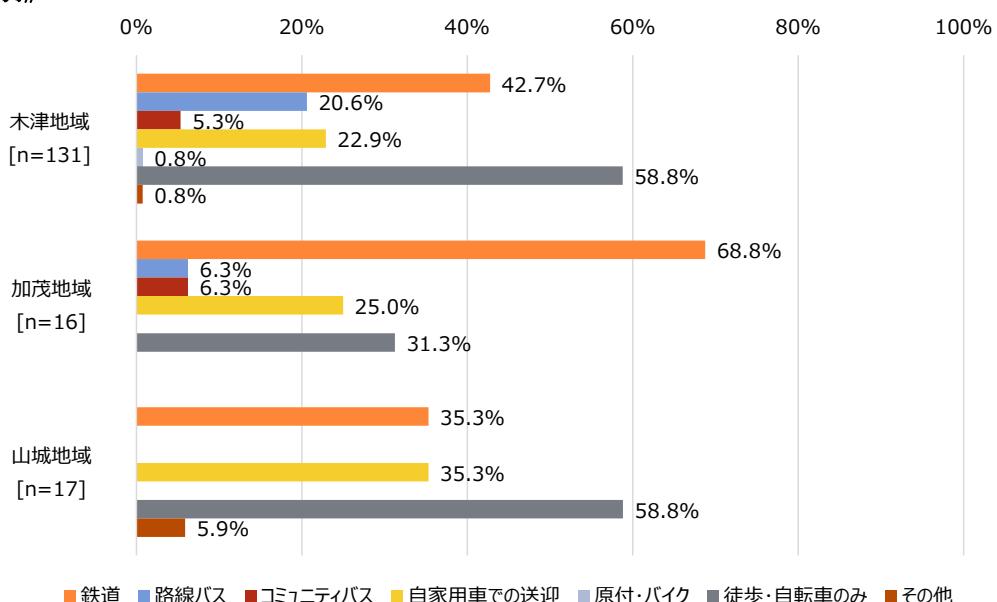
3.2 ふだんの外出について【質問2~3】

(1) 登下校時の移動手段【質問2】

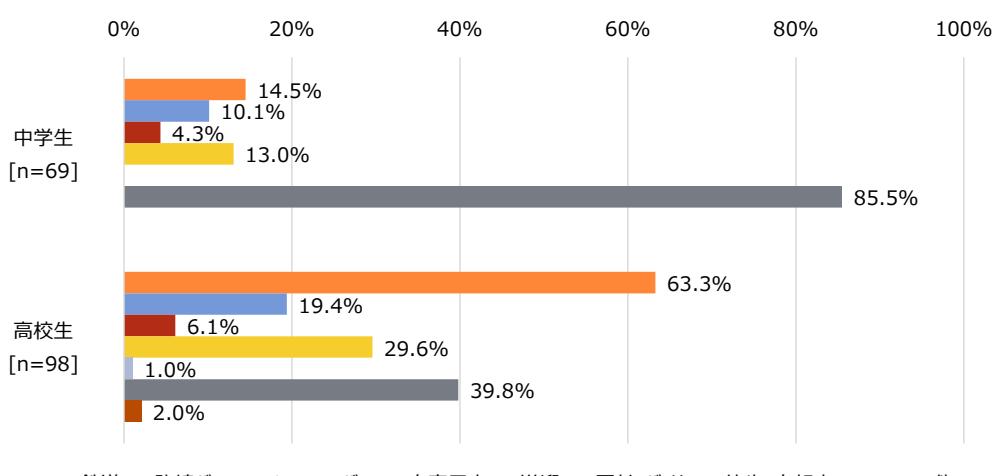
登下校時の移動手段については、徒歩・自転車が約57%で最も多く、次いで、鉄道（約43%）、自家用車での送迎（約24%）となっています。居住地域別に見ると、木津地域、山城地域では徒歩・自転車が最も多くなっていますが、加茂地域では鉄道が約69%で最も多くなっています。年齢別に見ると、中学生は徒歩・自転車による通学、高校生は鉄道による通学が主となっていますが、高校生の約30%が自家用車での送迎と回答しています。



《居住地域別》

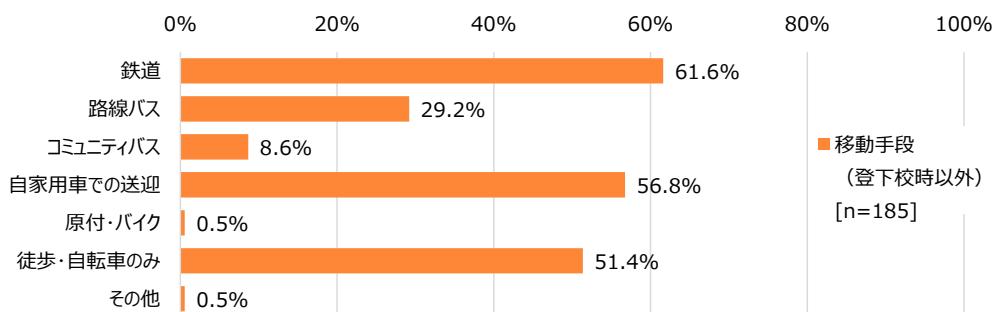


《年齢別》

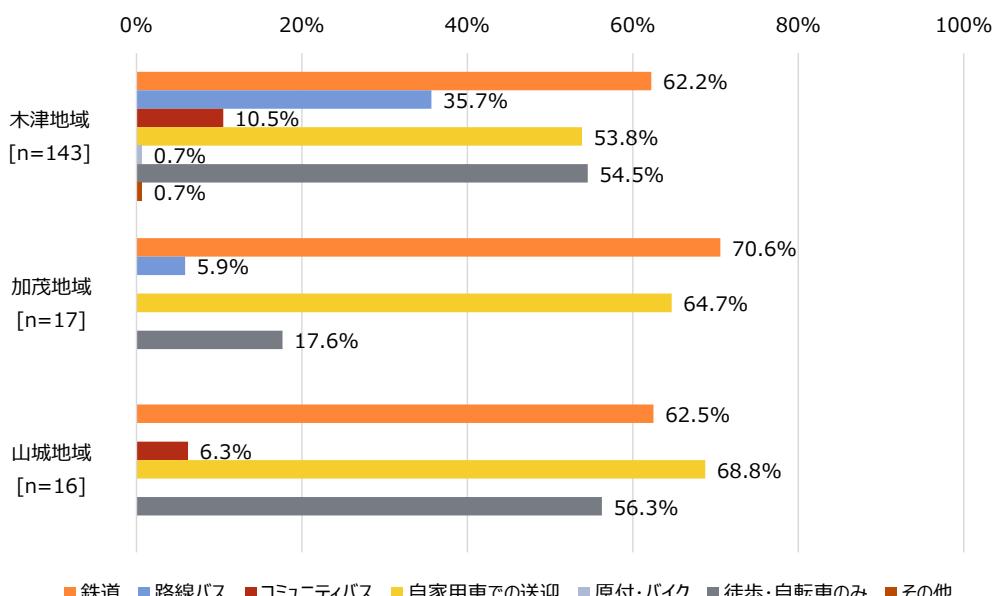


(2) 登下校時以外の移動手段【質問3】

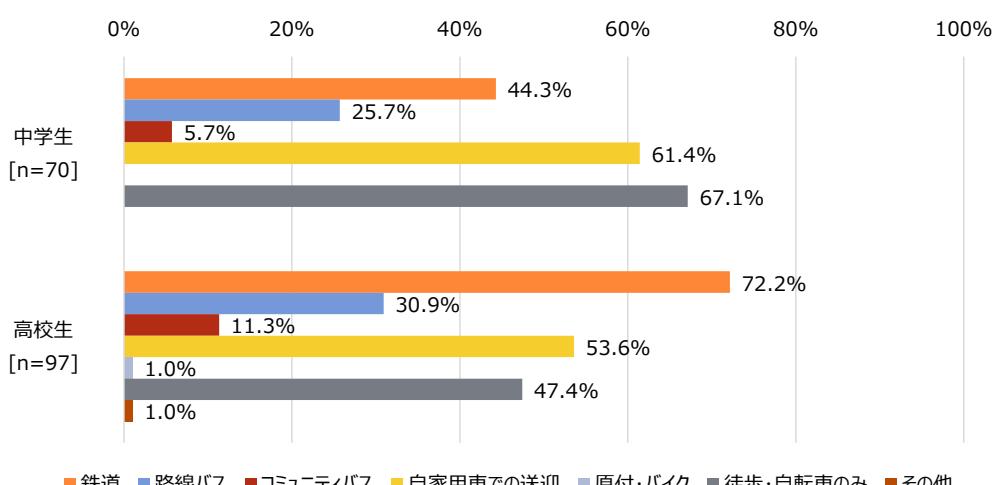
登下校時以外の移動手段については、鉄道が約62%で最も多く、次いで、自家用車での送迎（約57%）、徒歩・自転車のみ（51%）となっています。地域別に見ると、木津地域では他地域に比べて路線バスを利用する割合が高く、加茂地域は自転車・徒歩のみでの移動が少なく、鉄道を利用する割合が他地域に比べてやや高くなっています。年齢別に見ると、中学生は自転車・徒歩のみの割合が高いのに対し、高校生は鉄道を利用している割合が高くなっています。



《居住地域別》



《年齢別》



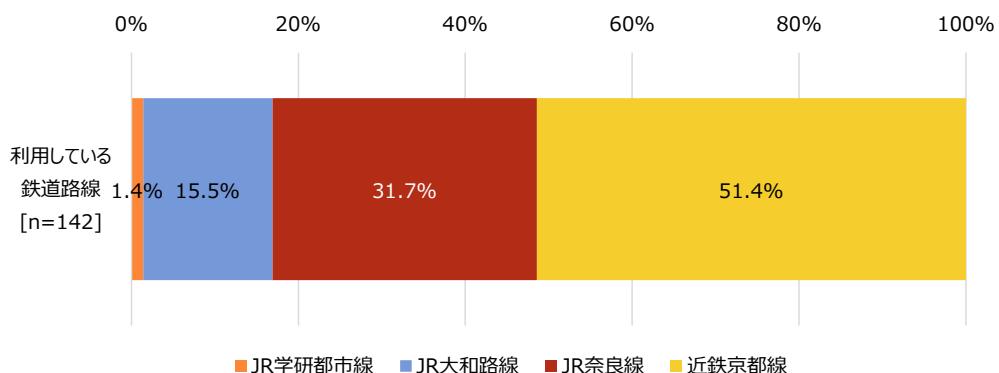
3.3 公共交通の利用に関して【質問4～質問7】

(1) 鉄道の利用に関して【質問4】

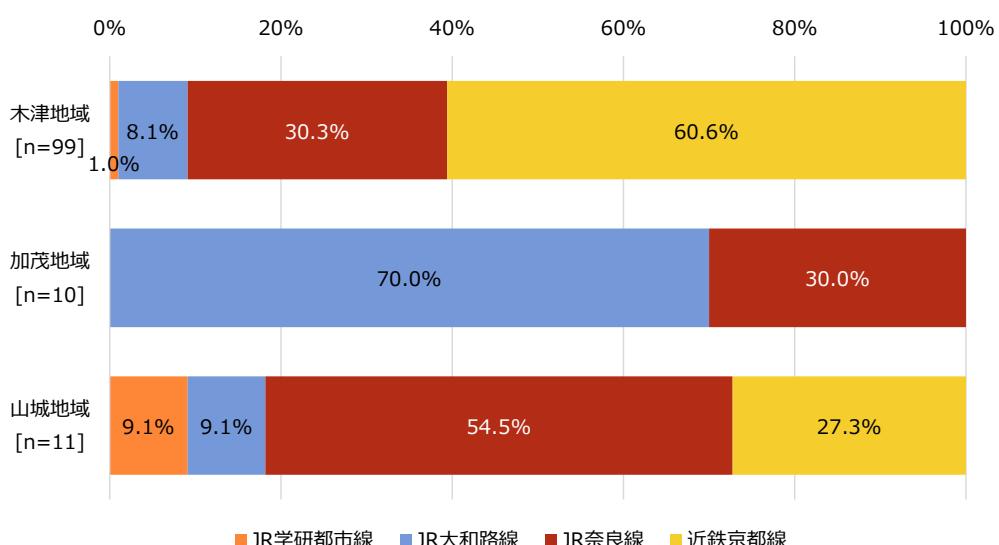
①主に利用している鉄道路線

利用している鉄道路線については、近鉄京都線が約51%と最も多く、次いでJR奈良線（約32%）、JR大和路線（約16%）となっています。

居住地域別に見ると、木津地域は近鉄京都線、加茂地域はJR大和路線、山城地域はJR奈良線の利用割合が高く、各路線が運行する地域における鉄道利用が多くなっています。



《居住地域別》

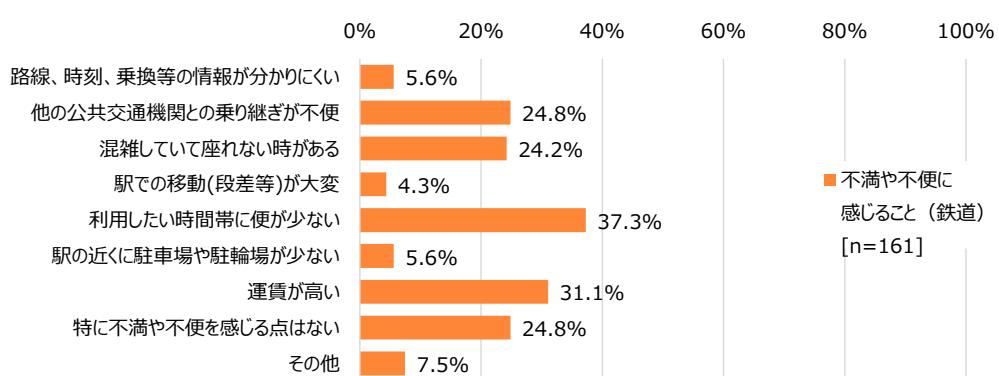


②鉄道を利用する際に不便や不満に感じること

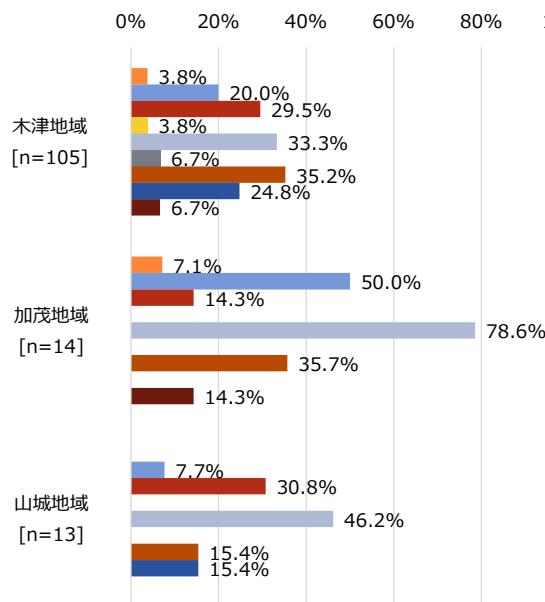
鉄道を利用する際に感じる不便や不満については、「利用したい時間帯に便が少ない」が約37%で最も多く、次いで、「運賃が高い」（約31%）が多くなっています。

居住地域別に見ると、木津地域は「運賃が高い」「利用したい時間帯に便が少ない」「混雑していて座れない時がある」、加茂地域は「利用したい時間に便が少ない」「他の公共交通との乗り継ぎが不便」、山城地域は「利用したい時間に便が少ない」「混雑していて座れない時がある」と回答した人が多くなっています。

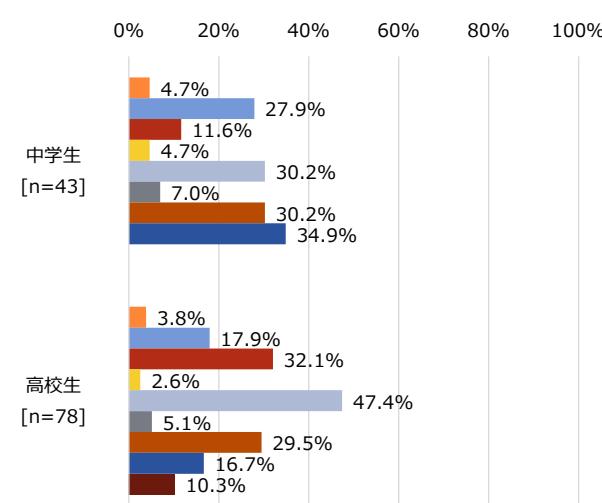
年齢別に見ると、中学生は「特に不満や不便を感じる点はない」で最も多く、次いで、「運賃が高い」「利用したい時間帯に便が少ない」、高校生は「利用したい時間帯に便が少ない」が最も多く、次いで「混雑していて座れない時がある」と回答した人が多くなっています。



《居住地域別》



《年齢別》

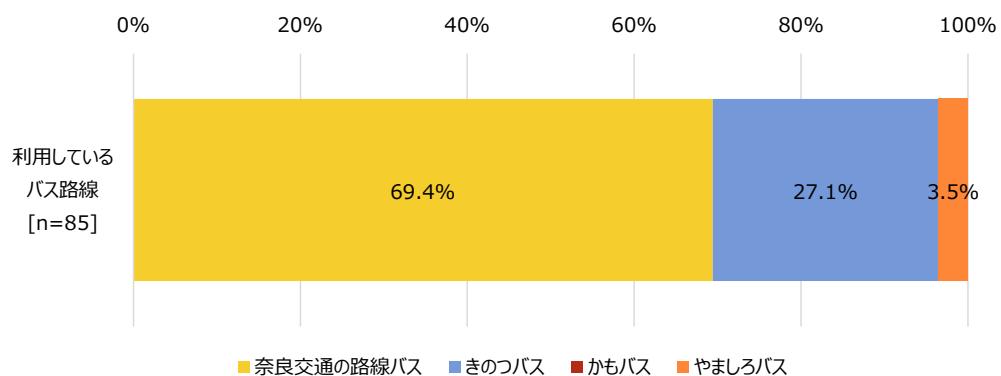


- 路線、時刻、乗換等の情報が分かりにくい
- 他の公共交通機関との乗り継ぎが不便
- 混雑していて座れない時がある
- 駅での移動(段差等)が大変
- 利用したい時間帯に便が少ない
- 駅の近くに駐車場や駐輪場が少ない
- 運賃が高い
- 特に不満や不便を感じる点はない
- その他

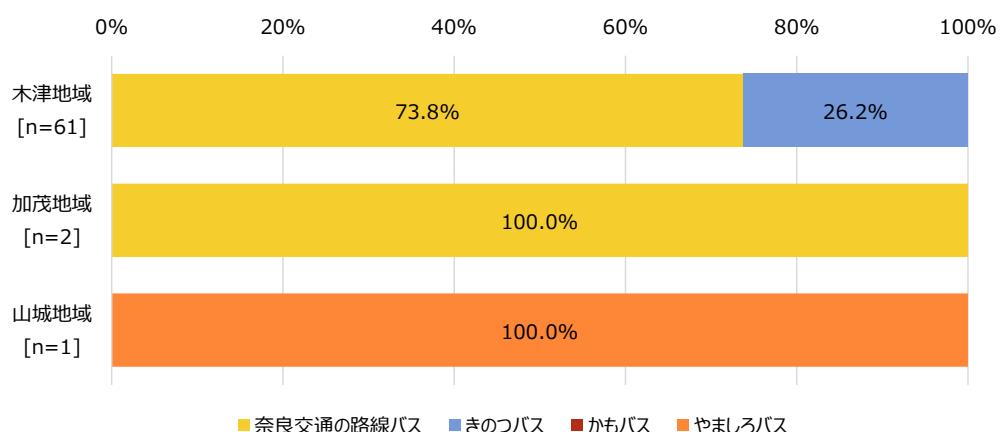
(2) バスの利用に関して【質問5】

①主に利用しているバス路線

利用しているバス路線については、奈良交通の路線バスが約 69%と最も多く、次いで、きのつバスが約 27%となっています。



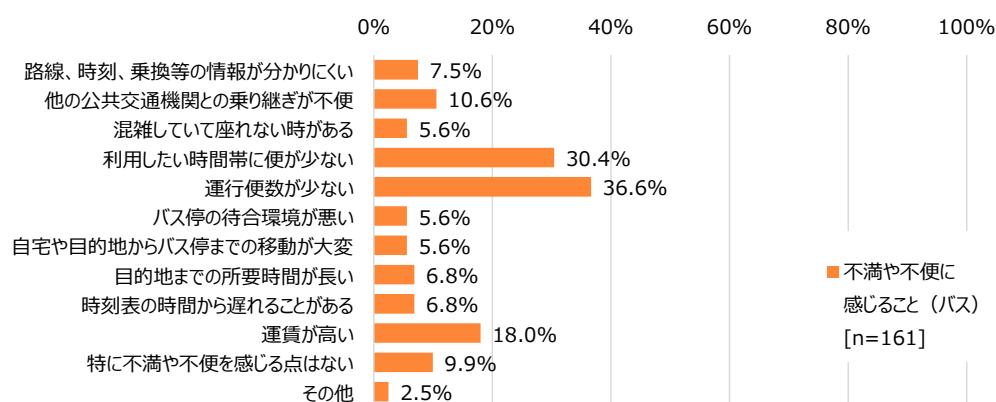
《居住地域別》



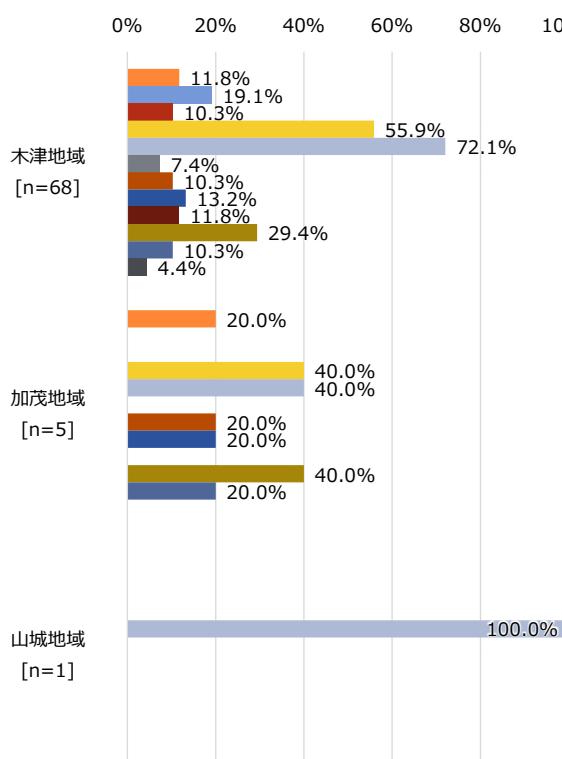
②バスを利用する際に不便や不満に感じること

バスを利用する際に感じる不便や不満については、「運行便数が少ない」が約37%で最も多く、次いで、「利用したい時間帯に便が少ない」（約30%）が多くなっており、居住地域にも同様の傾向が見られます。

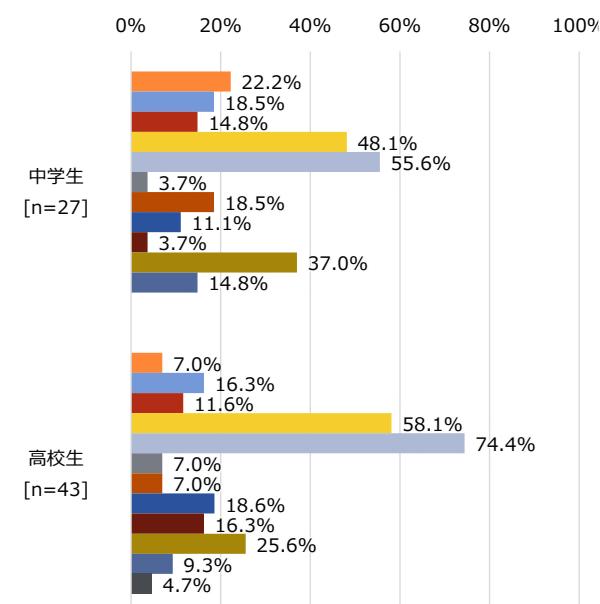
年齢別にも同様の回答傾向となっていますが、高校生のほうが、運行便数や運行時間帯に対して不満を感じる割合が多くなっています。



《居住地域別》



《年齢別》



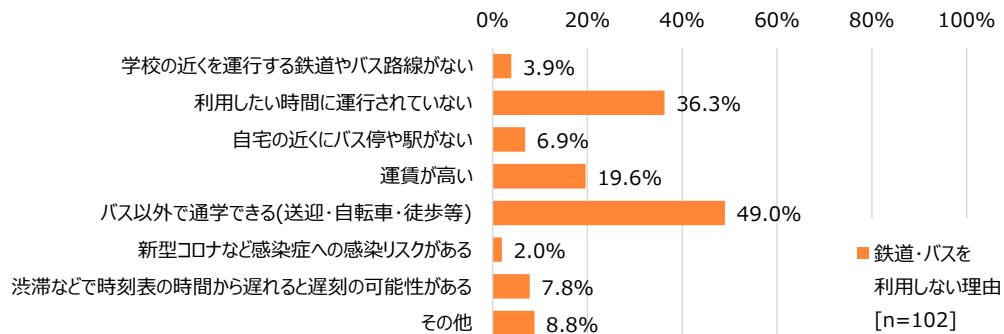
- 路線、時刻、乗換等の情報が分かりにくい
- 他の公共交通機関との乗り継ぎが不便
- 混雑していて座れない時がある
- 利用したい時間帯に便が少ない
- 運行便数が少ない
- バス停の待合環境が悪い
- 自宅や目的地からバス停までの移動が大変
- 目的地までの所要時間が長い
- 時刻表の時間から遅れることがある
- 運賃が高い
- 特に不満や不便を感じる点はない
- その他

(3) 鉄道・バスを利用しない理由【質問6】

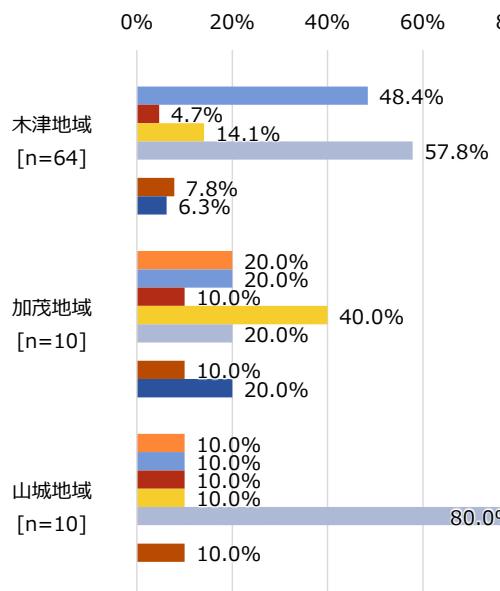
鉄道・バスを利用しない理由については、「バス以外で通学できる（送迎・自転車・徒歩等）」が約49%で最も多く、次いで、「利用したい時間に運行されていない」（約36%）が多くなっています。

居住地域別に見ると、木津地域・山城地域では「バス以外で通学できる（送迎・自転車・徒歩等）」、加茂地域では「運賃が高い」が最も多くなっています。

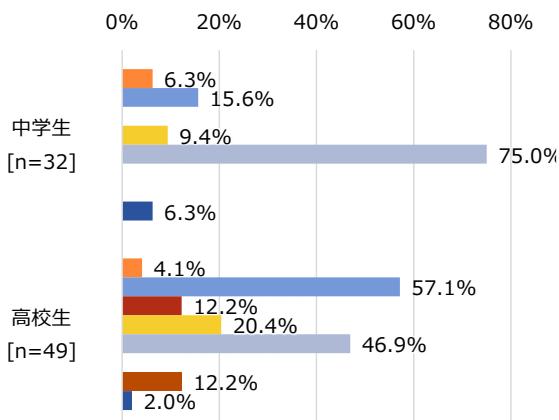
年齢別に見ると、中学生は「バス以外で通学できる（送迎・自転車・徒歩等）」、高校生は「利用したい時間に運行されていない」が最も多くなっています。



《居住地域別》



《年齢別》



- 学校の近くを運行する鉄道やバス路線がない
- 利用したい時間に運行されていない
- 自宅の近くにバス停や駅がない
- 運賃が高い
- バス以外で通学できる(送迎・自転車・徒歩等)
- 新型コロナなど感染症への感染リスクがある
- 渋滞などで時刻表の時間から遅れると遅刻の可能性がある

(4) バスや鉄道がもっと便利になる・利用したくなるアイデア(自由回答)【質問7】

バスや鉄道の公共交通がもっと便利になる・利用したくなるアイデアについては、運行本数に関する意見が最も多くなっており、次いで、運行ルートが多くなっています。

《分類項目別の回答者数》

項目	人数
1 運行本数について	28
2 運行ルートについて	10
3 バス停について	5
4 運賃について	6
5 その他	15